

第6次大野城市総合計画
前期基本計画総括

目次

1 第6次大野城市総合計画前期基本計画の総括について	
(1)第6次大野城市総合計画の構成について	1
2 総括方法について	
(1)めざそう値の達成状況	3
(2)小施策の数値目標の達成状況	3
3 結果概要について	
(1)めざそう値の達成状況	4
(2)小施策の数値目標の達成状況	4
4 各小施策の評価結果について	
(1)政策 01 地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり	8
(2)政策 02 未来を担う子どもたちが心豊かに育つまちづくり	30
(3)政策 03 誰もが自分らしくすこやかに生活できるまちづくり	40
(4)政策 04 都市と自然が共生した安全で安心なまちづくり	49
5 まちの姿アンケート結果	
(1)政策 01 地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり	64
(2)政策 02 未来を担う子どもたちが心豊かに育つまちづくり	74
(3)政策 03 誰もが自分らしくすこやかに生活できるまちづくり	83
(4)政策 04 都市と自然が共生した安全で安心なまちづくり	90

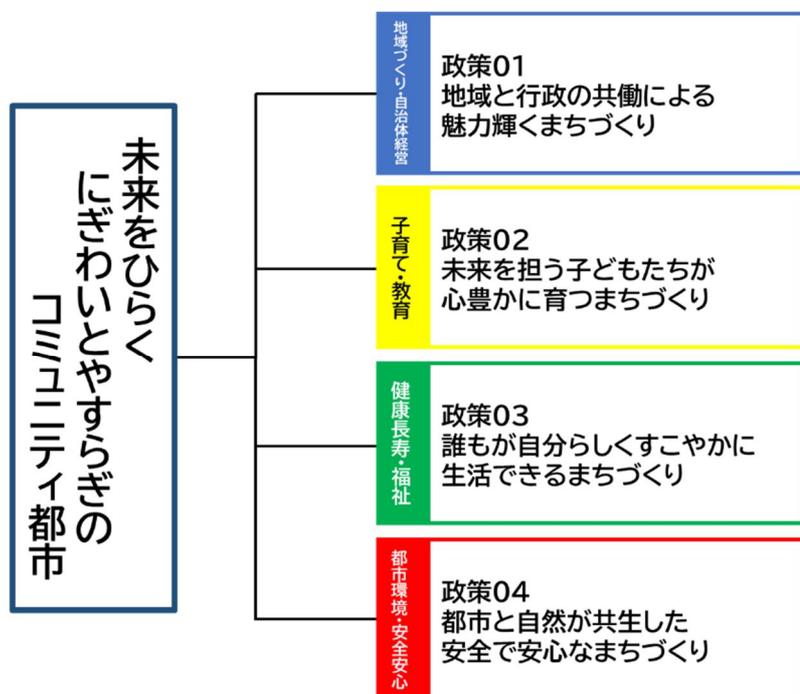
1 第6次大野城市総合計画前期基本計画の総括について

第6次大野城市総合計画前期基本計画（以下、「第6次前期基本計画」という。）の総括は、計画期間（平成31年度から令和5年度まで）における取組を振り返り、今後の施策の推進にいかしていくものです。

(1)第6次大野城市総合計画の構成について

①基本構想について

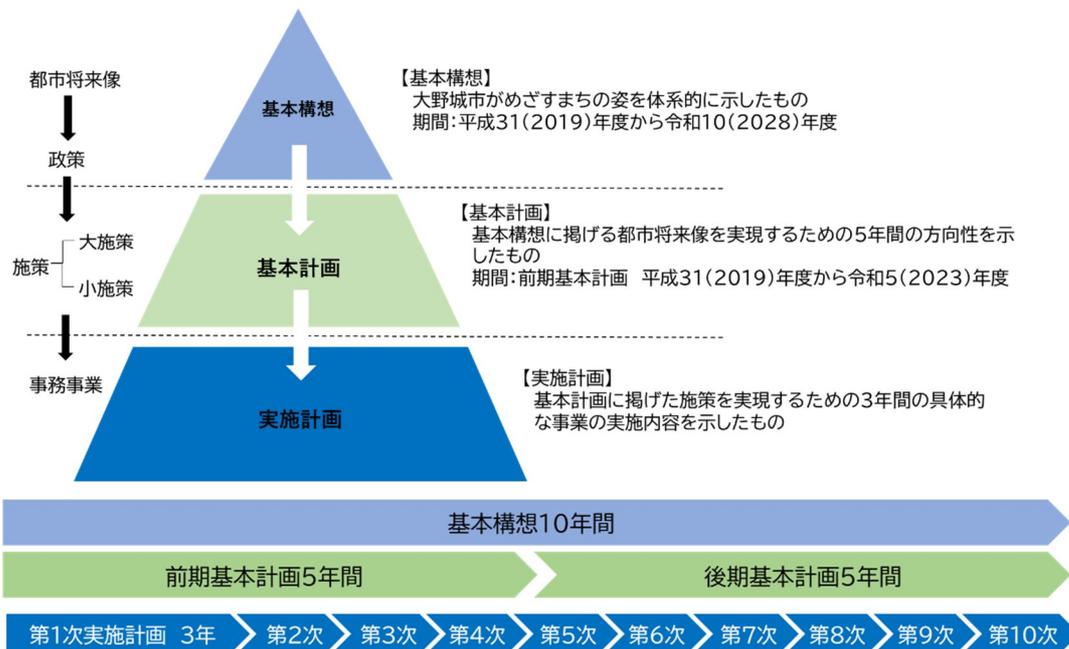
第6次大野城市総合計画の基本構想では、目指すべき都市将来像として「未来をひらく にぎわいとやすらぎのコミュニティ都市」を掲げています。この都市将来像の実現と市民満足度の向上のために、4つの政策を掲げ、それぞれに方向性を定めながら、計画的にまちづくりを進めてきました。



②第6次前期基本計画の体系について

基本計画は、基本構想に掲げる都市将来像の実現に向けた、今後5年間の市政運営の基本方針となるものです。第6次前期基本計画では、基本構想に示す4つの政策を実現するために、49の分野別の施策を示しています。

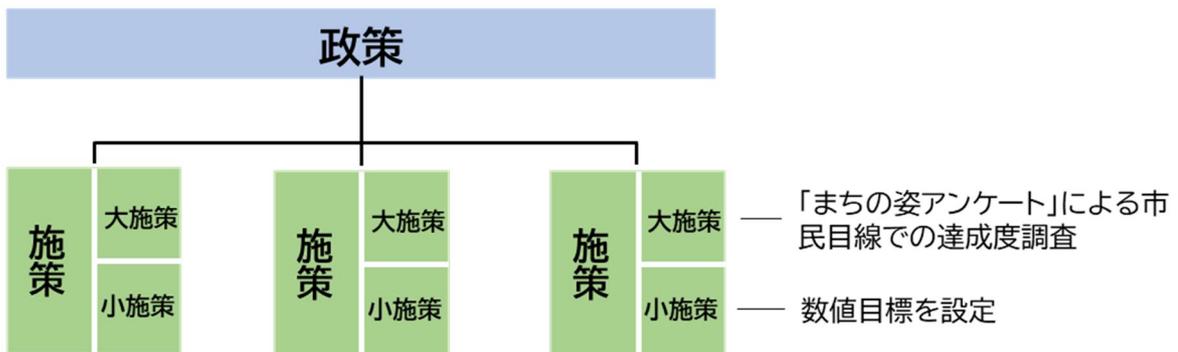
各施策には、大まかな基本目標を掲げた大施策と、具体的な内容を示した小施策に区分して整理し、大施策に基づいて、小施策を実施してきました。



③計画の進行管理について

第6次前期基本計画では、全ての小施策に具体的な数値目標を設定し、その進捗を管理しながら計画を実行してきました。

また、大施策については、特に市民に直接的に関係するものについて、市民を対象にした「まちの姿アンケート」により、目標となる「めざそう値」の達成度調査を行ってきました。



2 総括方法について

第6次前期基本計画の総括は、以下の観点で各大施策及び小施策の評価を行い、その結果をまとめました。

(1) めざそう値の達成状況

「めざそう値」は、全ての大施策のうち、特に市民に直接的に関係するものについて、その目標が達成された際のまちの達成度合いを指標化し、数値目標として表したものです。この数値目標に対する達成度を、毎年、市民を対象とした「まちの姿アンケート」により確認してきました。

本総括では、毎年実施してきた「まちの姿アンケート」の結果をまとめています。なお、アンケート結果の数値は以下の算定式で行います。

第6次大野城市総合計画前期基本計画に掲げる大施策ごとの達成状況について、次の選択肢から回答いただいている。

- A評価＝充分達成している
- B評価＝ほぼ達成している
- C評価＝まあまあ達成している
- D評価＝あまり達成されていない
- E評価＝ほとんど達成されていない

そして、達成度の指標化は、下記の算式により行う。

$$(A\text{評価回答数} \times 5\text{点} + B\text{評価回答数} \times 4\text{点} + C\text{評価回答数} \times 3\text{点} + D\text{評価回答数} \times 2\text{点} + E\text{評価回答数} \times 1\text{点}) \div (\text{総回答数} - \text{無回答数})$$

したがって、指標の上限は「5」、下限が「1」、中間値が「3」となる。

(2) 小施策の数値目標の達成状況

各小施策に設定している数値目標の達成率を以下の基準で評価しました。

◆評価基準◆

- 数値目標の達成率が、
- 100%以上 : S 評価
- 75%以上100%未満 : A 評価
- 50%以上75%未満 : B 評価
- 50%未満 : C 評価

3 結果概要について

「2 総括方法について」での評価結果概要は以下のとおりです。なお、各施策の詳細については、7ページ以降に掲載しています。

(1)めざそう値の達成状況

令和5年度に実施したまちの姿アンケートの結果を最終結果として、前期基本計画策定時の当初値との比較を行いました。めざそう値を達成した施策は以下のとおりです。

【めざそう値調査結果】

	めざそう値を設定した施策数	めざそう値を達成した施策数	達成した施策
政策01	9	2	地域資源の活用 文化財の調査・保護・啓発
政策02	8	1	教育支援の充実と施設の整備
政策03	6	0	-
政策04	6	1	上下水道施設の整備と維持管理
合計	29	4	

(2)小施策の数値目標達成状況について

令和5年度の各小施策の数値目標の達成率による評価は以下のとおりとなりました。

【評価結果】

	S 評価	A 評価	B 評価	C 評価	合計
政策 01	21	11	4	3	39
政策 02	7	8	3	1	19
政策 03	6	3	3	0	12
政策 04	15	8	2	1	26
合計	49	30	12	5	96

【評価基準】

数値目標の達成率が100%以上はS評価、75%以上100%未満はA評価、50%以上75%未満はB評価、50%未満はC評価

めざそう値及び小施策の数値目標達成状況一覧

政策	大施策	6総前期 現状値	めざそう値	令和5年度 結果	めざそう 値との差	小施策		指標	目標値	単位	実績値	達成率	評価		
						01	02								
政策01	01 地域と行政の共働	3.02	3.27	3.02	-0.25	01	パートナーシップによるまちづくり	市民公益活動促進プラットフォームを通して、市民などが公益活動を実践した年間件数	62,400	件	26,786	42.9%	C		
						02	都市内分権の推進	公民館・集会所およびコミュニティセンターの年間利用者数	844,500	人	725,185	85.9%	A		
	02 産業の振興	3.24	3.41	3.03	-0.38	01	農業の振興	市の事業を通して、都市農業の振興効果を受けた年間農家・市民数	700	人	562	80.3%	A		
						02	商工業の振興	市の事業を通して、商工業の振興効果を受けた年間事業所数	850	事業者	1,228	144.5%	S		
	03 地域資源の活用	2.84	3.18	3.20	+0.02	01	地域資源の活用によるまちの魅力向上	市や支援団体などが実施するにぎわいづくり事業の年間参加者数	87,000	人	85,967	98.8%	A		
						02	多文化共生と国際交流の推進	市や支援団体などが実施する国際化推進事業の年間参加者数	1,300	人	1,234	94.9%	A		
						03	生涯学習施設の計画的な更新	「公共施設等マネジメント計画」などに基づく、生涯学習施設の事業進捗率	100	%	100	100.0%	S		
	04 心のふるさと館を核としたふるさと意識の醸成	3.15	3.35	3.16	-0.19	01	心のふるさと館の活用	「心のふるさと館」年間来館者数	100,000	人	111,659	111.7%	S		
	05 文化財の調査・保護・啓発	2.91	3.12	3.14	+0.02	01	文化財の調査と研究	報告書作成冊数	35	冊	43	122.9%	S		
						02	文化財の保護と整備	文化財整備事業面積	19,500	m ²	17,545	90.0%	A		
						03	文化財の啓発と活用	市が実施する文化財の普及啓発事業の年間参加者数	8,500	人	8,791	103.4%	S		
	06 生涯学習の推進	2.51	2.81	2.75	-0.06	01	生涯学習活動の振興	市や支援団体などが実施する生涯学習に関する講座などの年間参加者数	59,700	人	36,056	60.4%	B		
								まどかびあ図書館の図書貸出年間利用者数	234,500	人	254,311	108.4%	S		
	02	芸術文化の振興	「(仮称)芸術文化振興プラン」の進捗率	60	%	60	100.0%	S							
									07 生涯スポーツの推進	2.89	3.21	3.08	-0.13	01	スポーツの普及啓発と施設の維持管理
	08 人権教育・啓発と男女共同参画の推進	3.04	3.26	3.00	-0.26	01	人権が尊重されるまちづくり	市が実施する人権・同和問題関連の講座・研修会の年間参加者数	1,050	人	2,324	221.3%	S		
								02	男女共同参画社会の実現	市や支援団体などが実施する男女共同参画関連の講座・研修会の年間参加者数	25,500	人	18,282	71.7%	B
	09 戦略的自治体経営と行政改革の推進	-	-	-	-	01	総合計画の管理	総合計画記載の主な取り組みの実行率	98	%	99	101.0%	S		
								02	行政改革の推進	行政評価を踏まえた施策の業務改善実行率	80	%	93	116.3%	S
								03	政策的秘書業務の実施	市長・副市長の公務補助(随行など)の年間対応日数	365	日	365	100.0%	S
	10 情報提供の充実と情報の管理	2.74	3.04	2.85	-0.19	01	情報提供と広聴制度の充実	市SNSのフォロワー数	10,500	人	23,732	226.0%	S		
								02	情報公開の推進	公文書開示請求から14日以内の開示率	100	%	95	95.0%	A
								03	個人情報の保護	自己情報開示請求から14日以内の開示可否決定率	100	%	75	75.0%	A
	11 情報化の推進	-	-	-	-	01	情報化の推進	庁内システムに対する職員の満足度	90	%	75	83.3%	A		
								02	情報セキュリティの確保	情報セキュリティに関する職員の習熟度	100	%	89.5	89.5%	A
	12 人材の育成と活用	-	-	-	-	01	人材の育成と活用	職員一人当たりの年間時間外勤務の時間数	180	時間	228	78.8%	A		
	13 法令に基づく公平公正な行政運営の推進	-	-	-	-	01	法令に基づく公平公正な行政運営の推進	行政不服審査請求に対する認容裁決の件数	0	件	1	0.0%	C		
								02	公正な選挙事務と統計調査の実施	市が実施する選挙啓発事業に参加し、「選挙で投票に行こうと考えた」市民数	2,500	人	717	28.7%	C
	14 健全な財政運営と契約の透明性・公平性の確保	-	-	-	-	01	健全な財政運営	経常収支比率	85	%	86.6	101.9%	S		
02								契約の透明性と公平性の確保	上半期(9月末)発注予定工事の発注率	100	%	100.0	100.0%	S	
15 公有財産の適正な管理と調整	-	-	-	-	01	公有財産の適正な管理と調整	公共施設等マネジメント関連計画に基づく、公共施設(ハコモノ・インフラ)の事業進捗率	100	%	71	71.0%	B			
16 適正かつ公平な課税の実施	-	-	-	-	01	適正な税務事務の実施	市税関係手続きに関する窓口での職員説明に対する市民理解度	100	%	99	99.0%	A			
17 税負担の公平性と税務事務の信頼性の確保	-	-	-	-	01	収納窓口の充実と適正な収納業務の実施	市税収納率	99.4	%	99.49	100.1%	S			
18 公金の適正な管理と運用	-	-	-	-	01	公金の適正な管理と運用	審査日2日前までの伝票審査率	100	%	100	100.0%	S			
19 円滑な監査の実施	-	-	-	-	01	円滑な監査の実施	監査などの対象課及び団体からの提出書類に基づく実施3日前までの調査資料作成率	100	%	100	100.0%	S			
20 円滑な議会運営	-	-	-	-	01	円滑な議会運営と情報提供の充実	滞りなく運営された定例会の本会議の年間開催割合	100	%	100	100.0%	S			
21 総合的な窓口サービスの向上と適正処理	-	-	-	-	01	総合的な窓口サービスの向上	窓口全般に関する市民満足度	90	%	90	100.0%	S			
							02	住民基本台帳関連業務の適正な実施	住民基本台帳関係手続きに関する窓口での職員説明に対する市民理解度	95	%	90	94.7%	A	
							03	住居表示と戸籍関係事務の適正な処理	戸籍関係手続きに関する窓口での職員説明に対する市民理解度	100	%	100	100.0%	S	

**第6次大野城市総合計画
前期基本計画
小施策評価結果**

政策 01

地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり

小施策評価結果

政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり									
大施策	01	地域と行政の共働									
めざそう値	市民が地域の中で主体的にまちづくりに関わりやすい環境が整っており、市民と行政が連携し、支え合いながらまちづくりが進められている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	3.02	3.27	3.04	3.01	3.02	3.06	3.02	-0.25	±0.00	P64	
現状と課題	<p>これまで、本市ではコミュニティセンターを拠点として、自助・共助・公助の組織体制の充実を図り、パートナーシップによるまちづくりと都市内分権を進めてきました。</p> <p>このような取り組みを背景に、地域課題の解決を地域で行う機運が高まりを見せる中、地域活動の担い手不足や活動自体の見える化、自助・共助・公助の主体となる組織のさらなる連携などが課題となっています。</p>										
大施策の基本目標	<p>これまで市民が築き上げてきた4つの地区コミュニティを基盤として、市民と行政が役割を明確にしつつ、地域の課題解決を図っていくために、市民と市民、市民と行政のパートナーシップを強化していきます。</p> <p>また、まちづくりの主役である市民が主体的に地域活動に関わりやすい環境を整えます。</p>										

小施策	01	パートナーシップによるまちづくり	小施策の基本目標	市民や職員に対するパートナーシップ意識の普及・啓発や、多彩な市民力、多様な職員力をさらに活かしていくためのシステムづくりを行います。							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価	
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
市民公益活動促進プラットフォームを通して、市民などが公益活動を実践した年間件数		件	62,400	26000	35100	44200	53300	62400	42.9%	C	
				13953	15572	17901	24712	26786			
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		活動登録を行っていない団体があるなど、公益活動を行っていないながらもプラットフォーム制度の活用に至っていないケースがある。令和5年度に新型コロナウイルス感染症が2類から5類に引き下げられたことにより、活動が活発になっていくことが見込まれることから、引き続き、活動登録を行っていない団体へのアプローチを行っていく。また、ボランティアの裾野を広げるために小中学校とも連携しながら制度周知に努めたい。									

小施策	02	都市内分権の推進	小施策の基本目標	市民自らが、市民により身近なところで、地域の実情や特性にあったサービスを主体的に運営・実施できる環境を整えます。							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価	
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
公民館・集会所およびコミュニティセンターの年間利用者数		人	844,500	811400	819500	827700	835900	844500	85.9%	A	
				662897	263040	552754	611264	725185			
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		公民館については、コロナ禍は利用者が減少したが、公民館で文庫室の自由開放やイベント等を実施したことに伴い、コロナ前よりも利用者が増加している。令和6年度以降は、公民館があらゆる世代間交流の場となるよう、主に土日の利用促進のための仕組みや効果的な情報発信の方法を検討していく。また、コミュニティセンターについては、コロナ禍により利用者数が一時減少したものの、イベントの実施、HP・SNSなどでの情報発信、令和4年度に行った室場の利用条件の変更などにより、コロナ禍前の利用者数の水準に近づいてきている。令和6年度にコミュニティセンターのホームページを改修しており、更に分かりやすい情報発信に努めるとともに、「すまっぼん(利用状況確認ツール)」の利用促進を行っていく。									

小施策	-	-	小施策の基本目標								
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価	
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等											

政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり									
大施策	02	産業の振興									
めざそう値	市内の商工業が活気にあふれ、精力的に活動しているほか、市街地と農地が共存し、農地の利活用が進められている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	3.24	3.41	3.22	3.05	3.02	3.10	3.03	-0.38	-0.21	P65	
現状と課題	都市化が進む中、地域の農作物の利用を拡大する地産地消の推進や、都市農地の保全と有効活用など、都市農業の持つ多様な機能をさらに発揮することが求められています。 また、商工業においては、経済社会情勢の変化にあわせ、地域に応じた事業者への育成・支援のほか、創業の促進とそれに伴う雇用の創出が求められています。										
大施策の基本目標	地産地消の推進と、減少傾向にある都市農地の保全と多面的な活用を進め、市街地と都市農地が共存した良好な景観を形成します。 また、既存の商工業のさらなる活性化に向けた支援を進めるほか、地域中小企業の創業・事業再生の支援を強化し、商工業の持続的発展を促します。										

小施策	01	農業の振興	小施策の基本目標	地元農家への支援や地産地消事業の推進を継続し、都市農業の安定的な継続と振興を図ります。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市の事業を通じて、都市農業の振興効果を受けた年間農家・市民数		人	700	688	682	676	670	700	80.3%	A
				592	474	455	547	562		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		本市の農地は、その約7割が市街化区域にあり、年々、転用利用が進むことで農家の営農規模が縮小していく現状は止めようがない状況である。本事業を通じ、地域の作付作物や農業への市民の関心強化を図り、現存する農地を維持していきたい。								

小施策	02	商工業の振興	小施策の基本目標	商店街や中小企業への支援を通じて市内事業者の経営安定を図るほか、創業の促進とそれに伴う新たな雇用の創出を進め、商工業の振興を図ります。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市の事業を通じて、商工業の振興効果を受けた年間事業所数		事業者	850	816	830	832	835	850	144.5%	S
				826	974	1019	1192	1228		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		市内商工業の持続化を図ることを目的に、国・県の施策にあわせた新規中小企業支援施策や新規創業支援施策の調査・研究と施策立案を検討していきたい。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり									
大施策	03	地域資源の活用									
めざそう値	市内の自然・歴史・産業・イベント・施設・人などの地域資源の魅力が活かされ、多くの人でにぎわっている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	2.84	3.18	2.97	2.97	3.03	3.28	3.20	+0.02	+0.36	P66	
現状と課題	近年、個人が各々の興味に応じて目的地を選び、地域特有の食文化や体験、地元の人々との交流を楽しむという着地型観光が目立っており、本市でも地域資源の活用に向けたさまざまな取り組みが進められています。交流人口が増加する中、市内の外国人も年々増加傾向にあり、地域の中で安全・安心に生活できる環境づくりや、国際感覚豊かな人づくりの重要性が増してきています。										
大施策の基本目標	歴史、文化、産業、施設などの地域資源を掘り起こし、その魅力をつないでいくことで、まちの活力を創出し、交流人口や定住人口の増加を図ります。また、外国人も含めた全ての人が地域の中で活躍し、その魅力を発揮することができる環境づくりを進めます。										

小施策	01	地域資源の活用によるまちの魅力向上	小施策の基本目標	市民だけでなく、来訪者にとっても魅力的な地域資源の発信と活用を図り、まちのにぎわいづくりを推進します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市や支援団体などが実施するにぎわいづくり事業の年間参加者数		人	87,000	81000	82500	84000	85500	87000	98.8%	A
				29604	1261	9031	80550	85967		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		令和元年～3年度の実績値が目標値と大きく乖離しているのは各イベントが台風やコロナの影響により開催中止・延期となったことによるもの。令和4年度は、第40回の記念回となる「おおの山城大文字まつり」が4年振りに盛大に開催されたことで大きく数値が回復した。令和5年度は、目標達成とはならなかったが、「おおの山城大文字まつり」が通常回として過去最高の来場客数を記録したり、「ONOJO ChristmasMarket」などの新事業を展開することができ、成果の拡大が見られた。市内外問わず多くの人々に大野城市に興味を持ってもらうために、マンネリ化の防止や更なる成果の拡大を目指し、新たな試みや更なるPRを行っていく。								

小施策	02	多文化共生と国際交流の推進	小施策の基本目標	在住外国人のための講座の実施や情報の発信に加え、国際交流協会などの関係機関と連携した相談体制の充実を図り、安心して暮らせる環境を提供します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市や支援団体などが実施する国際化推進事業の年間参加者数		人	1,300	1204	1220	1236	1252	1300	94.9%	A
				1039	267	247	427	1234		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		これまで中止、縮小となっていたイベント等も再開され前年度より増加している。今後も交流の機会を創出していく。								

小施策	03	生涯学習施設の計画的な更新	小施策の基本目標	「まどかびあ」や公民館、コミュニティセンターなど、魅力あるまちづくりと、市民活動の拠点となる生涯学習施設の計画的な更新を進めます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
「公共施設等マネジメント計画」などに基づく、生涯学習施設の事業進捗率		%	100	37	55	66	83	100	100.0%	S
				37	55	65	84	100		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		予定どおり改修を確実に実施したことで、施設の安全と長寿命化を図ることができた。今後は、個別施設計画及び毎年の施設点検結果に基づき、引き続き、適切な改修を実施していく。								

政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり									
大施策	04	心のふるさと館を核としたふるさと意識の醸成									
めざそう値	「心のふるさと館」を核として、市民が「ふるさと大野城」に誇りを持ち、愛着が深まるようなまちづくりが進められている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	3.15	3.35	3.15	3.14	3.18	3.22	3.16	-0.19	+0.01	P67	
現状と課題	<p>パートナーシップによるまちづくりを進めるには、市民であることに誇りを持ち、地域への愛着を深める、ふるさと意識を醸成し、「ふるさと大野城」を次代につなげていくことが求められています。</p> <p>また、歴史や産業、文化などの地域資源の活用により、子どもから高齢者まで世代を超えた交流や活動の場を創出し、市内外へ「ふるさと大野城」の魅力を発信することが必要です。</p>										
大施策の基本目標	<p>「心のふるさと館」を核として、市民のふるさとに対する理解を深めていくとともに、地域資源を活用したにぎわいづくりや市民の多世代交流を創出し、心の拠り所としての「ふるさと大野城」を次代につなげていきます。</p> <p>併せて、市外から本市への来訪につながるような、魅力ある事業を展開していきます。</p>										

小施策	01	心のふるさと館の活用	小施策の基本目標	歴史・子ども・にぎわいを軸として、各種展示や事業の展開による「心のふるさと館」の活用を進めます。							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価	
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
「心のふるさと館」年間来館者数		人	100,000	100000	100000	100000	100000	100000	111.7%	S	
				98980	43794	43314	85779	111659			
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		<p>令和5年度は、春季・夏季を中心とした特別展に非常に多くの方に観覧いただいたこと、また年間を通じて冠事業として開館5周年記念事業を掲げた事業展開を行ったことなどにより、年間来館者数が令和4年度比で約3割増となり、開館以来、目標としてきた10万人を大きく上回る、11万人を超える多くの方に来館いただいた。</p> <p>なお、令和5年度の来館者数を令和6年度以降も維持していくため、各事業のターゲットをしっかりと行い、大野城心のふるさと館のさらなる魅力の創出と館スタッフの英知が紡ぎ出す新たな可能性により、市民ミュージアムとしての役割をより一層果たしていくとともに、本市の地域性を活かしたにぎわいの創出につなげていく。</p>									

小施策	-	-	小施策の基本目標								
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価	
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等											

小施策	-	-	小施策の基本目標								
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価	
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等											

政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり									
大施策	05	文化財の調査・保護・啓発									
めざそう値	文化財の調査・保護を進め、次の世代に残していくとともに、啓発活動などを通じて、文化財を大切に思い、地域を愛する心が育まれている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	2.91	3.12	3.01	3.13	3.13	3.19	3.14	+0.02	+0.23	P68	
現状と課題	本市は市名の由来となっている国指定特別史跡「大野城跡」や「水城跡」など、多くの文化財に恵まれています。市内では、これまで多くの文化財の調査・研究や保護・整備が進められてきました。 近年は文化財を知り、守るだけでなく、まちづくりに活かしていく取り組みを重点的に進めており、ふるさと意識の醸成とまちの活力創出やにぎわいづくりへの活用が求められています。										
大施策の基本目標	市民のふるさと意識の醸成と精神的な豊かさを育む一助として、市内文化財の調査や研究、保護・整備を進めるとともに、活用に努め、文化財を活かしたまちづくり、人づくり、にぎわいづくりを促進し、ふるさとを愛し、地域を愛する心豊かな市民の育成に努めます。										

小施策	01	文化財の調査と研究	小施策の基本目標	文化財の調査と研究を行い、その成果を報告書に取りまとめるとともに、広報紙やホームページ、説明会などを活用し、市民に対して成果を分かりやすく発信するように努めます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
報告書作成冊数		冊	35	5	14	21	34	35	122.9%	S
				6	15	25	34	43		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		令和4年度に発掘調査を実施した遺跡の報告書と併せて委託事業などを通じて過去に調査した遺跡の報告書も刊行することができた。さらに地域の文化財調査成果として、米軍ハウスなど戦争関連遺産の調査研究成果をとりまとめた報告書を刊行することができた。								

小施策	02	文化財の保護と整備	小施策の基本目標	「水城跡」や「牛頸須恵器窯跡」などの史跡指定・買い上げを行い、保護を行った遺跡について整備計画を策定し、その計画に基づいて整備を進めます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
文化財整備事業地面積		m ²	19,500	13505	15905	15905	17000	19500	90.0%	A
				13505	13505	15360	16380	17545		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		令和5年度は水城跡の樹木伐採を行った。目標未達成の要因としては、牛頸須恵器窯跡整備事業のスケジュール延伸が挙げられる。今後、「地域の宝」として愛される史跡整備を目指して、十分に協議を行いながら着実に事業を進めたい。								

小施策	03	文化財の啓発と活用	小施策の基本目標	文化財を身近に感じてもらえるように、インターネットなどを通じた情報発信を進めます。また、「心のふるさと館」での各種講座や史跡めぐりなどを充実させ、ふるさと意識の醸成とまちづくりへの有効活用を努めます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市が実施する文化財の普及啓発事業の年間参加者数		人	8,500	8500	8500	9000	9000	8500	103.4%	S
				9072	6806	3054	12851	8791		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		既存の事業実施のほか、新たなコンテンツとして日本遺産「古代日本の「西の都」」のストーリーを活かしたバスツアーや発掘調査現地説明会とイベントを組み合わせ実施など、新たな事業を展開し、確実に参加者を確保した。								

政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり									
大施策	06	生涯学習の推進									
めざそう値	「まどかびあ」やコミュニティセンター、公民館などにおいて、学習の機会や場所が整っており、生涯学習や芸術文化活動などを通して、地域の人と人のつながりが深まっている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	2.51	2.81	2.71	2.79	2.81	2.85	2.75	-0.06	+0.24	P69	
現状と課題	「まどかびあ」を核として、市民の活動拠点であるコミュニティセンターや公民館などで、生涯学習や芸術文化に親しむ市民風土が醸成され、市民が主体となった活動が展開されています。そのような中、市民の生きがいのさらなる創出を目指し、自由に学習の機会を選択できる学びやすい環境づくりが求められています。										
大施策の基本目標	「まどかびあ」やコミュニティセンター、公民館などの生涯学習施設の円滑な運営管理と市民参画による生涯学習活動の展開を進め、各種情報の提供や多様な市民ニーズに即した学習の場を提供します。また、生涯にわたって学ぶことができる環境づくりを進めるほか、読書活動や芸術文化活動の振興を通して、市民の心の豊かさを育みます。										

小施策	01	生涯学習活動の振興			小施策の基本目標	生涯学習施設と連携しながら、生涯学習活動のさらなる充実や図書にふれる機会の創出など、市民が生涯学習や読書活動を行いやすい環境をつくりまします。					
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価	
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
市や支援団体などが実施する生涯学習に関する講座などの年間参加者数		人	59,700	57320	57890	57890	58470	59700	60.4%	B	
				40949	20958	22128	29290	36056			
まどかびあ図書館の図書貸出年間利用者数		人	234,500	233000	233100	233200	233000	234500	108.4%	S	
				214094	194856	193040	244945	254311			
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		コロナ禍の影響からは脱しつつあるが、目標値やコロナ前の水準にはまだ届いていない状況にある。今後はコロナ禍での市民のニーズの変容等を見据え、新たな生きがいがいづりの魅力ある講座展開による新規利用者の開拓、新たなPR方法を考え、実行していく必要がある。									

小施策	02	芸術文化の振興			小施策の基本目標	関係団体などと連携を図り、芸術文化の情報発信に努めるとともに、市民の芸術文化活動を支援し、その裾野の拡大を図ります。					
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価	
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
「(仮称)芸術文化振興プラン」の進捗率		%	60	20	30	40	50	60	100.0%	S	
				15	30	40	50	60			
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		コミュニティ文化課と庁内連携会議により、計画的に事業実施・検討ができています。									

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり									
大施策	07	生涯スポーツの推進									
めざそう値	生涯にわたりスポーツを楽しむ環境が整備され、スポーツ活動を通じた地域の人と人のつながりが深まっている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	2.89	3.21	3.01	3.13	3.13	3.17	3.08	-0.13	+0.19	P70	
現状と課題	「大野城いこいの森ロードレース」や「まどかりンピック」など、スポーツが市民に身近なものとして根付いています。また、オリンピック・パラリンピックやラグビーのワールドカップなど、スポーツに興味関心を持つ機会も増えています。一方で、全体のスポーツ人口は減少傾向にあり、二極化が進んでいます。特に子どもたちの体力低下が著しく、全国平均を下回っています。										
大施策の基本目標	市民が将来にわたって主体的にスポーツ活動を行い、健康で活力のある生活を送ることができるよう、使いやすい施設づくりを行うとともに、子どもたちの発達や成長を支える基礎体力の向上を目指します。また、スポーツ・レクリエーション活動の普及振興を行いながら、地域に根差した、地域を豊かにするスポーツライフの創造を進めます。										

小施策	01	スポーツの普及啓発と施設の維持管理	小施策の基本目標	さまざまな機会を活かしつつ、地域に根ざしたスポーツの普及啓発や振興を進めます。また、計画的な施設の改修を行います。							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価	
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
市や支援団体などが実施するスポーツ推進事業の年間参加者数		人	10,000	10000	10000	10000	10000	10000	64.2%	B	
				9137	0	0	4722	6421			
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		令和4年度は、新型コロナの影響が緩和し、ほぼ全ての大会やイベントが3年ぶりに開催されたが、人数制限やコロナ不安により、参加者が伸び悩んだと考えている。令和5年度以降は、多少新型コロナの影響は残るものの、ほぼコロナ前と同様に大会やイベントが開催されると思われるため、参加者数は回復するものと思われるが、リモートの発展や新たなスポーツニーズも生まれているため、既存の事業であっても、現在のニーズに応じた新たな取り組みを付加していく必要がある。									

小施策	-	-	小施策の基本目標								
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価	
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等											

小施策	-	-	小施策の基本目標								
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価	
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等											

政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり									
大施策	08	人権教育・啓発と男女共同参画の推進									
めざそう値	人権教育や啓発に取り組む関係団体と行政が互いに連携しながら、一人一人の人権が尊重され、お互いを理解し、認め合う人権社会と男女共同参画社会がつくられている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	3.04	3.26	3.04	2.99	3.01	3.06	3.00	-0.26	-0.04	P71	
現状と課題	性的少数者や外国人などの人権に対する社会的関心が高まり、一人一人の違いや個性を認め合う、多様性を理解し尊重する社会の実現が求められています。 一方で、インターネット上での人権侵害や、DV(ドメスティック・バイオレンス)、ストーカーによる被害など、人権を脅かす新たな問題も浮上ってきており、人権の擁護に対する市民のニーズは高いものと考えられます。										
大施策の基本目標	人権尊重の精神や多様性への理解は深まるよう、人権教育や啓発の取り組みを行うとともに、差別や人権侵害があった場合には、必要な救済措置や再発防止の取り組みを講じ、市民一人一人が安心して幸福を実感できる社会をつくりまします。 また、「男女平等推進センター(アスカール)」と連携し、家庭・職場・地域・学校などのあらゆる場面において、男女が自己の個性や能力を發揮し、ともに社会に参画できる環境づくりを進めます。										

小施策	01	人権が尊重されるまちづくり	小施策の基本目標	人権をめぐるその時々々の社会情勢を把握し、市民の理解と共感を得られるよう、時流に即した効果的な人権教育や啓発事業を実施します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市が実施する人権・同和問題関連の講座・研修会の年間参加者数		人	1,050	850	900	950	1000	1050	221.3%	S
				1096	286	951	1527	2324		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		令和2年度、令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、中止せざるを得ない事業が多かったが、令和4年度は、コロナの影響を受けながらも全ての事業を実施、令和5年度はコロナの影響もなくすべての事業を実施することができた。また、令和4年度、令和5年度の達成値には動画配信の視聴数を含んでいるが、動画配信の活用により会場開催のみでは参加できなかった人が、視聴により参加可能となったことが参加者数が増加した大きな要因となっている。引き続き、動画配信の手法を活用していきたい。								

小施策	02	男女共同参画社会の実現	小施策の基本目標	男女共同参画に対する市民意識向上のための啓発や、女性の政策・方針決定過程への参画拡大など女性の活躍推進を支援する事業を実施します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市や支援団体などが実施する男女共同参画関連の講座・研修会の年間参加者数		人	25,500	25500	25500	25500	25500	25500	71.7%	B
				23743	9089	13113	15722	18282		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		令和2年度、令和3年度と新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、男女平等推進センターが実施する事業が中止や延期となり、大幅に参加者が減少した。令和4年度も新型コロナの影響は続いたもののほぼ予定どおりの事業を実施、令和5年度は予定通り事業を実施することができた。しかし、来場者数に関しては、徐々に戻ってきているもののコロナ以前の水準には達していない状況である。コロナ禍による社会変化に対応するため、インターネットを活用した事業の検討が必要である。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり								
大施策	09	戦略的自治体経営と行政改革の推進								
めざそう値	-									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
現状と課題	地方に対する権限移譲や規制緩和が推進され、自治体間競争の激化や人口流入の加速化が進む中、地方自治体が担う行政サービスの範囲が拡大し、自治体の主体性と責任が強く求められています。今後も、評価改善を進めながら経営資源の最適化を行うとともに、将来を見据えた新たな施策を展開していく必要があります。									
大施策の基本目標	自主性・自立性の高い行政運営の推進に向け、民間企業の経営視点と市民の満足度を向上させる最適な手法を用い、行政サービスを効率的に提供するための仕組みづくりを行います。また、自治体のトップマネジメントとして、市の重要施策および重点事業に関する庁内の連絡・調整体制を充実させるとともに、経営資源の活用と最適な配分のための計画を作り、事業を着実に実行に移します。									

小施策	01	総合計画の管理	小施策の基本目標	市民ニーズを的確に把握し、総合計画の進捗管理を行いながら、将来を見据えた事業の立案と実行に向けた調整を進めます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
総合計画記載の主な取り組みの実行率		%	98	93	95	98	98	98	101.0%	S
				94	96	98	98	99		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		総合計画に関連する事業等については、予算審議ヒアリングの際に、各課より状況を聞き取ることであり、予算と事業進捗管理を併せて実施することとした。今後は評価も合わせた様式で実施することとしており、各課においても、各事業が総合計画の達成につながるという意識をもって、業務遂行できるようにする。								

小施策	02	行政改革の推進	小施策の基本目標	公共サービスDOCK事業による行政評価を進め、経営資源の最適化を進めるほか、将来を見据えた戦略的な事業を展開します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
行政評価を踏まえた施策の業務改善実行率		%	80	-	50	60	70	80	116.3%	S
				-	-	-	88	93		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		診断を受けることが主となっており、診断後の事業の取組を検証するまでに至っていない。診断後に職員が改善意識をもって、どのように取組みにつなげたのかを実施主体としてきちんと把握し、確認する仕組みとしなければならないと考える。								

小施策	03	政策的秘書業務の実施	小施策の基本目標	市長および副市長の公務の内容を迅速かつ詳細に把握し、それに付随する日程調整や随行、資料の作成などを行うことで、業務の円滑化を図ります。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市長・副市長の公務補助(随行など)の年間対応日数		日	365	365	365	365	365	365	100.0%	S
				365	365	365	365	365		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		目標達成のため、担当全員で情報共有、日々の引継ぎを行い365日対応の体制を整えている。								

政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり								
大施策	10	情報提供の充実と情報の管理								
めざそう値	広報紙やホームページなどで市民に必要な情報が十分に配信されており、市民との双方向的な意見交換が進められているほか、個人情報保護の取り組みが十分に行われている。									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	2.74	3.04	2.84	2.92	2.93	2.92	2.85	-0.19	+0.11	P72
現状と課題	広報紙やホームページにより、全市民が本市の情報にアクセスできる環境の確保に努めるとともに、SNSによるリアルタイムの情報提供に取り組んでいます。今後は、シティブランドの確立に向けてさらなる充実を検討する必要があります。また、市民からの意見・提言を聞く広聴機能の充実や、市が保有する個人情報の適正な保護が引き続き重要となります。									
大施策の基本目標	さまざまなツールを活用して適切な情報の周知を進め、戦略的な情報発信を行います。また、従来の広聴機能は維持しながら、さらに充実させるため、市政に関する意見・提言などを市と市民で双方向的に意見交換する方法の検討を進めるとともに、情報公開制度と個人情報保護制度の適切な運用に努めます。									

小施策	01	情報提供と広聴制度の充実	小施策の基本目標	広報紙やホームページなどによる情報提供と、市民からの意見・提言に対応するための広聴機能の拡充を行います。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市SNSのフォロワー数		人	10,500	7700	8400	9100	20500	10500	226.0%	S
				7826	10005	20152	21986	23732		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		令和3年度に新型コロナワクチンの関連のリッチメニューをLINE上で作成したため、フォロワー数が飛躍的に増加した。令和4年度中は、約1,800人の増があり、50周年記念事などの業等市民の関心の高い事業の周知が影響しているものと思われる。令和5年度は、動画を使った投稿など投稿内容の工夫を行っており、フォロワー数の伸びは昨年度と同程度となっている。								

小施策	02	情報公開の推進	小施策の基本目標	市が保有する情報を広く公開するとともに、市民がいつでも情報を知ることができる開かれた市政運営を行います。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
公文書開示請求から14日以内の開示可否決定率		%	100	100	100	100	100	100	95.0%	A
				95	97	97	97	95		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		目標を達成できなかったのは2件であった。達成できなかった理由:対象となる資料が膨大で、確認や審査に時間を要したため。達成に向けた改善点:対象となる資料が膨大となるのを防ぐため、開示対象文書を特定できるように受付時に詳細を請求者から聞き取り、担当課と調整を行う。								

小施策	03	個人情報の保護	小施策の基本目標	市が保有する個人情報について、その使用目的を明確にして適切に保護をし、個人情報の不正利用を防止します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
自己情報開示請求から14日以内の開示可否決定率		%	100	100	100	100	100	100	75.0%	A
				95	95	97	97	75		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		目標を達成できなかったのは4件であった。達成できなかった理由:対象となる資料が膨大で、確認や審査に時間を要したため。達成に向けた改善点:対象となる資料が膨大となるのを防ぐため、開示対象文書を特定できるように受付時に詳細を請求者から聞き取り、担当課と調整を行う。								

政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり								
大施策	11	情報化の推進								
めざそう値	-									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
現状と課題	スマートフォンや、インターネットを通じて利用できるサービスの拡大により、情報化技術が加速度的に進化しています。市の業務においても電子化が進み、業務の効率化や市民サービスの向上が図られています。また、コンピュータウイルスの感染などによる個人情報の漏えいが全国的に問題になる中、情報セキュリティ対策の重要性がさらに増えています。									
大施策の基本目標	市のさまざまな施策の決定や遂行を情報化の側面から支援するとともに、使いやすいシステムを基盤とする電子自治体の構築と、情報化の推進に取り組めます。また、市の情報セキュリティの強靱化を進め、情報セキュリティ事故の発生を未然に防止するとともに、行政情報の管理を徹底します。									

小施策	01	情報化の推進	小施策の基本目標	進展するIT環境に合わせたシステムの活用を進め、さらなる業務の効率化、トータルコストの削減、市民サービスの向上を図ります。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
庁内システムに対する職員の満足度		%	90	90	90	90	90	90	83.3%	A
				85	80	76	76	75		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		デジタル化が進展する中、業務も複雑化してきており、職員がシステムの構成や操作について新たに理解を求められることが多く、評価が伸びていないことが考えられる。利用満足度調査では、システムごとに利用満足度や意見・感想を集約しており、システムの所管課およびベンダーにフィードバックを行い、引き続き、利用満足度が向上するように努めていく。								

小施策	02	情報セキュリティの確保	小施策の基本目標	職員の情報セキュリティ意識向上のための研修や、物理的・技術的なセキュリティ対策を強化することにより、強固な情報セキュリティ体制を構築します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
情報セキュリティに関する職員の習熟度		%	100	86.1	89.6	93.1	96.6	100	89.5%	A
				86.1	91	91.4	84	89.5		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		昨年度よりポイント数は向上したものの計画達成には至らなかった。特に会計年度任用職員の正答率が低い傾向にあるため課内で適切に水平展開していく必要がある。また、生成AIなど新しい技術に対する回答も低い傾向にあるため、引き続き情報化推進員会議やセキュリティ研修で取扱い方法を説明し職員の知識向上に努めていく。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり								
大施策	12	人材の育成と活用								
めざそう値	-									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
現状と課題	経験豊富な団塊世代の職員の大量退職に伴い、組織の年齢構成の偏りは改善されたものの、経験の浅い職員が増え、その育成が大きな課題です。地域活動インターンシップ研修や政策法務研修などを通じ、地域との関りを深めることや政策立案能力の向上などに努めています。職員一人一人が、その持てる力を最大限に発揮できるよう、長時間労働の是正などに取り組むことが急務です。									
大施策の基本目標	本市の”まちづくり”を担う優秀な職員の確保と人材育成・能力開発に努めるとともに、職員が誇りを持ち、生き生きと働くことができる職場環境を整えることで、組織としての総合力を高めます。 また、仕事と生活の両立が図れるように、職員の働き方・休み方を見直し、意識改革に努めます。									

小施策	01	人材の育成と活用	小施策の基本目標	適正な職員配置を進めるために、「職員採用における中期基本方針」に基づき、専門職も含めた多様な人材の確保に努めます。また、さまざまな研修を通じた職員の能力向上と長時間労働の是正をはじめとする働き方改革を推進します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
職員一人当たりの年間時間外勤務の時間数		時間	180	196	192	188	184	180	126.8%	S
				185.1	178.3	217.9	223.3	228.3		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等			経営資源マネジメントをはじめ、様々な働き方改革に取り組んでいるところであるが、特定の部署に時間外勤務が偏っている状況である。今後は、経営資源マネジメントの実績に基づく人員配置の検討とあわせ、職場内のOJTや業務改善による業務効率化を進め、全庁的な時間外勤務の縮減を図る。							

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり								
大施策	13	法令に基づく公平公正な行政運営の推進								
めざそう値	-									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
現状と課題	<p>地方分権・地域主権の進展による法令の解釈権および条例の制定権の拡大に伴い、市が担う役割や責任も拡大しています。このことから、社会情勢の変化を把握し、必要な条例などの整備を行いながら、適切に行政運営を進めていかなければなりません。</p> <p>また、選挙権が18歳以上に引き下げられたことなど、市民がよりよい社会づくりに参加できる環境の整備も進められています。</p>									
大施策の基本目標	<p>条例の制定・改廃、法令の解釈を適切に行うなど法令の遵守を徹底するとともに、地域独自の政策課題に対し、機敏に条例を立案するなど、公平公正かつ柔軟な行政運営を推進します。</p> <p>また、適正な選挙の執行や公的統計調査の実施、本市の功労者への表彰などにより、市政の発展と市民生活の向上に努めます。</p>									

小施策	01	法令に基づく公平公正な行政運営の推進	小施策の基本目標	議案や条例案などの審査や公文書の管理を適正に行います。また、市民などからの各種審査請求に対しては、法令に基づき適切に審査、是正などを行います。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
行政不服審査請求に対する認容裁決の件数		件	0	0	0	0	0	0	0.0%	C
				0	0	0	0	1		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等			一部法令に違反する事務が行われていたことが判明したため。目標達成に向けて、OJT研修等を活用し法令遵守の徹底を図っている。							

小施策	02	公正な選挙事務と統計調査の実施	小施策の基本目標	投票率向上に向けた啓発活動などを行うとともに、公正かつ効率的な選挙事務を執行します。また、各種統計調査事務や表彰事務を適切に遂行します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市が実施する選挙啓発事業に参加し、「選挙で投票に行こうと考えた」市民数		人	2,500	2500	2500	2500	2500	2500	28.7%	C
				373	-	-	529	717		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等			令和2年度及び3年度は、新型コロナウイルス対策のための事業見直しの結果、アンケート未実施のため。							

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり								
大施策	14	健全な財政運営と契約の透明性・公平性の確保								
めざそう値	-									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
現状と課題	<p>少子高齢化の進展に伴い、財政の硬直化が全国的な課題となっています。本市では、扶助費の増加により、義務的経費は増加しているものの、計画的かつ戦略的な財政運営により、強靱な財政基盤を維持しています。</p> <p>また、入札・契約事務では、各事務において不備がないよう、関係書類などの審査を行うとともに、指名登録業者の適正な資格管理を行い、透明性及び公平性を保っています。</p>									
大施策の基本目標	<p>地方自治法や地方自治法施行令、財務規則その他の法令などに則った適正な処理の下、財政フレームに基づいた選択と集中による財政運営を進めます。</p> <p>また、入札・契約事務の適正化および効率化を図るとともに、透明性と公正性を確保しながら、開かれた入札制度の構築に取り組みます。</p>									

小施策	01	健全な財政運営	小施策の基本目標	マネジメント方式(一般財源の枠配分方式)による予算編成を進め、バランスの取れた財政運営を行います。また、財政状況をわかりやすく公表します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
経常収支比率		%	85	87.2	87.3	86.6	85.8	85.0	101.5%	S
				89.8	90.8	84.9	86.3	86.3		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等			令和4年度決算においては、地方税や地方交付税が増加したものの、臨時財政対策債や地方譲与税などが減少したことにより、経常収支比率が前年度より増加している。							

小施策	02	契約の透明性と公平性の確保	小施策の基本目標	入札時の透明性、競争性の確保に向けた契約事務の適正な審査を行います。また、社会情勢の変化に対応するため、必要に応じて規則などの見直しを行います。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
上半期(9月末)発注予定工事の発注率		%	100	100	100	100	100	100	100.0%	S
				103.8	100	120	75.4	100		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等			各課への指導により目標を達成できた。							

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり								
大施策	15	公有財産の適正な管理と調整								
めざそう値	-									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
現状と課題	本市で所有・管理している土地や建物などの公有財産を、今後も引き続き健全に維持していくためには、適正な管理と調整が必要です。しかし、従来どおりの維持管理方法では今後厳しい財政負担が生じることが予想されることから、長期的かつ経営的な視点を持った計画的な維持管理へと方針転換を進めることで、必要とされる市民サービスを将来にわたり確保していくことが必要です。									
大施策の基本目標	厳しい経済情勢の中、市庁舎や市営住宅の適正な維持管理・活用を行うことや、公用車や物品の適正な調達・管理を行うことで、効率的な行政運営に寄与します。また、各種計画に基づく本市の建築物の適正で効果的な維持管理を推進することで、施設の利用者・使用者・管理者にとって使いやすく安全な施設を提供します。									

小施策	01	公有財産の適正な管理と調整	小施策の基本目標	公共施設の維持管理・調整を、ファシリティマネジメントの考え方に基づいて計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化を図るとともに、安全な施設を提供します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
公共施設等マネジメント関連計画に基づく、公共施設(ハコモノ・インフラ)の事業進捗率		%	100	21	43	60	77	100	71.0%	B
				19	30	38	52	71		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		予防(予知)保全の観点に基づき、改修計画の調整を行っており、施設の状態監視を行いながら延伸や事業費の精査を行ったため、目標より低い数値となっている。引き続き、施設の劣化状況や関連する事業に留意して、計画の適切な改修を実施していく。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり								
大施策	16	適正かつ公平な課税の実施								
めざそう値	-									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
現状と課題	適切な課税計算に基づいた確実な税務事務に取り組み、市税に関する相談窓口の充実を図っています。また近年では、システムの改修などを行い、事務の適正化に努めています。今後も、事務の効率化や市民にわかりやすい説明を推進することで、市民から信頼される税務事務を強化していく必要があります。									
大施策の基本目標	税務事務のマニュアル化やシステムなどを活用した情報共有を推進し、さらなる効率化を進めるほか、法令に基づいた適正で公平な課税を実施し、本市の主要財源である市税を確保します。また、税制度の改正に伴う法令整備を確実に行うとともに、正確な情報や知識に裏付けられた対応に努めます。									

小施策	01	適正な税務事務の実施	小施策の基本目標	課税客体の把握に努め、確実な税務事務を行うとともに、わかりやすい窓口対応を通して税務における市民からの信頼を確保します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市税関係手続きに関する窓口での職員説明に対する市民理解度		%	100	98	98.5	99	99.5	100	99.0%	A
				98	95	99	99	99		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		毎年11月頃に窓口対応のアンケートを行っており、令和5年度に行った結果では、「とてもわかりやすかった」(84%)、「わかりやすかった」(15%)、残りの1%が「ややわかりにくかった」という回答で、来庁者からとても高い評価をいただいている。これは、窓口専門の会計年度職員を雇用し、親切で丁寧な対応を心がけるよう課内で認識を共有していることが功を奏しているが、今後も全職員がスキルアップを図りながら、常に礼節を持った窓口対応ができるよう努める必要がある。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり								
大施策	17	税負担の公平性と税務事務の信頼性の確保								
めざそう値	-									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
現状と課題	丁寧な納税相談の受付や、コンビニエンスストアでの収納など、多様な市民生活に対応するためのさまざまな納税手段の充実により、利便性の向上と納期内納付の促進を図っています。今後も、各種システムや民間事業者のノウハウの活用を行うとともに、納税の促進に関する取り組みをさらに強化し、収納率の向上に努めていく必要があります。									
大施策の基本目標	法令などに基づく納税相談を軸としながら、納税者一人一人に合った対応を行います。また、多様な手段による自主納付の促進と滞納処分を実施しながら、全ての納税者に対する市税などの負担の公平性を保つとともに、本市の主要財源である市税などの収入の確保に努めます。									

小施策	01	収納窓口の充実と適正な収納業務の実施	小施策の基本目標	納税相談を行いやすい環境を整備し、適正な収納事務を実施するほか、自主納付の促進や滞納処分などによる収納率の向上に努めます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市税収納率		%	99.4	99.31	99.34	99.36	99.38	99.4	100.1%	S
				99.25	99.18	99.52	99.47	99.49		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		令和5年度達成値は令和6年4月末時点。ほかは決算額(5月末時点) 電子預金照会システム事業を始めとする、財産調査の迅速化及び早期の滞納処分執行により目標を達成することができた。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり								
大施策	18	公金の適正な管理と運用								
めざそう値	-									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
現状と課題	財務・会計に関する法令などに則った財務処理を行うよう、関係書類などの審査を実施するとともに、財務・会計事務における職員の能力向上のための職員研修の開催や個別の指導に取り組んでいます。 また、公金の保全を適正に行い、低い金利水準の中にあっても効率的な運用を務めています。									
大施策の基本目標	公金の出納に関する伝票および関係書類が適正であるか審査を行い、支払遅延などが発生することがないように、進捗管理を行うとともに、財務・会計事務における職員の理解の深まりと知識・能力向上に継続して取り組みます。 また、公金の確実かつ有利な方法による運用を継続し、適正な会計事務に努めます。									

小施策	01	公金の適正な管理と運用	小施策の基本目標	伝票および関係書類の審査を適正かつ効率的に行うとともに、研修の実施などにより、職員の会計事務処理能力の向上を図ります。また、公金の確実かつ有利な方法による運用を行います。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
審査日2日前までの伝票審査率		%	100	100	100	100	100	100	100.0%	S
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		事務処理を適切に進めたことにより、予定通り審査を終えることができた。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり								
大施策	19	円滑な監査の実施								
めざそう値	-									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
現状と課題	財務に関する事務の執行が適正かつ効率的に行われているか、経営に係る事業の管理のほか、事務の執行や合理的かつ効率的に行われているかどうかを主眼として、監査委員による監査などが行われています。 市の行財政運営の適正を確保するため、効果的な監査を推進することが求められています。									
大施策の基本目標	実効性のある監査を円滑に実施できるよう、監査の独立性・専門性を向上させながら、監査機能の充実強化に努めます。									

小施策	01	円滑な監査の実施	小施策の基本目標	監査委員が監査などを円滑に実施できるよう、適切な事務補助を行います。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
監査などの対象課および団体からの提出書類に基づく実施3日前までの調査資料作成率		%	100	100	100	100	100	100	100.0%	S
				96.3	99	93	100	100		
				-	-	-	-	-	-	-
				-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		年間監査計画に基づき、監査委員による監査が、より効果的、効率的に行われるよう調査資料を期限までに作成し、監査委員へ提出できている。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり								
大施策	20	円滑な議会運営								
めざそう値	-									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
現状と課題	議会基本条例の理念に基づき、議会は、市民の負託に応えられるように活動することが求められており、市政の監視機能はもとより、政策立案・提言機能の強化が進められています。 また、市民の議会への理解・関心を深めるため、より一層、市民に開かれた議会に向けた取り組みが重要となっています。									
大施策の基本目標	議会が議会基本条例を踏まえて、市民が議会に期待する役割を十分に発揮できるよう、議会事務局が一体となって支援を行います。									

小施策	01	円滑な議会運営と情報提供の充実	小施策の基本目標	議会による政策立案・提言のために必要な情報の収集に努めるとともに、議員がその責務を果たせるよう必要な支援を行います。また、市民にわかりやすい情報発信への支援も行います。							
指標名			単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
滞りなく運営された定例会の本会議の年間開催割合			%	100	100	100	100	100	100	100.0%	S
-			-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等			令和5年度は定例会・臨時会を合わせて6回議会を開催した。運営上課題となる事項については、事前に正副議長と協議を行い、会派代表者会議や議会運営委員会等を適宜開催した。また、書類等の準備については複数回確認を行い、会議を滞りなく行うことができた。								

小施策	-	-	小施策の基本目標								
指標名			単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等											

小施策	-	-	小施策の基本目標								
指標名			単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等											

政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり								
大施策	21	総合的な窓口サービスの向上と適正処理								
めざそう値	-									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
現状と課題	国の制度改正などへの適切な対応を行いつつ、「まどかフロア」により窓口手続きの迅速化を図るとともに、「週末窓口サービス」およびコミュニティセンター内に「まどかフロア出張所」を設置することで、窓口の利用しやすさの向上を進めています。今後は、市民目線による接遇、法令に基づく適正な窓口業務を行うとともに、個人情報の管理を徹底し、市民から信頼される行政サービスを提供することが求められています。									
大施策の基本目標	本市の総合窓口サービスの円滑な運営と適切な提供のために、窓口全体を把握するとともに各サービス間の連携を強化することで、よりスムーズで効率的な質の高いサービスを提供する体制を整えます。また、マイナンバー制度を含めた住民基本台帳関連業務、住居表示や戸籍関係事務の適正な処理を徹底し、市民満足度の向上を図ります。									

小施策	01	総合的な窓口サービスの向上	小施策の基本目標	各サービス間の連携を強化するとともに、「まどかフロア」や「まどかフロア出張所」の各種サービスの充実と改善に取り組みます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
窓口全般に関する市民満足度		%	90	86	87	88	89	90	100.0%	S
				85.2	79.2	83	90	90		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		窓口職員の接遇及び案内に対する評価は増加しているが、さらなる向上が求められている。今後も研修によるスキルの上昇や、デジタル技術を用いた総合的な窓口サービスの向上を図っていく。								

小施策	02	住民基本台帳関連業務の適正な実施	小施策の基本目標	各種届出に基づき、適正な住民基本台帳への記載を行うとともに、居住実態などの必要な調査を行い、住民基本台帳関連業務の正確性の保持に努めます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
住民基本台帳関係手続きに関する窓口での職員説明に対する市民理解度		%	95	93	94	94	95	95	94.7%	A
				84	79	83	91	90		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		窓口職員の接遇及び案内に対する評価は増加しているが、さらなる向上が求められている。今後も研修によるスキルの上昇や、デジタル技術を用いた総合的な窓口サービスの向上を図っていく。								

小施策	03	住居表示と戸籍関係事務の適正な処理	小施策の基本目標	住居表示の設置および管理に関する事務を適正に執行するとともに、戸籍に関する届出や相談に適切に対応します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
戸籍関係手続きに関する窓口での職員説明に対する市民理解度		%	100	100	100	100	100	100	100.0%	S
				100	100	100	100	100		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		会話での説明だけでなく、書籍や記入例を利用したり、接遇研修を受けたりして、対応スキルの向上を図る。								

政策 02

未来を担う子どもたちが心豊かに育つまちづくり

小施策評価結果

政策	02	未来を担う子どもたちが心豊かに育つまちづくり									
大施策	01	妊娠・出産・子育てに関する切れ目ない専門的支援の充実									
めざそう値	保健・医療・福祉・教育の関係機関が連携し、妊娠期から子育て期の保護者が、安心して妊娠・出産と子育てができるような環境が整っている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	2.91	3.22	3.02	3.10	3.17	3.11	3.09	-0.13	+0.18	P74	
現状と課題	子育て世代を取り巻く環境が変化中、児童虐待相談件数や子どもの発達を心配する保護者への支援のニーズが増大しています。そのため、関係機関との連携により児童に関する相談体制を強化したほか、3歳児集団健診など直接市民と行政が繋がることで、安心して子育てできる環境づくりに努めてきました。今後も妊娠・出産・子育てに関する切れ目ない支援の充実が求められています。										
大施策の基本目標	妊娠から子育て期の家庭を対象に、関係機関と連携しつつ、専門知識を活かしながら母子保健および児童福祉に関する切れ目ない支援を実施します。子どもが健やかに心豊かに成長し、保護者が安心して子育てできるように、児童の健全育成および子育て支援の充実を図ります。										

小施策	01	子育て世代への包括的な相談・支援体制の充実	小施策の基本目標	妊娠・出産・子育てについて、乳児家庭全戸訪問事業や、保健師・臨床心理士などの専門職による相談を実施し、保護者の育児不安の軽減や虐待防止対策の推進に向け関係機関と連携し、一人一人のライフステージに応じた切れ目ない支援を行います。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
子育て世代包括支援センターの認知度		%	60	50	55	60	60	60	100.3%	S
				38.2	49.6	51.3	55.4	60.2		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		母子健康手帳交付及び赤ちゃん訪問、その他各種事業や広報・ホームページなどで周知し、目標達成できた。令和6年度からは母子保健機能と児童福祉機能を一体化した「こども家庭センター」を設置し、子育て世代包括支援センターの機能が統合されたため、「こども家庭センター」の認知度を高め、母子保健と児童福祉の切れ目のない一体的な支援をしていく。								

小施策	02	親子の健康支援の推進	小施策の基本目標	予防接種や複数の専門職による健診、療育事業などを通して、親子の健康や子どもの発達・発育状況を把握し早期支援を行います。子どもの自尊心を育み、子どもが本来持つ「育つ力」を引き出す子育て支援に努めます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市が実施する親子の健康支援事業の満足度		%	96	96	96	96	96	96	102.8%	S
				97.8	98	97.5	97.9	98.7		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		多職種が連携し相談体制を充実させた健診を行い、保護者が安心して受診できる環境を整えたことにより、目標値を達成することができた。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	02	未来を担う子どもたちが心豊かに育つまちづくり									
大施策	02	子育て支援の充実									
めざそう値	子育て期の親子同士が地域の中でふれあう機会や場所が整っているほか、保護者への必要な支援や相談体制が充実している。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	2.95	3.13	3.03	3.08	3.13	3.10	3.00	-0.13	+0.05	P75	
現状と課題	家族構成や働き方の多様化など、子育て環境は大きく変化しています。次代を担う子どもがすこやかに生まれ、育つ環境を整備するとともに、保護者の孤立化を防ぐため、身近な地域で人々とふれあい、学びあう機会やひとり親家庭への支援の充実、児童手当などの支給を通じた生活基盤づくりを進めています。 今後も、時代や環境の変化に応じた子育て支援体制の充実を図る必要があります。										
大施策の基本目標	多様化する子育てのニーズに対応するため、子育てに関する情報を集約し、広く提供に努め、地域に根ざした子育て支援のネットワークの構築に向けた取り組みを進めます。 また、市民目線に立った相談対応を徹底するとともに、児童手当、(特別)児童扶養手当について、適切な申請案内と説明を行い、適正に事務を実施します。										

小施策	01	子育て支援事業とひとり親家庭の支援の充実	小施策の基本目標	ブックスタートや親子サロン、子育て支援センターにおける親子教室などを推進するほか、ひとり親家庭の支援事業や相談体制の充実を図ります。							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価	
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
市が実施する子育て支援事業の年間参加者数		人	7,900	5900	7300	7500	7700	7900	84.3%	A	
				5352	3367	3136	6758	6659			
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症に移行となったことで、未就学児の保護者が気軽に外出しやすくなったものと考えられる。利用者が参加しやすい時間帯や参加方法について検討するとともに、おおのじよう子育てナビ(母子健康手帳アプリ)を活用し事業の周知を図る。									

小施策	02	児童手当・(特別)児童扶養手当関係事務の適正な実施	小施策の基本目標	各手当の申請受付や審査、支給、現況届の手続きおよび他自治体との調整などの関連事務について、適切な申請案内と説明を行い、適正に実施します。							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価	
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
児童手当・(特別)児童扶養手当関係手続きに関する窓口での職員説明に対する市民理解度		%	100	100	100	100	100	100	100.0%	S	
				100	100	100	100	100			
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		日頃より、児童手当・(特別)児童扶養手当の相談受付時や各手続きの際において、「まずは聞く姿勢」の徹底を図り、市民目線でのわかりやすい説明を念頭に対応した。 今後も継続して取り組んでいく。									

小施策	-	-	小施策の基本目標								
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価	
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等											

政策	02	未来を担う子どもたちが心豊かに育つまちづくり									
大施策	03	待機児童の解消と安全で安心な保育環境の維持									
めざそう値	待機児童の解消に向けた取り組みや、安全で安心な保育環境を維持するための取り組みが進められている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	3.13	3.35	3.11	3.15	3.06	3.08	3.03	-0.32	-0.10	P76	
現状と課題	共働き世帯の増加などにより、保育需要が高まっています。そのため、保育所の定員拡充や幼稚園の認定こども園への移行、その他安全で安心な保育環境の維持に必要な支援の拡充など、多様な取り組みを進めています。今後も、保育需要を的確に見込みながら、必要な取り組みを進めるとともに、安全で安心な保育環境を維持していく必要があります。										
大施策の基本目標	保育所の定員拡充などの待機児童の解消に向けたさまざまな取り組みを進めるほか、保育所や認定こども園、幼稚園などと調整を図りながら、入所や保育料などに関する適切な申請案内と説明を行い、適正に事務を実施し、サービスの維持・向上に努めます。また、子どもが安全で安心して生活できる保育環境を維持していくための各種整備や支援、公立保育所での先導的な取り組みを進めていきます。										

小施策	01	保育定員の拡充と保育所・幼稚園等関係事務の適正な実施	小施策の基本目標	計画的な定員拡充を実施するとともに、保育所・小規模保育事業所・認定こども園・幼稚園の入所や保育料などに関する適切な申請案内と説明を行い、適正に事務を実施します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
年度当初(4月1日)時点の待機児童数		人	0	80	96	12	0	0	100.0%	S
				143	95	0	0	0		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		計画通りに保育所定員を拡充し、令和3年度に当初の目標より1年前倒して、4月時点での「待機児童ゼロ」を達成した。また、令和6年度まで3年連続での「待機児童ゼロ」を達成している。								

小施策	02	安全で安心な保育環境の維持と教育・保育の質の向上	小施策の基本目標	子どもが安全で安心して生活できる保育環境を維持するとともに、教育・保育の質を向上させるための支援を実施します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
運営費などの公費給付や補助金交付を受けている保育所などの保育施設や幼稚園の割合		%	100	100	100	100	100	100	90.0%	A
				91	91	90	90	90		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		令和3年度に市の助成対象の31施設中、届出保育施設において、運営支援補助金の申請をしなかった施設が3施設ある。保育環境を維持し、保育の質の向上のため、補助金の活用を促していく。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	02	未来を担う子どもたちが心豊かに育つまちづくり								
大施策	04	子ども・若者の健全育成								
めざそう値	市民が一丸となって心豊かな青少年を育むために、学校・家庭・地域・行政が連携して、子どもや若者一人一人の成長を継続して支援する環境づくりが進められている。									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	3.08	3.21	3.08	3.08	3.02	3.07	2.98	-0.23	-0.10	P77
現状と課題	近年、子どもや若者を取り巻く環境は急速に変化し、子どもの生活習慣やメディアの利用状況、家庭での親子のコミュニケーション、子どもの貧困など、さまざまな課題が生じています。今後も、学校・家庭・地域・行政が、それぞれの役割と責任を自覚し、さらなる連携強化に努めながら、時代の変化に対応した子どもや若者を育成する環境づくりを進める必要があります。									
大施策の基本目標	次代を担う子どもたちが、希望を持って健やかに育つことができる環境を実現するため、関係部局や団体との総合調整を行うほか、乳幼児期から青年期まで一人一人の成長を継続して支援する基盤づくりを行います。また、子どもや若者が将来に向かって、社会的な自立を果たせるよう、豊かな心とやりとげる力を持った青少年の育成を目指します。									

小施策	01	子ども・若者を育む環境づくり	小施策の基本目標	子どもや若者を育成するための関係部局や団体との総合調整に努めながら、「夢とみらいの子どもプランⅢ」の施策の進捗管理を行い、青少年が発達段階に応じて、健全に成長できる環境づくりを進めます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
「夢とみらいの子どもプランⅢ」の進捗率		%	90	74	78	82	86	90	94.4%	A
				72.6	64.5	75	85	85		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		各指標の達成状況を確認し、未達成の事業について、事業担当課と原因の追究と改善策の検討を行う。								

小施策	02	青少年育成事業の推進	小施策の基本目標	地域を支える社会的に自立した青少年を育むため、青少年が主体的に活動できる機会と場の提供を行います。また、子ども会などの青少年関係団体をはじめ、さまざまな団体と連携しながら、地域全体で青少年育成事業を推進します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市の支援する団体の青少年が主体的に実施する活動の年間参加者数		人	420	420	420	420	420	420	75.5%	A
				281	286	122	308	317		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		会員数が徐々に伸びており、コロナ禍後は順調に活動を実施できているが、目標値には届かなかった。今後も青少年の主体的な活動を支援しつつ、会員数や参加者数の更なる増加を目指す。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	02	未来を担う子どもたちが心豊かに育つまちづくり									
大施策	05	教育政策の推進									
めざそう値	-										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
現状と課題	教育委員会の制度改革を踏まえ、市と教育委員会が相互の連携を強化しつつ、より一層開かれた教育行政の推進が求められています。今後も、教育委員会、学校、保護者、地域、子ども関係部署などが互いに連携を図りながら、教育政策を推進していく必要があります。										
大施策の基本目標	教育長、教育委員、教職員、そして事務局職員が連携を密にし、教育の基本方針・目標の達成に向け業務を行うことができるように、環境づくりに努め、教育委員会の運営を円滑に進めます。また、各種施策が機能するように進捗管理を徹底し、教育政策を確実に推進します。										

小施策	01	教育委員会の円滑な運営	小施策の基本目標	教育委員会を円滑に運営するとともに、総合教育会議の円滑な運営に貢献します。また、教育に関する各種施策の点検評価を実施します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
点検・評価報告書の実施項目の到達率		%	90	-	90	90	90	90	67.4%	B
				-	54	56	55	60.7		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		教育振興基本計画の29項目中11項目が目標値に到達していないが、数値は上昇している。教育振興基本計画を策定する際、目標値が現状に沿っているか検討する必要がある。								

小施策	02	教職員の労働衛生環境の整備	小施策の基本目標	教職員の労働衛生環境を整備し、教職員の働き方改革について検討し、推進していきます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
ストレスチェックにおける高ストレス者の割合		%	10	10	10	10	10	10	79.4%	A
				13.8	14	13	15	12.6		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		高ストレス者の割合は横ばい傾向にあり、目標には達していない。働き方改革を推進し、減少できるよう対策を検討していく。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	02	未来を担う子どもたちが心豊かに育つまちづくり								
大施策	06	教育支援の充実と施設の整備								
めざそう値	児童生徒やその保護者に対する必要な支援の実施や、学校施設の整備が進められ、安全・安心・快適・健康に学校生活を送ることができる環境が整っている。									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	2.89	3.1	3.03	3.12	3.19	3.17	3.11	+0.01	+0.22	P78
現状と課題	小中学校の大規模改修を通じた空調整備やバリアフリー化など、学習環境の向上や学校施設の安全確保を計画的に進めているほか、就学援助や奨学資金の支給などにより、経済的理由で就学が困難な児童生徒を支援しています。今後も、社会環境の変化も踏まえ、必要な支援の拡充を検討しながら、全ての児童生徒が等しく学習できる環境を維持していく必要があります。									
大施策の基本目標	児童生徒が安全・安心・快適・健康に、学校生活を送ることができるように、ハード、ソフトの両面から、学校施設の計画的な整備や適正な維持管理、学校保健、小学校給食、中学校ランチ給食サービスの充実を図るとともに、就学援助事務の適切な執行や奨学資金の支給などにより、児童生徒やその保護者への支援拡充を図ります。									

小施策	01	保健衛生・給食・就学援助の充実	小施策の基本目標	学校保健の整備や小中学校給食の充実や就学援助などにより、児童生徒が健康に学校生活を送ることができる環境を整えます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
小中学校の運動器健診において学校医が専門医などで受診を勧めた児童生徒の割合		%	2.5	3	3	3	3	3	54.7%	B
				3	3	2.7	2	1.64		
就学援助の対象児童生徒1年生の早期支給の割合		%	86	86	86	86	86	86	98.7%	A
				73	79	81	83	84.9		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		就学援助費の早期支給については、周知方法の見直しや徹底を行ったことにより、数値は上昇している。更なる向上のため、効果的な周知方法の検討を行う。 (就学援助早期新線割合は6月末に確定するため、実績値は見込)								

小施策	02	教育施設の維持管理と計画的な更新	小施策の基本目標	校舎などの大規模改修や各種設備などの維持保全を計画的に行い、児童生徒が安全かつ安心して学習できる環境整備を行います。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
「公共施設等マネジメント計画」などに基づく、学校施設の更新進捗率		%	100	27	50	70	84	100	100.0%	S
				21	58	76	92	100		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
				-	-	-	-	-		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		個別施設計画の見直し等に伴い、事業及び事業費の変更が生じているが、計画的な施設の改修等を実施している。引き続き、安全な施設を維持していくために、自主点検の結果等を基に、見直し等を行いながら、改修工事を実施していく。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	02	未来を担う子どもたちが心豊かに育つまちづくり									
大施策	07	学校教育環境の振興									
めざそう値	学校教育における児童生徒用のコンピューターをはじめとした情報手段を活用するために必要な設備や学習教材などが充実しており、効果的に学習できる環境が整っている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	2.98	3.16	3.06	2.97	3.05	3.14	3.15	-0.01	+0.17	P79	
現状と課題	通学時の安全確保の取り組みや、ふるさと学習の実施など、学校教育における多様な学習への対応や教材の整備を行っています。また、学校の情報化基盤の整備や校務支援システムの導入など、ICTについても環境整備を進めているところです。社会全体として今後ますますICTの高度化・多様化が進んでいく中で、多角的に学校教育の環境整備を行っていく必要があります。										
大施策の基本目標	学校教育におけるICTの拡充により、児童生徒の情報活用能力の育成や、教職員の事務の効率化を進めるほか、時代に即した教材教具などの整備を行い、児童生徒が効果的に学習できる環境づくりを進めます。										

小施策	01	教育基盤の充実支援	小施策の基本目標	次代を担う子どもたちが、社会で生き抜く力を身につけるために、教科横断的にICT機器を活用して、多様な学習へ対応できるように教育基盤整備を計画的に進めていきます。							
指標名			単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
教育基盤整備が充実し、児童生徒の情報活用能力の育成につながっていると評価する教職員の割合			%	90	88.4	88.8	89.2	89.6	90	97.8%	A
					70.8	66.2	88.1	84.8	88.0		
-			-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等			令和3年度は1人1台タブレット端末及びそれに伴う校内無線環境の増強を運用開始したことから、ICTをいつでも、どこでも活用できる環境が整ったことが達成値を大きく伸ばした要因であると考えます。今後は、タブレット端末等を日常的に活用できるよう、ソフトウェアの充実や活用事例の共有、教職員の指導力教科など、さらに活用が進むよう支援していく必要がある。								

小施策	02	教材教具等の整備	小施策の基本目標	学校教育に必要な教材や備品について、時代に即した整備を行い、学習環境の充実を図ります。							
指標名			単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
授業を進めていくうえで必要な教材・教具、備品が揃い、効果的に学習できる環境が整備されていると評価する教職員の割合			%	90	88.4	88.8	89.2	89.6	90	101.9%	S
					88.2	88.3	-	87.5	91.7		
-			-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等			学級増等に伴う教材(教科書・指導書等)の購入が十分に行えたこと、また、令和2年度からICT機器備品(指導者用デジタル教科書・大型提示装置等)が順次整備されたことで、学習環境が整ったことが成果の達成要因であると考えます。今後も必要教材の購入及びICT機器備品等の備品の計画的な更新を行い、引き続き学習環境の整備を行う必要があると考えます。								

小施策	-	-	小施策の基本目標								
指標名			単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等											

政策	02	未来を担う子どもたちが心豊かに育つまちづくり									
大施策	08	学校・家庭・地域・行政が連携した共育の推進									
めざそう値	学校・家庭・地域・行政が連携して、子どもたちの放課後の居場所や家庭での学習環境づくりが進められている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	2.98	3.4	3.11	3.12	3.09	3.08	3.07	-0.33	+0.09	P80	
現状と課題	核家族化や共働き家庭の増加、メディアの普及などに伴い、家庭における教育の機会が減少しています。また、子どもが生きる力を身に付けるため、積極的に地域に参加することが求められています。自分を大切に、多くの人から愛され、社会に適応していくためには、家庭での教育や、地域の大人とのふれあいなど、さまざまな体験を通して、自主性・社会性を身に付ける必要があります。										
大施策の基本目標	学校を核として、学校・家庭・地域・行政が連携・協働し、地域の大人が子どもの教育に関わり、多様な学習機会の提供ができる環境整備を進めます。また、子どもの放課後などの居場所づくりを通して、子どもと大人が、共に学び・共に育つ、という共育を理念としたスクール・コミュニティを目指します。										

小施策	01	学校・家庭・地域の連携による放課後等の居場所づくり	小施策の基本目標	PTCA活動を通じて、放課後に子どもが安心して過ごせる、生活・学習・体験の場づくりを総合的に進めます。							
指標名			単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
ランドセルクラブ支援人材バンク登録者数			人	500	300	350	400	450	500	71.8%	B
					336	344	352	347	359		
-			-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等			コロナ禍の影響でボランティア活動の変更や休止などが生じており、名簿の整理を行ったことにより、登録者数が減少した。今後は、ランドセルクラブの活動の充実を図るため、各校のコーディネーターと連携し、ボランティア人材の確保と人材の活用を積極的に努めていく。								

小施策	02	家庭教育と社会教育の推進	小施策の基本目標	学校・家庭・地域のそれぞれが主体的に行う学びの場(保護者向けの家庭教育講座など)を積極的に提供するとともに、子どもたちの読書活動を推進します。							
指標名			単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市が実施する家庭教育学級への参加により、子育てに対する意識が向上したと評価する参加者の割合			%	95	87	89	91	93	95	102.1%	S
					94	78	85	96	97		
-			-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等			学級生の多くが意識の向上につながっている。今後は、コロナ禍で減少した学級生数が回復するよう、参加しやすい学級運営に努めていく。								

小施策	-	-	小施策の基本目標								
指標名			単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等											

政策	02	未来を担う子どもたちが心豊かに育つまちづくり									
大施策	09	児童生徒の総合的な支援の充実									
めざそう値	児童生徒の基礎的な知識や学ぶ意欲などを向上させ、確かな学力と豊かな人間性を育むとともに、いじめ対策や不登校の児童生徒およびその保護者への支援など、一人一人に寄り添った相談支援体制が整っている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	3.18	3.37	3.17	3.18	3.16	3.18	3.18	-0.19	±0.00	P81	
現状と課題	近年、特別支援学級や、通級指導教室の児童生徒数が増加傾向にあります。また、いじめの認知件数や不登校の児童生徒数も増加傾向にあるなど、児童生徒への支援の在り方が大きく変わろうとしています。今後も、学校・家庭・地域・行政が連携することにより、児童生徒の総合的な支援を充実させていく必要があります。										
大施策の基本目標	未来の創り手となるために必要な知識や力を持った児童生徒を育成するため、学校運営協議会を柱として、学校・家庭・地域・行政が連携した共育活動の充実、保育所・幼稚園・小学校・中学校の縦の連携による情報共有など、児童生徒への支援体制を強化させながら、市民に信頼される開かれた学校づくりを進めます。										

小施策	01	確かな学力と豊かな人間性の醸成	小施策の基本目標	分かりやすい授業づくりや特別支援教育の充実、学校運営協議会の活性化を図り、学力向上推進とともに、豊かな人間性の醸成に向けた環境づくりを進めます。							
指標名			単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
基礎学力の定着と道徳的実践意欲が向上した児童生徒数			%	82	82	82	82	82	82	96.3%	A
					81.6	-	81	81	79		
-			-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等			学力向上支援員の派遣により、基礎学力の底上げに努めている。支援員の指導により「出来る問題が増えた」「勉強が楽しいと感じた」等の声も聞かれ、引き続き事業を実施していく。								

小施策	02	いじめ対策や不登校支援の実施	小施策の基本目標	いじめ防止のための取り組みや不登校支援対策の強化を図り、児童生徒一人一人に寄り添う支援策を実施します。							
指標名			単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
不登校児童生徒数に占める学校復帰ができた児童生徒数の割合			%	41	40	40	40	40	41	41.5%	C
					26	15	20	18	17		
-			-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等			現在の不登校支援の考え方は、社会通念上の「学校復帰」ではなく「社会的自立」を目標にした支援に変化しており、本人及び保護者の意識も「無理に学校に行く必要はない」「自分に合った学びの場で学習したい(させたい)」という方向に変わってきている。そのため、本市としても不登校児童生徒に個々の状況に応じた多様な学びの場を確保し支援を行っていく必要がある。								

小施策	-	-	小施策の基本目標								
指標名			単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等											

政策 03

誰もが自分らしくすこやかに生活できるまちづくり

小施策評価結果

政策	03	誰もが自分らしくすこやかに生活できるまちづくり								
大施策	01	こころと体の健康づくりの推進								
めざそう値	生活習慣病の対策などと併せて、健康づくりに関心を持ちやすい環境が整備され、健康寿命の延伸につながっている。									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	3.01	3.16	3.04	3.10	3.10	3.12	3.11	-0.05	+0.10	P82
現状と課題	健康寿命と平均寿命の差は縮んでいるものの、生活習慣病の増加などにより医療費や介護給付費などの社会保障費は増加しています。今後は健診受診率向上や保健指導の充実など、より一層の生活習慣病対策が求められています。また、心の病気が社会問題となっており、人が自分らしく生きていくために、心の健康問題の改善に取り組む必要があります。									
大施策の基本目標	こころと体の健康づくりや食育を通して、健診・医療情報などを活用した生活習慣病の発症および重症化の予防や心の健康づくり対策、感染症対策などに取り組むことにより、みんながともに支え合い、健やかに心豊かに生活できる活力のある社会の実現を目指します。									

小施策	01	健康づくりの推進	小施策の基本目標	こころと体の健康維持・増進のための体制整備、各種教室・相談を行います。また、感染症の予防・対策を実施します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市が実施する健康教室・相談事業の年間参加者数		人	16,500	16300	16350	16400	16450	16500	60.4%	B
				13224	6902	6866	9308	9960		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		運動教室の類似事業との統合・移管による減少や、新型コロナウイルス感染症の影響により減少した健康増進室の利用や出前講座が回復していない状況である。今後の達成に向けては、令和3年度から開始した「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」などでの健康教育を拡大することや、健康増進室の運動機器リニューアルを機にPRを行い、利用者の増加を図る。								

小施策	02	生活習慣病対策の推進	小施策の基本目標	高齢者が増加する中で、今後、特に重要となる生活習慣病の発症予防・重症化予防対策およびがんの早期発見・早期治療を推進します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
特定健診の受診率		%	40	32	34	35	37	40	102.5%	S
				35.5	34	37.2	37.8	41		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		県内でも低い受診率であったが、現在は上位となっている。年3回の受診勧奨通知と市内医療機関を訪問しての説明・協力依頼、自己負担金の引き下げにより、受診率の向上が図られているものの、その分更なる受診率向上の難易度は高くなってきている。引き続き医療機関の協力等も得ながら、受診率向上に努めていく。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	03	誰もが自分らしくすこやかに生活できるまちづくり								
大施策	02	医療と年金の適正運営								
めざそう値	-									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
現状と課題	高齢化の進行や医療技術の高度化などにより、一人あたりの医療費の増大が深刻化しています。市町村は地域住民と身近な関係の中で、資格管理、保険給付、保険料率の決定、賦課・徴収、保健事業などのきめ細かいサービスが引き続き求められています。また、日本年金機構が所管する国民年金制度の市窓口における適正な事務処理や医療費助成制度の拡充など、市が担う範囲と責任は近年拡大傾向にあります。									
大施策の基本目標	市民生活の多様化や少子高齢化に対応できるように、国民健康保険、国民年金、公費負担医療の適切な業務を通じて、それぞれの制度の円滑な運営に努め、社会保障制度の充実を図ります。									

小施策	01	国民健康保険制度の適正運営	小施策の基本目標	財政運営の県単位化などの制度改革に対応するとともに、医療費の適正化や財源の確保などの取り組みによる国保財政の健全化を図ります。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
国民健康保険関係手続きに関する窓口での職員説明に対する市民理解度		%	100	97	98	99	99.5	100	100.0%	S
				96.8	96.8	100	100	-		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		令和4年度に目標達成のため、令和5年度は調査は実施せず、新たな取り組みとして、限度額認定証等のオンライン申請を開始し、市民サービス全体の満足度向上に努めた。また、窓口にチラシ配架用のラックを整備し、情報提供の充実を図った。								

小施策	02	国民年金と公費医療の適正運営	小施策の基本目標	国民年金制度の適正な事務処理と相談事業の充実を図ります。また、子ども医療費助成制度の拡充と公費医療制度の適正な運営に努めます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
国民年金関係手続きに関する窓口での職員説明に対する市民理解度		%	100	100	100	100	100	100	100.0%	S
				97.3	97.4	100	100	-		
子ども医療証の交付率		%	99	99.6	99.7	99.6	99.9	100	99.7%	A
				99.8	99.5	99.6	99.7	99.7		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		令和4年度に目標達成のため、令和5年度は調査は実施せず、年金事務所主催の職員向け研修や近隣市との合同研修により、職員の更なる資質向上を図り、市民サービス全体の満足度向上に努めた。また、窓口にチラシ配架用のラックを整備し、情報提供の充実を図った。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	03	誰もが自分らしくすこやかに生活できるまちづくり									
大施策	03	高齢者の生きがいがづくり									
めざそう値	高齢者が豊かな知識や経験を発揮し、地域社会に参加しやすい環境が整っている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	3.03	3.28	3.03	3.05	3.06	3.08	3.04	-0.24	+0.01	P84	
現状と課題	高齢化率は全国平均を下回るものの、高齢化の進展に伴い、医療や生きがいがづくりなどのニーズが多様化しています。これから進展する長寿社会に向けて、高齢者が豊かな知識や経験を活かし、生き生きと暮らしていける社会づくりとともに、住み慣れた地域で安心して生活できる環境を整備していく必要があります。										
大施策の基本目標	高齢者がより自分らしく生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、高齢者自身の豊かな知識や経験を活かし、地域社会に積極的に参加できる環境づくりを進めます。 また、高齢者が病気やけがの際に、安心して適切な医療が受けられるよう、後期高齢者医療制度の円滑かつ適切な実施に努めます。										

小施策	01	高齢者の生きがいがづくり	小施策の基本目標	高齢者の学びの場や活躍できる機会を創出し、住み慣れた地域で、生きがいを持って生活できる環境を整備します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市や支援団体などが実施する高齢者の生きがいがづくり事業および施設の年間参加・利用者数		人	98,400	96390	96680	97370	97860	98400	58.8%	B
				91763	39551	40073	42385	57841		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		コロナ禍の影響からは脱しつつあるが、目標値やコロナ前の水準にはまだ届いていない状況にある。コロナ禍の間の人々の意識の変容が原因の一つとみられ、新たな生きがいがづくりの事業展開やPR方法を考え、実行していく必要がある。								

小施策	02	後期高齢者医療制度の適正運営	小施策の基本目標	資格管理や保険料賦課などを適切に行いながら、後期高齢者医療制度の適正な運営に努めます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
後期高齢者医療関係手続きに関する窓口での職員説明に対する市民理解度		%	100	98	98	99	99	100	90.0%	A
				90	-	-	90	90		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		令和2・3年度はアンケートを実施できなかったため達成度不明 令和4・5年度は総合窓口センター実施の窓口満足度調査により実施。 今後は担当内研修を定期的実施し、丁寧な窓口対応や説明に努め、市民理解度の向上を図る。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	03	誰もが自分らしくすやかに生活できるまちづくり								
大施策	04	介護保険事業の適正運営								
めざそう値	-									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
現状と課題	平均寿命の延伸に伴い、介護給付費などの社会保障費は増加傾向にあります。また、介護保険法の改正により、地域包括ケアシステムの構築や高齢者自立支援、要介護状態の重度化防止が重点的に進められています。高齢化の進展に合わせ、今後もさらなる介護保険事業の充実とサービスの適正化を進めていく必要があります。									
大施策の基本目標	高齢者が要介護状態などになることを予防するとともに、要介護状態などとなった場合においても、可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるよう、介護保険事業の充実とサービスの適正化に努めます。また、介護サービス事業者や関係機関などの多職種間の連携を強化し、医療・介護・福祉の充実を図ります。									

小施策	01	介護保険事業の適正運営	小施策の基本目標	介護保険に関する相談・資格管理・給付などを適切に行います。また、介護サービス事業者との連携強化と指導・助言を適切に行います。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
介護保険関係手続きに関する窓口での職員説明に対する市民理解度		%	93	85	87	89	91	93	103.2%	S
-		-	-	-	-	-	96	-	-	-
				-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		令和4年度に目標達成のため、令和5年度は調査は実施せず、新たな取り組みとして、市民一人一人の困り感を整理するためのチェックシートを作成し、個々に応じた対応ができるよう整備した。また、施設ごとのサービス内容の一覧表及びフローを作成し、よりきめ細やかなサービス案内が窓口で実施できるよう整備している。今後は、オンライン申請の導入を検討し、さらなるサービスの向上を図る。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	03	誰もが自分らしくすこやかに生活できるまちづくり									
大施策	05	地域包括ケア体制と介護予防の推進									
めざそう値	医療・介護・福祉の関係機関や地域ボランティアなどが連携し、高齢者が住み慣れた地域で、人生の最後まで自分らしく生活することができる環境が整っている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	3.04	3.29	3.03	3.06	3.05	3.06	3.03	-0.26	-0.01	P85	
現状と課題	高齢化の進展や、医療・介護需要のさらなる増加を背景に、地域の実情や特性に合わせた、住まい・医療・介護・介護予防・生活支援のサービスを一体的に提供できる、地域包括ケアシステムの構築を進めています。今後も、地域包括支援センターが中心となり、地域包括ケアシステムの深化・推進を図る必要があります。										
大施策の基本目標	住み慣れた地域で支え合い、医療や介護が必要な状態になっても、尊厳を保ちながら人生の最後まで自分らしく生活ができるよう、自助・互助・共助・公助の力を最大限に活用し、自立した日常生活を営むことができる環境づくりを進めます。										

小施策	01	地域包括ケア体制と介護予防の推進	小施策の基本目標	基幹型地域包括支援センターの機能強化や、地区地域包括支援センター、関係機関・団体との連携により、介護予防支援と高齢者福祉を推進し、地域包括ケアシステムの充実を図り、切れ目ないサービス提供に努めます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市や支援団体などが実施する一般介護予防事業の年間参加者数		人	9,600	7800	8700	5700	3000	4000	145.1%	S
				5748	2094	2598	4897	5802		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、一時参加・利用者数は減少し、その後、増加してきたが、目標達成には至っていない。令和5年度からコロナ禍前の事業実施に戻ってきており、今後も引き続き参加・利用者数増加に向けた取り組みを支援していく。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	03	誰もが自分らしくすこやかに生活できるまちづくり									
大施策	06	地域福祉の推進									
めざそう値	地域住民がお互いに助け合い、支え合う福祉のまちづくりが進められている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	3.09	3.22	3.09	2.97	2.92	2.94	2.92	-0.30	-0.17	P86	
現状と課題	<p>少子高齢化や単身化、地域で生活する障がい者の増加などにより、地域における福祉ニーズが多様化・複雑化しています。それらのニーズに対応するため、支え手と受け手に分かれるのではなく、地域住民がそれぞれの役割を持ち、公的な福祉サービスと協働し、助け合いながら暮らすことができる地域社会を実現していく必要があります。</p>										
大施策の基本目標	地域の福祉課題について、市民、行政、関係機関が共有し、協働して課題解決に取り組むことにより、全ての人が自分らしく生き、安心して幸せに暮らしていくことができる地域社会の構築を目指します。										

小施策	01	地域福祉の推進	小施策の基本目標	市民、行政、関係機関が協働し、地域福祉に関する市民の理解の促進、市民の福祉活動の支援、地域のネットワークづくりを進めます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
「地域福祉活動における市民活動推進計画」の目標値達成率		%	100	-	100	100	100	100	100.0%	S
				-	60	60	70	100		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		<p>昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により一部事業を縮小したりと、目標達成率が低い状況となっている。また、「第3期地域福祉活動における市民活動推進計画」は令和5年度が最終年度となり、令和6年度以降は、新たな「地域福祉計画」にて成果の進捗を管理していく予定である。</p>								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	03	誰もが自分らしくすこやかに生活できるまちづくり									
大施策	07	障がい者(児)の社会参加の支援									
めざそう値	障がいのある人の自立支援や社会参加が促進され、誰もが自分らしく生活できる社会がつくられている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	3.19	3.38	3.17	3.17	3.16	3.18	3.13	-0.25	-0.06	P87	
現状と課題	障害者手帳の交付者数は年々増加しています。また、障がい福祉サービスの充実に伴い、利用者も増加しています。障がいの有無に関わらず、相互に人格と個性を尊重し合う共生社会の実現のため、障がいのある人が日常生活または社会生活で直面する困難に着目した支援が求められています。										
大施策の基本目標	障がいのある人が自立した日常生活や社会参加を営むことができるよう、必要な支援を行うことにより、誰もが自分らしく心豊かに暮らすことのできる共生社会を目指します。										

小施策	01	障がい者(児)の社会参加の支援	小施策の基本目標	さまざまなニーズに対応した障がい福祉サービスや地域生活支援事業の提供体制および相談支援体制の充実を図ることにより、障がいのある人の自立と社会参加を促進します。							
指標名			単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市が提供する障がい者(児)を対象とする障害福祉サービス、障害児通所給付、地域生活支援事業、障がい福祉独自事業のいずれかのサービスを利用した実人数			人	1,250	1150	1265	1290	1500	1528	110.8%	S
					1239	1301	1440	1556	1693		
-			-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等			障害児通所給付事業の利用者の増大傾向が続いており、令和4年度は目標値を超える結果となった。引き続き利用者の増減傾向等を十分注視し、必要に応じて予算措置する等の対応を適切に行う。								

小施策	-	-	小施策の基本目標								
指標名			単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等											

小施策	-	-	小施策の基本目標								
指標名			単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等											

政策	03	誰もが自分らしくすこやかに生活できるまちづくり									
大施策	08	生活保障と自立支援									
めざそう値	経済的に困っている人の生活が保障されるとともに、自立に向けた相談窓口や支援が充実している。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	3.16	3.26	3.14	3.00	2.97	2.97	2.92	-0.34	-0.24	P88	
現状と課題	緩やかな景気回復に伴い、生活保護を必要とする世帯数は全体的に微減傾向にありますが、高齢化の進展に伴い、高齢者世帯の数は、微増傾向にあります。 生活に困窮している人に対し、利用し得る資産や能力などの活用を要件とし、その困窮の程度に応じ必要な保護を行い、最低限度の生活を保障しながら、自立に向けた就労支援などが求められています。										
大施策の基本目標	生活に困窮する人に対し、地域の民生委員・児童委員や関係機関などと連携しながら、生活実態、個別世帯の困窮状況などを的確に把握し、困窮の程度に応じた必要な保護を行うことにより、その最低限度の生活を保障していきます。 また、就労支援員を配置し、就労意欲の喚起および就労に向けての指導を行うとともに、ハローワークなどの関係機関と連携を強化し、自立を助長していきます。										

小施策	01	生活保障と自立支援		小施策の基本目標	訪問などによる適切な指導、扶助費の適正化を図りながら、最低限度の生活を保障します。また、被保護者の就労支援を行い、自立の助長に努めます。					
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
就労自立支援プログラムによる年間就労決定者数		人	50	47	49	40	40	50	90.0%	A
				43	43	41	43	45		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		コロナ禍や景気低迷による求人倍率の下げ止まりが続いている中、CWと就労支援員の連携、受給者個々のニーズに合わせた職務内容のあっせんや、根気よく自立助長を促す面談によって毎年一定数の成果が出ている。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策 04

都市と自然が共生した安全で安心なまちづくり

小施策評価結果

政策	04	都市と自然が共生した安全で安心なまちづくり									
大施策	01	機能的で潤いのある都市空間の創出									
めざそう値	バスや電車などの地域公共交通ネットワークの再構築やバリアフリー化などを通して、全ての人が心地よく生活できる都市空間がつけられている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	3.03	3.18	3.02	3.12	3.08	3.15	3.00	-0.18	-0.03	P90	
現状と課題	人口減少・超高齢社会を迎える中で、社会インフラの維持費を抑制しつつも、全ての人が安心して暮らせるまちとするために、コンパクト+ネットワークの考え方を中心としたまちづくりが重要となっています。これらのまちづくりを推進するために、「都市計画マスタープラン」の見直し、地域公共交通ネットワークの再構築、バリアフリー化へのさらなる対応などが求められています。										
大施策の基本目標	都市環境部門の総合調整を図りながら、快適で暮らしやすいまちづくりのための都市計画の策定、都市基盤の整備、地域公共交通ネットワークの再構築、全ての人に優しいバリアフリーに配慮したまちづくりの推進などによる利便性、快適性の向上など、時代の変化に対応した都市の在り方を検討し、実現します。										

小施策	01	計画的な都市空間の整備	小施策の基本目標	適正な規制と指導による計画的な市街地形成を図り、社会環境や利用者ニーズの変化を踏まえたバスなどの公共交通や自転車の利活用の促進を行います。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
区画整理事業の進捗率		%	100	94.5	96.4	96.5	97	98	99.0%	A
				94.5	96.4	96.5	95.9	97		
コミュニティバスおよび市内路線バスなどの年間利用者数		千人	2,829	2765	2781	2797	2813	2829	83.1%	A
				2621	1904	1956	2130	2351		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		概ね予定通り事業を実施した。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	04	都市と自然が共生した安全で安心なまちづくり									
大施策	02	西鉄連続立体交差事業の推進と高架下空間の活用									
めざそう値	西鉄天神大牟田線連続立体交差事業の推進や高架下空間の活用などにより、魅力的な中心市街地の形成が進められている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	2.93	3.24	3.00	3.12	3.20	3.40	3.09	-0.15	+0.16	P91	
現状と課題	本市中心部の駅周辺や鉄道沿線地域においては、西鉄天神大牟田線連続立体交差事業を中心とした都市基盤整備事業が進められています。また、中心市街地への集客と回遊性を高め、活気あるまちづくりが求められています。これらを実現するためには、連続立体交差事業を計画通りに完了させるとともに、活性化に係る施策を計画的に推進することや、広く市民などへ周知することが必要です。										
大施策の基本目標	本市の中心市街地を、便利でにぎわいにあふれる魅力的なまちとして形成するために、連続立体交差事業の着実な推進、ならびに高架下と駅前広場・側道などの一体的な整備に取り組みます。また、このことと併せて、人が集い、にぎわうための仕掛けづくりに取り組みます。										

小施策	01	西鉄連続立体交差事業の推進と高架下空間の活用	小施策の基本目標	一体的な整備計画の策定と事業実施スケジュールの管理を行います。また、にぎわいづくりと回遊性向上のための計画策定と推進体制の確立に取り組みます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
「(仮称)高架下利用及び市街地活性化基本計画」に基づく、高架下や側道などの事業進捗率		%	88.9	55.3	57.1	60.7	67.7	88.9	96.5%	A
				55.4	57.3	60.2	65	85.8		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		概ね予定通りに事業が進捗した。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	04	都市と自然が共生した安全で安心なまちづくり									
大施策	03	幹線道路の整備と公園の管理									
めざそう値	駅周辺などの中心市街地と周辺住宅地を結ぶ幹線道路の整備による交通渋滞の緩和や、道路交通の安全確保の取り組みが進められているほか、公園の再整備や維持管理により、緑とゆとりのある都市空間が生みだされている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	3.1	3.33	3.09	3.10	3.09	3.18	3.01	-0.32	-0.09	P92	
現状と課題	新しい都市構造を形成する骨格として、また、周辺地区からのアクセス強化としてさまざまな幹線道路の整備が進められています。今後は、新たな人の流れを生み出す都市計画街路事業のさらなる推進が求められています。また、公園においては、公園施設の計画的な更新が行われており、近年では、公園施設の維持管理の取り組みの広がりやニーズの多様化が進んでいます。										
大施策の基本目標	市内外の移動の骨格となる広域幹線道路と、中心市街地と周辺住宅地を結ぶ幹線道路の整備を推進するとともに、交通渋滞の緩和、道路交通の安全確保に取り組みます。また、市民が利用しやすい公園の整備と維持管理を進め、憩いの空間や良好な都市景観の形成を図ります。										

小施策	01	幹線道路の整備	小施策の基本目標	市内幹線道路および広域幹線道路の整備を進め、交通渋滞の緩和や道路交通の安全確保に努めます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
都市計画道路の整備延長		km	2.4	0.07	0.27	0.96	1.69	2.4	3.3%	C
				0.08	0.08	0.08	0.08	0.08		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		目標値延長L=2.4kmの大部分は、西鉄連続立体交差事業に関連する側道整備であることから、連立事業の期間延伸に伴い未達成となっている。								

小施策	02	公園の整備と維持管理	小施策の基本目標	多様化する公園のニーズに対応しながら、計画的な補修や更新などを進めるとともに、安全で安心な利用しやすい公園整備を進めます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
「公園施設長寿命化計画」に基づく、公園施設の事業進捗率		%	100	-	-	-	-	100	100.0%	S
				-	-	-	-	100		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		計画に加えて各年度で実施している遊具点検結果も踏まえ、優先順位を付けて事業を実施している。事業費ベースでの事業進捗率は、100%である。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	04	都市と自然が共生した安全で安心なまちづくり								
大施策	04	公共土木施設や付随施設の適正な維持管理								
めざそう値	-									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
現状と課題	今後、建設後50年以上経過する道路や橋梁・水路などの公共土木施設の割合は加速度的に高くなる見込みであり、このように一斉に老朽化する公共土木施設を計画的に維持管理・更新することが求められています。その中でも、道路陥没を引き起こす路面下の空洞状況を把握し、事故が発生する前に対応するなど、公共土木施設の維持管理により市民の安全安心を確保することが重要な課題となっています。									
大施策の基本目標	市民生活においては住みよい環境を保つのに欠かせない道路や橋梁などの公共土木施設について、計画的な整備や、予防保全のための維持管理を実施し、快適で安全な都市基盤の維持に取り組めます。また、交通事故を未然に防ぐために、交通安全施設の整備を行い、市民生活の安全向上を図ります。									

小施策	01	道路・橋梁・水路等の新設改良	小施策の基本目標	道路(無蓋側溝の有蓋化など)、交通安全施設(カーブミラー・路側帯のカラー舗装)などの新設や改良を行います。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
有蓋化した側溝総延長		km	18	7	7	4	-	-	100.0%	S
				7	7	4	-	-		
路側帯のカラー塗装		km	3	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	113.3%	S
				1.03	0.6	0.6	0.6	0.68		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		計画的な整備の実施により、目標を達成した。								

小施策	02	道路・橋梁・水路等の維持管理	小施策の基本目標	道路・橋梁・水路などの適正な維持管理を進めていくとともに、路面下空洞調査を実施し、安全安心な道路環境の確保に努めます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
路面下空洞調査の事業進捗率		%	100	100	100	100	100	100	100.0%	S
				100	100	100	100	100		
橋梁の定期点検数		橋	127	20	30	35	42	24	100.0%	S
				20	30	75	2	24		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		整備計画に基づく適切な発注計画によるもの。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	04	都市と自然が共生した安全で安心なまちづくり								
大施策	05	自然や生活環境の保全と循環型社会の構築								
めざそう値	自然や生活環境の保全と、ゴミの減量やリサイクルの推進などによる循環型社会の構築を進めながら、自然と住民同士が共生する社会がつけられている。									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	2.89	3.2	3.00	3.09	3.16	3.22	3.17	-0.03	+0.28	P93
現状と課題	生活環境や自然環境の保全、循環型社会の構築について取り組んでいます。生活環境では、まちびか市民運動などを通じて、マナーや公衆衛生の向上に努め、自然環境では、環境保全団体と連携した取り組みなどを通じて、自然環境の保全を推進しています。また、ごみの減量やリサイクルの啓発などにより循環型社会の構築も推進しています。									
大施策の基本目標	貴重な財産である自然環境を保全・再生し、豊かな自然環境と共生するやすらぎのあるまちをめざすとともに、生活環境の保全および公衆衛生の向上を図り、市民のライフスタイルの変化やごみの多種多様化にも対応した廃棄物の適正処理を推進します。また、ごみの発生抑制や再資源化により、減量化を図り、循環型社会の形成に向けた実効ある施策を構築します。									

小施策	01	自然との共生	小施策の基本目標	自然環境の保全や地球温暖化の防止策などを、環境保護団体と連携しながら実施します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市や支援団体などが実施する自然環境の保全や地球温暖化の防止策に関する事業の参加者数		人	1,650	1570	1590	1610	1630	1650	158.2%	S
				1519	641	469	2072	2611		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		新型コロナウイルスの影響で中止していたイベントが再開されたこと及びゼロカーボンシティ大野城宣言や新たに策定した環境基本計画・地方公共団体実行計画(区域施策編)に基づき、市民を対象にしたゼロカーボンに関する事業を実施したことで目標を上回る成果となった。								

小施策	02	生活環境の保全および公衆衛生の向上	小施策の基本目標	マナーアップの取り組みや事業所および市民総ぐるみでの美化活動の推進などを行います。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市や支援団体などが実施する生活環境の保全および公衆衛生の向上に関する事業の参加者数		人	800	700	725	750	775	800	62.4%	B
				687	0	0	593	499		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		これまでの実績から「御笠川・牛頸川・平野川フェスタ」の参加者を100人増、また、「まちびか市民運動統一行動」も100人増とし、第6次総合計画では、参加者数800人を目標としていたが、新型コロナウイルスの蔓延による事業の中止等の影響により、目標値を下回った。今後は、イベントに参加しやすい環境を整え、環境美化意識の更なる啓発を行い、参加者数の増加を図る。 ※令和2、3年度は新型コロナウイルスの影響により事業中止。令和4年度から再開。								

小施策	03	循環型社会の構築	小施策の基本目標	資源の再利用やリサイクルを推進するとともに、ごみの減量化を進めます。また、「環境処理センター」および「春日大野城リサイクルプラザ」、「グリーン・エネ・パーク南部」、「グリーンヒルまどか」など、各ごみ処理施設について、各一部事務組合と十分な調整を図り、施設の適正管理に努めます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市民一人一日あたりの家庭系ごみ排出量		g	493	518	512	537.6	536	535	95.1%	A
				541	552	543	527	509		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		生ごみや紙ごみの減量をはじめとした施策の効果や、小学校を始めとした啓発活動の効果が出てきており、令和3年度以降、目標を達成できている。今後も現状の施策を継続するとともに、新たな施策を実施・検討していく必要がある。								

政策	04	都市と自然が共生した安全で安心なまちづくり								
大施策	06	上下水道の健全な財政運営								
めざそう値	-									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
現状と課題	上下水道事業を取り巻く経営環境は、今後の人口減少や節水機器の普及などに伴う水需要の減少により、事業の根幹を成す料金の減収が見込まれます。また、老朽化した管路・施設の更新費用の増大や災害への対応、多様化するお客さまニーズに応じた良質なサービスの提供など、上下水道事業を取り巻く課題が山積しており、より一層の経営の効率化、安定化を図る必要があります。									
大施策の基本目標	人口減少などに伴う事業収益の減少や施設の老朽化対策に伴う事業費の拡大など、さまざまな環境の変化や課題に対応しつつ、将来にわたって持続的に安定した事業運営が行えるよう、中長期的な経営方針や計画を策定します。 また、公営企業として計画的に健全な財政運営に努め、より一層の市民への安全な水の供給と快適で安心な下水道を提供します。									

小施策	01	適正な上下水道料金の維持と健全な上下水道の運営	小施策の基本目標	中長期的な視点により、投資の必要性や将来需要を適切に把握し、健全な事業運営を継続して行うことで、適正な上下水道料金を維持します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
資金不足比率		%	20以下	-	-	-	-	-	100.0%	S
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		資金不足比率は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、毎年度公表を行うこととされている。この資金不足比率は、「資金不足額」を「事業規模」で除して算出するが、本市においては、資金不足が生じていないことから比率が「ゼロ」未満となり「-」での表示となっている。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	04	都市と自然が共生した安全で安心なまちづくり									
大施策	07	上下水道施設の整備と維持管理									
めざそう値	水道管などの老朽化対策や浸水被害解消に向けた雨水施設の整備などを通して、安全で安心な都市の生活が守られている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	2.86	3.1	3.01	3.11	3.15	3.23	3.27	+0.17	+0.41	P94	
現状と課題	上下水道施設の老朽化に伴う事故や更新費用の増加が全国的な問題となっています。本市では、資産管理の手法を活用し、財政収支を踏まえた施設の改築・更新や維持管理に取り組んでいますが、老朽化する施設の増加を踏まえ、さらなるコスト削減を図る必要があります。また、近年多発する豪雨災害や地震災害に対応する上下水道施設の整備が求められています。										
大施策の基本目標	安全な水道水を安定的に供給するための水道施設の整備と維持管理や、公衆衛生の向上と水質保全のための下水道施設の整備と維持管理を行います。また、大雨による浸水対策のための雨水施設の整備を行うとともに、地震被害軽減のための上下水道施設の耐震化に取り組みます。										

小施策	01	水道施設の整備と維持管理	小施策の基本目標	配水管などの管路整備や老朽化した管路の更新を実施するとともに、水道事業効率化のための施設再編(統廃合など)を推進します。							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価	
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
配水管などの整備・更新延長		km	4.55	2.55	3.05	3.55	4.05	4.55	98.5%	A	
				2.26	2.9	3.41	3.85	4.48			
「水道施設更新計画及び再編計画」に基づく、水道施設の事業進捗率		%	100	20	40	60	80	100	73.0%	B	
				20	40	56	69	73			
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		各個別計画に基づき当初計画通りに進捗しており、目標を達成している。									

小施策	02	下水道施設の整備と維持管理	小施策の基本目標	浸水被害解消に向けた雨水施設の整備を行うとともに、既設管路などの長寿命化を図るために計画的な維持管理を実施します。							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価	
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
汚水管調査延長		km	150	30	60	90	120	150	120.9%	S	
				36.6	69.8	110.1	145.3	181.42			
「雨水管理総合計画」に基づく、下水道施設の事業進捗率		%	100	20	40	60	80	100	100.0%	S	
				20	40	60	80	100			
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		各個別計画に基づき当初計画通りに進捗しており、目標を達成している。									

小施策	-	-	小施策の基本目標								
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価	
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等											

政策	04	都市と自然が共生した安全で安心なまちづくり								
大施策	08	安全で安心な水道水の安定供給								
めざそう値	-									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
現状と課題	浄水場の適切な運転管理により水道水の安定供給に努めていますが、今後も原水の水質状況の変化に応じた適切な運転管理を行うとともに、浄水施設の老朽化に対応する維持管理を推進する必要があります。 また、水質については水道法などに定められている検査項目などの水質基準を遵守することにより、安全かつ安心な水道水の安定供給に努める必要があります。									
大施策の基本目標	浄水場施設の保守点検、維持管理を実施するとともに、水質検査については水道法などに義務付けられた検査項目のほか、本市の水源の特性を踏まえた独自の検査項目を計画的に検査して水質管理を行います。 また、災害や事故などの水質悪化の原因となるさまざまな危害を想定し、その対応方法を確立することで、安全でより良質な水道水の安定供給に努めます。									

小施策	01	浄水場や水質の管理	小施策の基本目標	浄水場施設の適正な維持管理を行いながら、水源地から浄水施設内を経て、給水栓に至るまでの水質管理に努めます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
水質事故件数		件	0	0	0	0	0	0	100.0%	S
				0	0	0	0	0		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
				-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		適切な管理により水質事故は発生していない。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	04	都市と自然が共生した安全で安心なまちづくり									
大施策	09	上下水道の衛生管理とお客様サービスの向上									
めざそう値	-										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
現状と課題	ビルやマンションなどの小規模貯水水槽水道の衛生管理および特定事業場、飲食店などの排水管理が適正に行われなかった場合、衛生上の問題や下水道施設への悪影響が懸念されます。本市では、小規模貯水水槽水道設置者や特定事業場などに対して、適正管理に関する指導を行っており、今後も継続していく必要があります。 また、民間事業者のノウハウの活用による窓口サービスの提供に努めており、今後も継続していく必要があります。										
大施策の基本目標	宅地内の上下水道の衛生管理を徹底し、安全で安心な水道水の提供や市民生活環境、公衆衛生の保全を図ります。また、お客様ニーズの把握に努め、満足度の高いサービスの提供に努めます。										

小施策	01	上下水道の衛生管理	小施策の基本目標	小規模貯水水槽水道の衛生管理指導および特定事業場などからの排水の監視や水質検査の実施・指導を行います。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
小規模貯水水槽水道の法定検査に準ずる検査の受検率		%	50	42	44	48	50	52	105.8%	S
				29	47	49	50	55		
油脂による下水道管閉塞事故件数		件/年	1以下	1	1	1	1	1	100.0%	S
				4	1	0	1	0		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		R3年度の実施状況調査について、通知内容等見直しを図り実施した結果、受検率が向上した。								

小施策	02	お客様サービスの向上	小施策の基本目標	民間事業者のノウハウを活かしたお客様サービスの向上並びに水道料金などの収納率向上に努めます。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
水道料金等の収納率		%	98.7	98.6	98.8	99.04	99.12	99.18	100.0%	S
				98.99	99.08	99.14	98.62	99.21		
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		民間事業者のノウハウの活用により、収納率は年々向上している。 (※5/8現在の数値である。令和5年度の最終月の納期限が4月末であり、金融機関で納入処理時期が違うため、6月の10日前後に数字が固まる。)								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	04	都市と自然が共生した安全で安心なまちづくり								
大施策	10	危機事象への対応								
めざそう値	-									
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
現状と課題	平成23年の東日本大震災を契機に、自助・共助による防災体制の構築、関係機関との広域的な連携強化など、全国で災害対策の抜本的な見直しが進められ、本市においても「地域防災計画」の大幅な修正や危機管理部の創設など、防災体制の強化を図ってきました。今後は、大規模災害や武力攻撃事態などへの対応や、危機発生下での通常業務の継続などが課題となります。									
大施策の基本目標	大雨や地震などの自然災害、外国からの攻撃やテロなどの武力攻撃事態など、あらゆる危機を想定し、市民の生命や財産を守るため、関係機関との連携や各種団体との災害時応援協定の締結、情報伝達手段の強化、人材の育成など、広域かつ多角的な危機管理体制を構築し、誰もが安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。									

小施策	01	危機管理体制の強化	小施策の基本目標	大規模災害が発生する度に、新たな課題などが見出されているため、危機発生時の未然防止、発生時の対処、収束後の復旧などについての基本方針・計画を適宜、見直していきます。また、行政全体の防災力の向上を図るとともに、地域の防災力の向上と行政との連携を図ることで、さらなる危機管理体制の強化を推進します。						
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
災害による市内での死者数		人	0	0	0	0	0	0	100.0%	S
-		-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		成果は達成しているため、引き続き適切な対応に努める。								

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

小施策	-	-	小施策の基本目標							
指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等										

政策	04	都市と自然が共生した安全で安心なまちづくり									
大施策	11	安全安心なまちづくりの推進									
めざそう値	地域・警察・消防・行政などの関係機関が連携し、災害に強く、犯罪や事故のない、安全で安心な生活環境が整っている。										
	当初値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較	詳細	
	2.87	3.21	3.00	3.12	3.17	3.23	3.19	-0.02	+0.32	P95	
現状と課題	<p>自主防災組織や自主防犯組織への支援、総合防災訓練の実施など、関係機関や地域と連携し、防災、防犯についての啓発や各種対策を推進したことにより、自主的な防災訓練などの活動が活性化され、また犯罪認知件数、交通事故発生件数も減少傾向にあります。</p> <p>しかし、近年では異常気象による災害や、インターネットを利用した犯罪、空き家・空き地の増加など、社会情勢の変化により、新たな課題も浮き彫りになっています。</p>										
大施策の基本目標	<p>自然災害などの危険や犯罪、交通事故、また、悪質商法や空き家・空き地の不適正な管理などの住環境の悪化から市民の身体・生命・財産を守るため、警察や消防など、関係機関との連携を強化することで公助の拡充を図りつつ、住民・地域が、自らの安全を自ら守るという自助・共助の意識の高揚や自主防災・防犯体制の活性化を支援し、誰もが安全で安心して暮らせるまちづくりを目指します。</p>										

小施策	01	地域防災力の充実強化	小施策の基本目標	災害危険箇所へのハード対策、消防団の充実強化、防災関係機関との連携など、公助による防災体制の強化を図るとともに、自主防災組織による防災訓練や防災意識の啓発事業の企画・実施を支援することで組織の活性化を図り、自助・共助による地域防災力の強化を進めます。							
指標名			単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市や支援団体などが実施する地域防災力の充実強化事業への参加者数			人	2,700	2700	2700	2700	2700	2700	705.8%	S
					18824	9629	11386	18635	19057		
-			-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等			<p>令和元年度から多世代の市民が参加する「市民総ぐるみ防災訓練」を実施し、目標値を大きく上回る市民の参加を得ている。</p> <p>※令和2、3年度は新型コロナウイルス感染症流行のため訓練規模を縮小。</p>								

小施策	02	地域防犯の強化	小施策の基本目標	防犯意識の高揚に向けた意識啓発や、防犯灯、防犯カメラの設置、交番の適正配置を推進し、総合的に犯罪防止策の強化を図ります。							
指標名			単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市内の刑法犯認知件数			件	510	550	540	530	520	510	84.7%	A
					573	443	363	482	602		
-			-	-	-	-	-	-	-	-	-
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等			<p>本市における刑法犯認知件数について、令和5年(1月~12月)は602件と、前年比120件の増である。特に、窃盗犯(自転車等、万引き等)が前年比79件増加、知能犯(特殊詐欺等)が前年比67件増加と、大きく増加している。令和6年度から、新たに策定した「大野城市地域防犯基本計画」に基づき、地域住民等による防犯活動の活性化を図るとともに、特殊詐欺被害防止対策事業を開始し高齢者の被害防止を図る。</p>								

小施策	03	生活安全の推進	小施策の基本目標	交通事故防止や飲酒運転の撲滅、また、消費者被害の未然防止や相談体制の充実のほか、空き家・空き地対策の推進など、社会情勢の変化に機敏に対応した生活環境の安全安心を推進します。							
指標名			単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値					達成率	評価
					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
市内の交通事故件数			件	410	512	486	461	437	415	89.2%	A
					446	424	427	394	370		
消費相談における相談解決率			%	93	93	93	93	93	93	94.6%	A
					89.8	90.2	87.8	87.1	88		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等			<p>令和5年の交通事故発生件数は370件で、前年比24件の減である。しかしながら、高齢者の事故が前年比14件の増、歩行者の事故が前年比18件の増となっている。</p> <p>このことから、令和6年度は、高齢者の運転免許証自主返納等支援事業の啓発と、横断歩道マナーアップのための啓発を推進する。</p>								

第6次大野城市総合計画前期基本計画 まちの姿アンケート結果

1 アンケート調査概要

(1)調査の目的

第6次大野城市総合計画前期基本計画に掲げる「めざそう値」を把握し、その結果を基に施策の達成度評価を行うもの。

(2)実施期間

令和元年度から令和5年度 各1回

(3)対象者条件

満16歳以上の市民

※ コミュニティごとの人口に着目した比例配分法による層化無作為抽出方式により抽出した対象者 1,000 名及び前回の調査で継続調査に同意した人

(4)アンケート方式

郵送配付・郵送回収・WEB 回答(令和4年度・令和5年度のみ)

(5)アンケート回収結果

	発送件数(件)			回収件数(件)			回収率(%)		
	新規	継続	計	新規	継続	計	新規	継続	計
R1	1,000	165	1,165	435	99	534	43.5	60.0	45.8
R2	1,000	267	1,267	444	167	611	44.4	62.5	48.2
R3	1,000	377	1,377	435	215	650	43.5	59.1	47.2
R4	1,000	479	1,479	340	227	567	34.0	47.3	38.3
R5	1,000	555	1,555	394	254	648	39.4	45.8	41.7

(6) アンケート結果の指標化方法

第6次大野城市総合計画前期基本計画に掲げる大施策ごとの達成状況について、次の選択肢から回答いただいている。

- A評価＝充分達成している
- B評価＝ほぼ達成している
- C評価＝まあまあ達成している
- D評価＝あまり達成されていない
- E評価＝ほとんど達成されていない

そして、達成度の指標化は、下記の算式により行う。

$$(A\text{評価回答数} \times 5\text{点} + B\text{評価回答数} \times 4\text{点} + C\text{評価回答数} \times 3\text{点} + D\text{評価回答数} \times 2\text{点} + E\text{評価回答数} \times 1\text{点}) \div (\text{総回答数} - \text{無回答数})$$

したがって、指標の上限は「5」、下限が「1」、中間値が「3」となる。

2 調査結果

(1)政策 01 地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり ～地域づくり・自治体経営～

地域のつながりを大切にしながら、市民同士や市民と行政が対等な立場で連携し、一人一人が主体的に関わる共働のまちを目指します。

また、生涯学習やスポーツ活動、地域行事などを通して人と人がつながり、お互いを尊重し合えるまちを目指します。そして、歴史や文化、産業といった地域の魅力をつなぎ、にぎわいの輪を広げることで、誰もが誇りを持てる活力あるまちづくりを進めます。

将来を見据えた行財政運営に努め、職員一人一人が問題意識を持ちながら、新たな発想と創意を凝らした効果的な施策を打ち出し、市民の期待や時代に合致した行政サービスのさらなる推進を目指します。

また、新たな時代にふさわしいまちの在り方を研究し、付加価値を高め、積極的に情報を発信していくことで、魅力あるまちづくりを進めます。

【調査結果表】

	当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
1 地域と行政の共働 市民が地域の中で主体的にまちづくりに関わりやすい環境が整っており、市民と行政が連携し、支え合いながらまちづくりが進められている。	3.02	3.27	3.04	3.01	3.02	3.06	3.02	-0.25	±0.00
			(3.14)	(3.11)	(3.12)	(3.15)	(3.14)	-0.13	+0.12
			(3.01)	(2.97)	(2.97)	(2.99)	(2.94)	-0.33	-0.08
2 産業の振興 市内の商工業が活気にあふれ、精力的に活動しているほか、市街地と農地が共存し、農地の利活用が進められている。	3.24	3.41	3.22	3.05	3.02	3.10	3.03	-0.38	-0.21
			(3.57)	(3.19)	(3.12)	(3.13)	(3.10)	-0.31	-0.14
			(3.14)	(3.00)	(2.96)	(3.08)	(2.99)	-0.42	-0.25
3 地域資源の活用 市内の自然・歴史・産業・イベント・施設・人などの地域資源の魅力が活かされ、多くの人でにぎわっている。	2.84	3.18	2.97	2.97	3.03	3.28	3.20	+0.02	+0.36
			(2.99)	(3.02)	(3.18)	(3.36)	(3.28)	+0.10	+0.44
			(2.97)	(2.95)	(2.96)	(3.23)	(3.15)	-0.03	+0.31
4 心のふるさと館を核としたふるさと意識の醸成 「心のふるさと館」を核として、市民が「ふるさと大野城」に誇りを持ち、愛着が深まるようなまちづくりが進められている。	3.15	3.35	3.15	3.14	3.18	3.22	3.16	-0.19	+0.01
			(3.40)	(3.13)	(3.12)	(3.15)	(3.10)	-0.25	-0.05
			(3.10)	(3.15)	(3.19)	(3.26)	(3.20)	-0.15	+0.05
5 文化財の調査・保護・啓発 文化財の調査・保護を進め、次の世代に残していくとともに、啓発活動などを通じて、文化財を大切に思い、地域を愛する心が育まれている。	2.91	3.12	3.01	3.13	3.13	3.19	3.14	+0.02	+0.23
			(3.16)	(3.29)	(3.37)	(3.31)	(3.22)	+0.10	+0.31
			(2.98)	(3.06)	(3.02)	(3.11)	(3.09)	-0.03	+0.18
6 生涯学習の推進 「まどかびあ」やコミュニティセンター、公民館などにおいて、学習の機会や場所が整っており、生涯学習や芸術文化活動などを通して、地域の人と人とのつながりが深まっている。	2.51	2.81	2.71	2.79	2.81	2.85	2.75	-0.06	+0.24
			(2.98)	(3.05)	(3.04)	(3.05)	(3.03)	+0.22	+0.52
			(2.66)	(2.69)	(2.70)	(2.72)	(2.54)	-0.27	+0.03
7 生涯スポーツの推進 生涯にわたりスポーツを楽しむ環境が整備され、スポーツ活動を通じた地域の人と人とのつながりが深まっている。	2.89	3.21	3.01	3.13	3.13	3.17	3.08	-0.13	+0.19
			(3.06)	(3.19)	(3.26)	(3.25)	(3.17)	-0.04	+0.28
			(3.00)	(3.10)	(3.07)	(3.12)	(3.02)	-0.19	+0.13
8 人権教育・啓発と男女共同参画の推進 人権教育や啓発に取り組む関係団体と行政が互いに連携しながら、一人一人の人権が尊重され、お互いを理解し、認め合う人権社会と男女共同参画社会がつくられている。	3.04	3.26	3.04	2.99	3.01	3.06	3.00	-0.26	-0.04
			(3.23)	(3.06)	(3.12)	(3.21)	(3.04)	-0.22	-0.00
			(3.00)	(2.97)	(2.96)	(2.96)	(2.97)	-0.29	-0.07
9 情報提供の充実と情報の管理 広報紙やホームページなどで市民に必要な情報が十分に配信されており、市民との双方向的な意見交換が進められているほか、個人情報保護の取り組みが十分に行われている。	2.74	3.04	2.84	2.92	2.93	2.92	2.85	-0.19	+0.11
			(2.69)	(2.82)	(2.92)	(2.92)	(2.82)	-0.22	+0.08
			(2.88)	(2.96)	(2.94)	(2.92)	(2.89)	-0.15	+0.15

① 地域と行政の共働

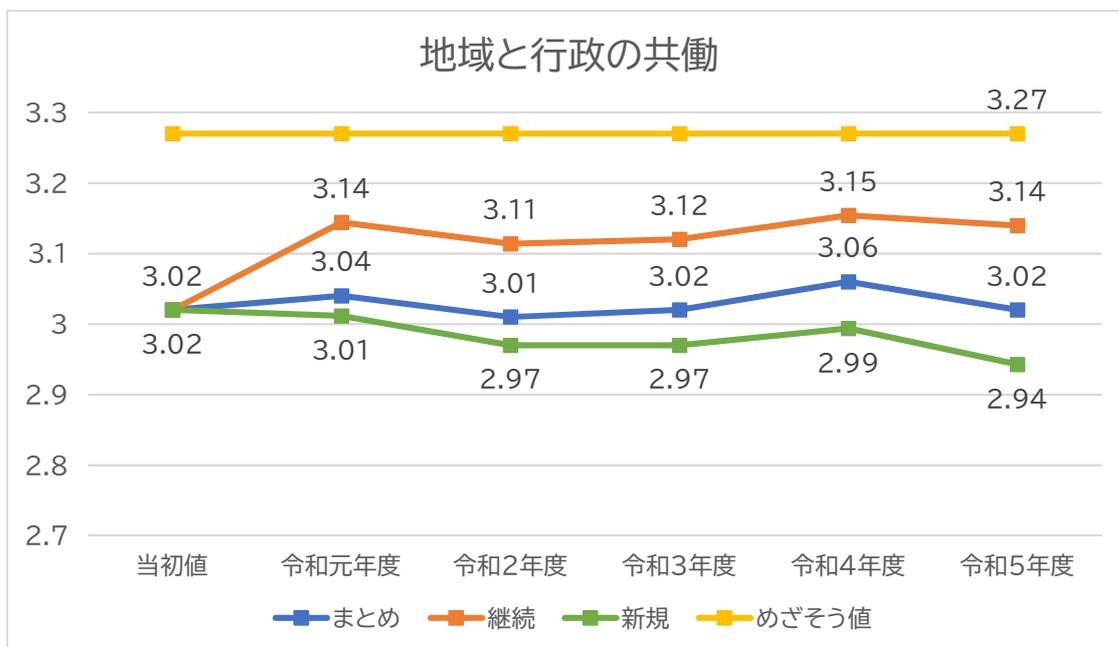
めざそう値 3.27

市民が地域の中で主体的にまちづくりに関わりやすい環境が整っており、市民と行政が連携し、支え合いながらまちづくりが進められている。

当初値 3.02 現状値(R05年度) 3.02 (+0.00pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
3.02	3.27	3.04	3.01	3.02	3.06	3.02	-0.25	±0.00
		(3.14)	(3.11)	(3.12)	(3.15)	(3.14)	-0.13	+0.12
		(3.01)	(2.97)	(2.97)	(2.99)	(2.94)	-0.33	-0.08

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、地域活動は中止や規模の縮小となり、活動が制限されていた状況もあったが、これまで市民と行政が相互に協力しコミュニティによるまちづくりを進めており、地域と行政の共働の意識が根付いているため、当初値から第5回調査まで数値が現状維持となったと考えられる。
- 今後は、令和6年度から新しくスタートするシン・コミュニティ構想に掲げる様々な取組を通して、市民と行政が更に連携し、コミュニティによるまちづくりを推進していく。

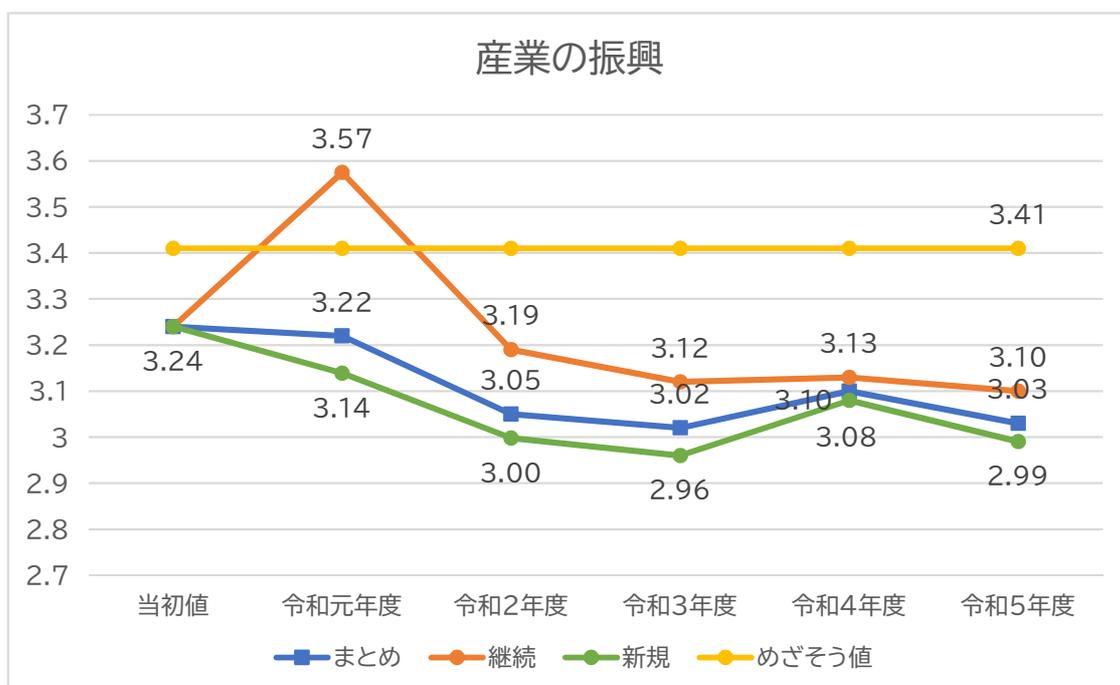
② 産業の振興 めざそう値 3.41

市内の商工業が活気にあふれ、精力的に活動しているほか、市街地と農地が共存し、農地の利活用が進められている。

当初値 3.24 現状値(R05年度) 3.03 (-0.21pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
3.24	3.41	3.22	3.05	3.02	3.10	3.03	-0.38	-0.21
		(3.57)	(3.19)	(3.12)	(3.13)	(3.10)	-0.31	-0.14
		(3.14)	(3.00)	(2.96)	(3.08)	(2.99)	-0.42	-0.25

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・ 商工業においては、コロナ禍により経済活動が抑制されたことが、第1回から第3回調査まで数値が低下した主な要因と考えられる。また、第4回調査以降は、緊急経済対策融資としての本市の市内中小企業へ利子と保証料の補助や、コロナ禍が落ち着いてきたことで消費活動が回復してきたことにより数値が一時上昇したが、ロシアのウクライナ侵攻などによる物価高騰の影響で、第5回調査で数値が低下したものと考えられる。
- ・ また、農業においては、農地保全のための農業者への支援や、市民農園の運営などの各施策を行っているが、農地の減少が進んでいることが、数値が低下している要因と考えられる。

③ 地域資源の活用

めざそう値 3.18

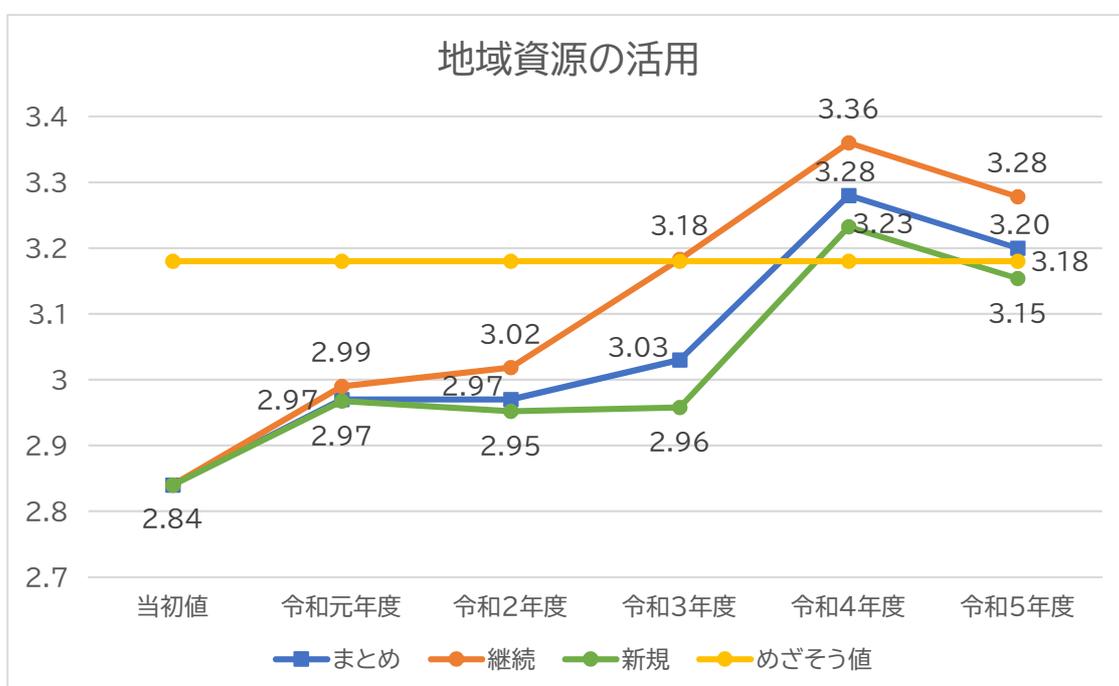
市内の自然・歴史・産業・イベント・施設・人などの地域資源の魅力が活かされ、多くの人でにぎわっている。

当初値 2.84

現状値(R05 年度) 3.20 (+0.36pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
2.84	3.18	2.97	2.97	3.03	3.28	3.20	+0.02	+0.36
		(2.99)	(3.02)	(3.18)	(3.36)	(3.28)	+0.10	+0.44
		(2.97)	(2.95)	(2.96)	(3.23)	(3.15)	-0.03	+0.31

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・ 第4回調査の数値が大きく上昇している理由としては、令和4年度は市制施行 50 周年記念の年であり、4月のオープニングセレモニーから3月のクロージングセレモニーまで、年間を通して市内の各地で定期的にイベントが実施されていたことから、多くの人でにぎわう場面が例年より多かったためと考えられる。
- ・ 第5回調査では、第4回調査よりも数値は低下しているものの、市制施行 50 周年で盛り上がった気運を一過性のものとしなないように、イベントの継続などでまちの魅力を発信してきたことで、めざそう値よりも上回った結果となっているものと考えられる。

④ 心のふるさと館を核としたふるさと意識の醸成

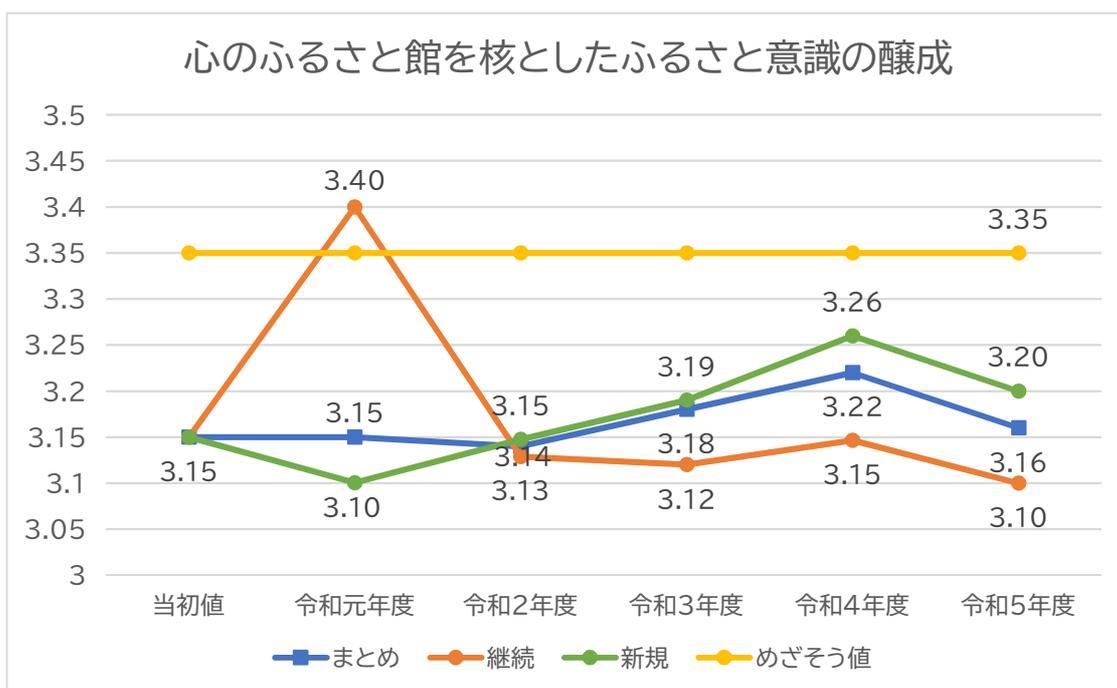
めざそう値 3.35

「心のふるさと館」を核として、市民が「ふるさと大野城」に誇りを持ち、愛着が深まるようなまちづくりが進められている。

当初値 3.15 現状値(R05年度) 3.16 (+0.01pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
3.15	3.35	3.15	3.14	3.18	3.22	3.16	-0.19	+0.01
		(3.40)	(3.13)	(3.12)	(3.15)	(3.10)	-0.25	-0.05
		(3.10)	(3.15)	(3.19)	(3.26)	(3.20)	-0.15	+0.05

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・ 心のふるさと館は、特別展をはじめとして多種多様な事業を実施し、開館から5年で45万人の方に来館いただいた。コロナ禍の影響を受けた期間においても、動画配信などのオンラインを活用した事業を展開してきたことで、数値は徐々に上昇したものと考えられる。
- ・ 第5回調査では数値が低下し、結果としてめざそう値の達成に至らなかったが、開館以来目標に掲げてきた年間来館者10万人を達成し、認知度が着実に向上してきている。今後も各種事業の充実等により、更なる来館者数の増を図ることで、市民のふるさと意識を醸成する役割を果たしていく。

⑤ 文化財の調査・保護・啓発

めざそう値 3.12

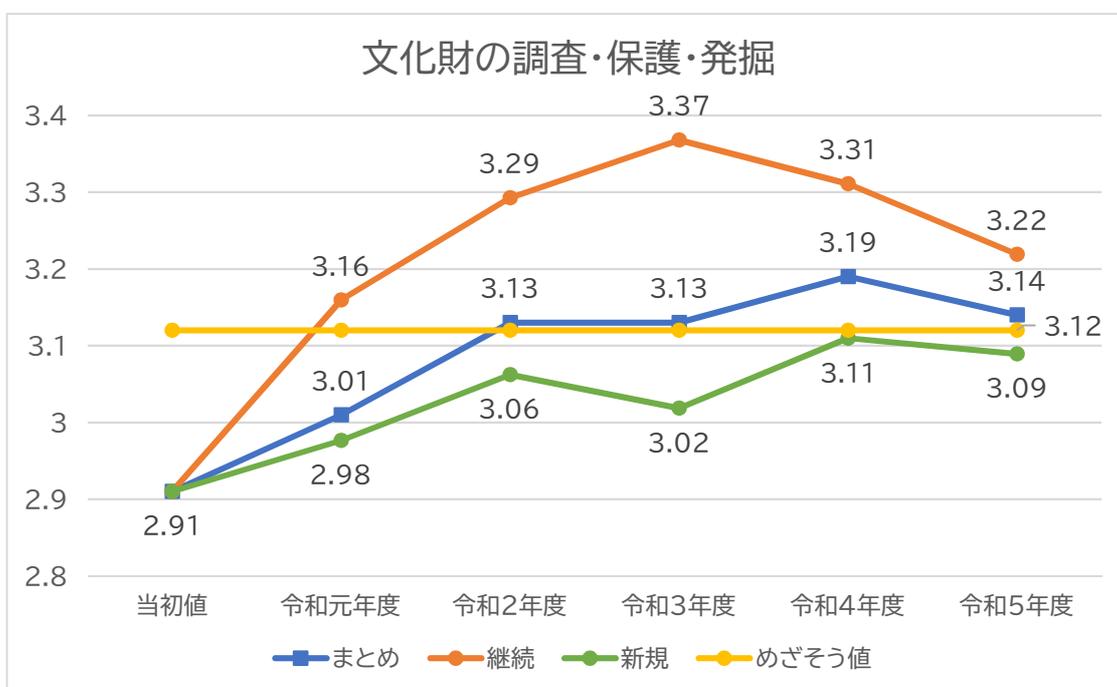
文化財の調査・保護を進め、次の世代に残していくとともに、啓発活動などを通じて、文化財を大切に思い、地域を愛する心が育まれている。

当初値 2.91

現状値(R05年度) 3.14 (+0.23pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
2.91	3.12	3.01	3.13	3.13	3.19	3.14	+0.02	+0.23
		(3.16)	(3.29)	(3.37)	(3.31)	(3.22)	+0.10	+0.31
		(2.98)	(3.06)	(3.02)	(3.11)	(3.09)	-0.03	+0.18

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・ 心のふるさと館で、特別史跡水城跡・大野城跡、国史跡牛頸須恵器窯跡をはじめとする各種文化財の展示や、関連する特別展を開催し、令和2年には、日本遺産「古代日本の「西の都」」が広域認定され、市内にある国指定史跡や善一田古墳群などが構成文化財に含まれることになり、文化財に関する知名度が高まった。
- ・ また、水城ゆめ広場や善一田古墳公園など、史跡整備が進展し、これらを活用した史跡めぐりの実施に加え、発掘調査や現地説明会、考古学講座などを継続的に実施したことにより、文化財に関する理解が進み、めざそう値を達成したものとする。今後も各種事業の充実により、文化財を大切に思い、地域を愛する心を育んでいく。

⑥ 生涯学習の推進

めざそう値 2.81

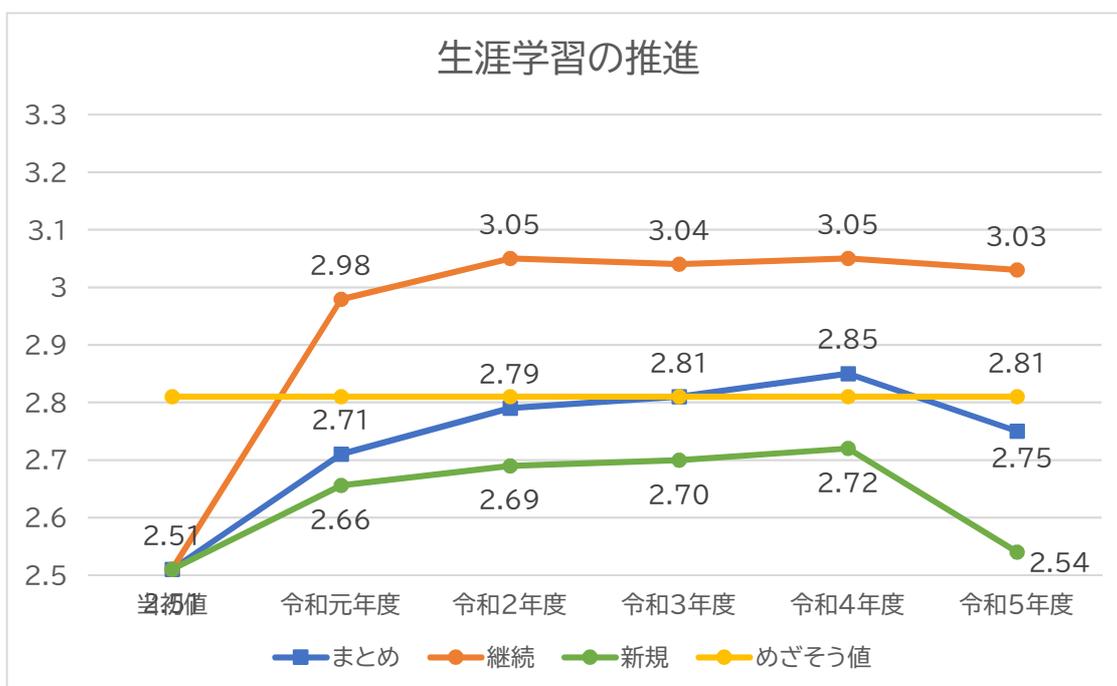
「まどかぴあ」やコミュニティセンター、公民館などにおいて、学習の機会や場所が整っており、生涯学習や芸術文化活動などを通して、地域の人と人とのつながりが深まっている。

当初値 2.51

現状値(R05年度) 2.75 (+0.24pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
2.51	2.81	2.71	2.79	2.81	2.85	2.75	-0.06	+0.24
		(2.98)	(3.05)	(3.04)	(3.05)	(3.03)	+0.22	+0.52
		(2.66)	(2.69)	(2.70)	(2.72)	(2.54)	-0.27	+0.03

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・ 当初値から第4回調査まで数値が上昇している要因は、令和元年度に策定した芸術文化振興プランに基づき、各種事業を実施したことが数値につながったものと考えられる。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、各施設での生涯学習の機会は減少したが、個人での活動が進められたことも要因の一つであると考えられる。
- ・ また、生涯学習の普及啓発を目的とした「まどかフェスティバル」も、令和4年度以降来場者が増加しており、市民の学ぶ意欲の向上につながっていることが考えられる。一方で、学ぶ意欲の向上とともに、生涯学習を通じた人と人とのつながりなど、更なる生涯学習の充実が求められていることが、第5回調査の数値に表れていると考える。

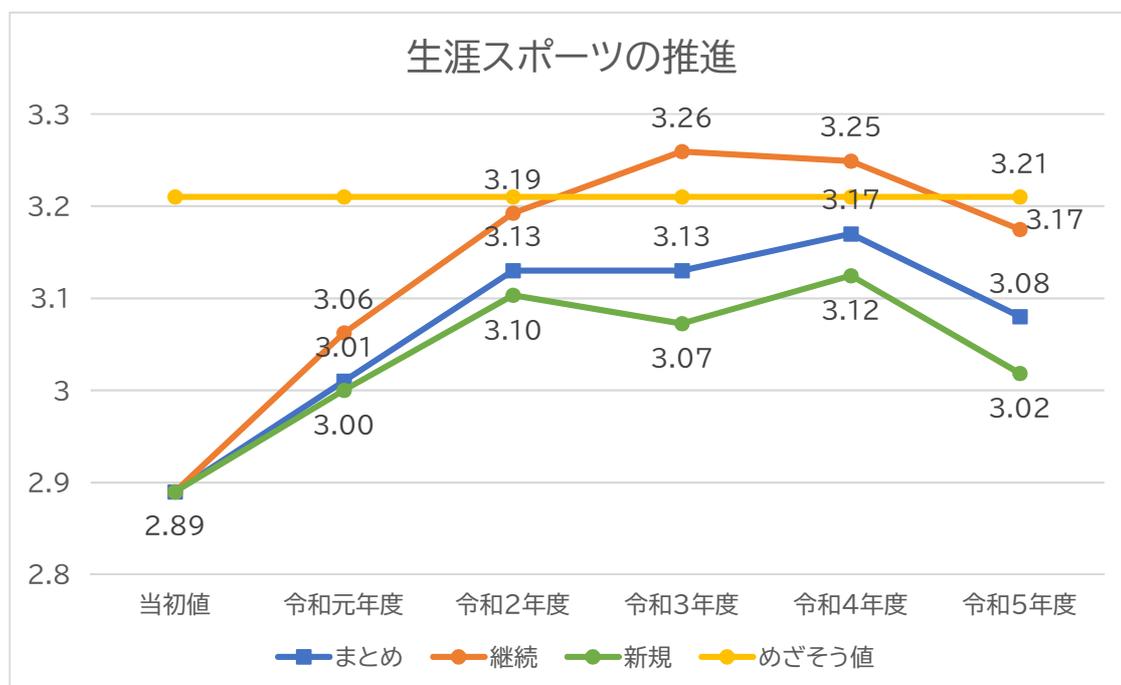
⑦ 生涯スポーツの推進 めざそう値 3.21

生涯にわたりスポーツを楽しむ環境が整備され、スポーツ活動を通じた地域の人と人とのつながりが深まっている。

当初値 2.89 現状値(R05年度) 3.08 (+0.19pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
2.89	3.21	3.01	3.13	3.13	3.17	3.08	-0.13	+0.19
		(3.06)	(3.19)	(3.26)	(3.25)	(3.17)	-0.04	+0.28
		(3.00)	(3.10)	(3.07)	(3.12)	(3.02)	-0.19	+0.13

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、様々なスポーツイベントが中止となった時期もあったが、感染症対策を講じながら徐々にイベントを実施したことや、コロナ禍において個人のスポーツ活動が進められてきたことが数値の上昇につながったものと考えられる。
- ・第5回調査で数値が低下しているのは、コロナ禍で個人のスポーツ活動が進められた一方で、スポーツに関する意欲や、スポーツを通じた人と人とのつながりなど、スポーツ活動の充実が求められていることが考えられる。
- ・今後は、令和6年度のスポーツ推進計画の改定にあたり、アンケート調査等により新たなニーズを捉え、更なる生涯スポーツの推進を図っていく。

⑧ 人権教育・啓発と男女共同参画の推進

めざそう値 3.26

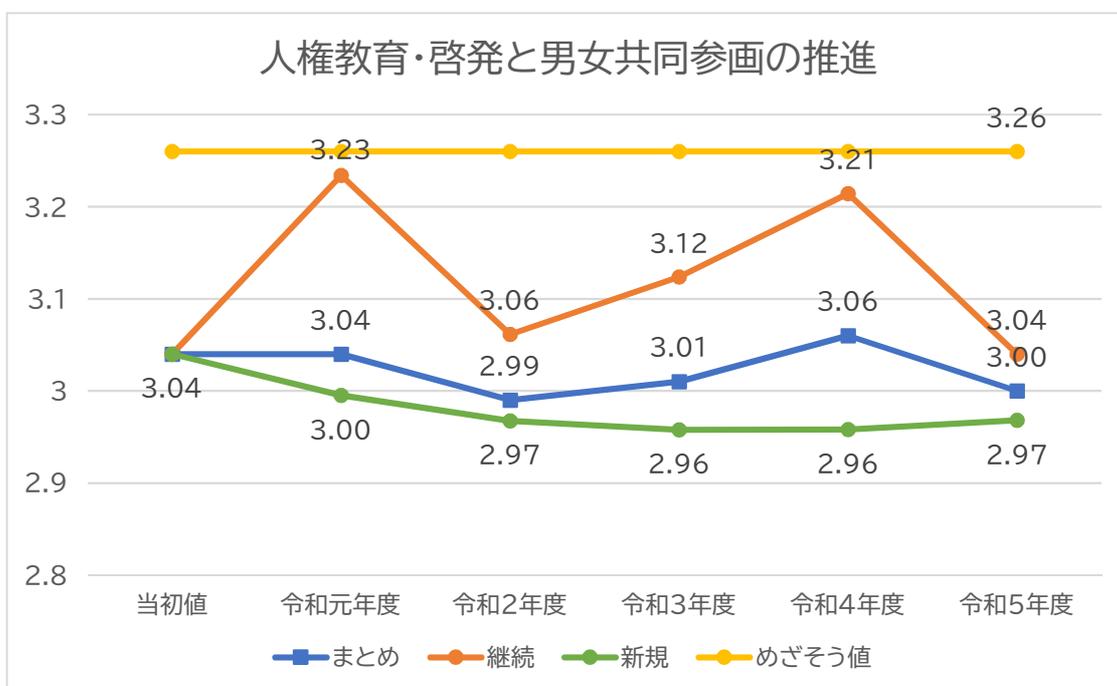
人権教育や啓発に取り組む関係団体と行政が互いに連携しながら、一人一人の人権が尊重され、お互いを理解し、認め合う人権社会と男女共同参画社会がつけられている。

当初値 3.04

現状値(R05年度) 3.00 (-0.04pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
3.04	3.26	3.04	2.99	3.01	3.06	3.00	-0.26	-0.04
		(3.23)	(3.06)	(3.12)	(3.21)	(3.04)	-0.22	-0.00
		(3.00)	(2.97)	(2.96)	(2.96)	(2.97)	-0.29	-0.07

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、約3年間、十分な啓発事業が実施できなかったことは、人権や男女共同参画に関する市民意識の高揚を図るうえで、影響があったものとする。
- ・ また、情報化社会の更なる進展に伴い、インターネット等での差別や人権侵害が多発する中で、わが国の人権や男女共同参画に関する不安が社会の中で浮き彫りになってきたことも調査結果に影響しているものと思われる。今後、ますます情報化が進む中で、社会の変化を適切に捉えながら、多くの市民から共感が得られる啓発活動を進めていく必要がある。

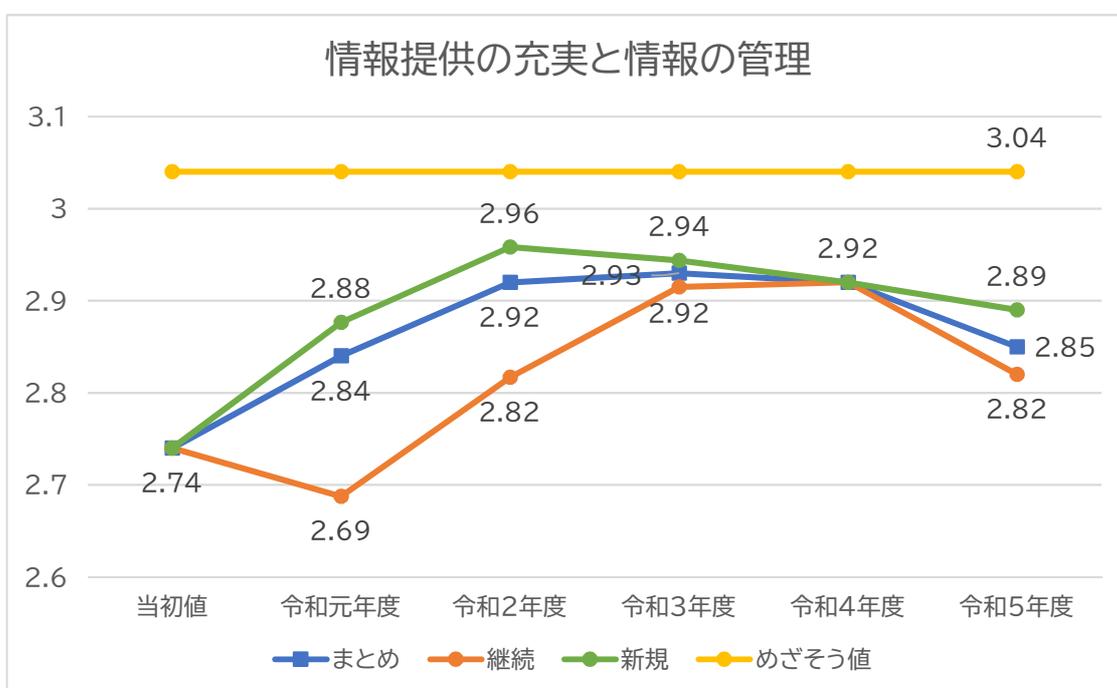
⑨ 情報提供の充実と情報の管理 めざそう値 3.04

広報紙やホームページなどで市民に必要な情報が十分に配信されており、市民との双方向的な意見交換が進められているほか、個人情報保護の取り組みが十分に行われている。

当初値 2.74 現状値(R05年度) 2.85 (+0.11pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
2.74	3.04	2.84	2.92	2.93	2.92	2.85	-0.19	+0.11
		(2.69)	(2.82)	(2.92)	(2.92)	(2.82)	-0.22	+0.08
		(2.88)	(2.96)	(2.94)	(2.92)	(2.89)	-0.15	+0.15

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・ 第4回調査までは、コロナ禍における感染者情報等や市制 50 周年記念事業のイベント情報など、市民の関心の高い情報を、ホームページや SNS 等を活用して、連日周知をしていたため、当初値から数値が上昇しているものと思われる。その後、コロナ禍が落ち着いたことや市制 50 周年記念事業の終了から、第5回調査においては数値が低下しているものとする。
- ・ 第5回調査までを通してめざそう値には届いておらず、今後は、一方的に情報を発信して「伝える」のではなく、「伝わる」ための取組が必要であり、「見る・聞く・行く・参加する」など具体的にどんな行動を起こしてほしいのかを考え、行動につなげる広報を「伝わる」ための取組を行っていく。

(2)政策 02 未来を担う子どもたちが心豊かに育つまちづくり ～子育て・教育～

子育てをめぐる環境が大きく変化する中、子育て世帯におけるさまざまなニーズに対応するために、保育環境や相談体制のさらなる充実を図り、妊娠期から子育て期まで切れ目ない支援に取り組めます。

また、地域の中で親子が自由にくつろげる場や保護者同士の仲間づくりができる機会を設け、安心して子どもを生み、育てられるまちづくりを進めます。

生きる力の基礎となる確かな学力と豊かな人間性を育むため、学校、家庭、地域と行政が一体となって未来の大野城市を担う子どもたちの教育に取り組めます。

また、青少年が活躍できる場や体験学習、ボランティア活動の機会の充実などにより、環境や時代の変化に柔軟に対応し、社会や地域に貢献できる青少年が育つまちづくりを進めます。

【調査結果表】

	当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
1 妊娠・出産・子育てに関する切れ目ない専門的支援の充実 保健・医療・福祉・教育の関係機関が連携し、妊娠期から子育て期の保護者が、安心して妊娠・出産と子育てができるような環境が整っている。	2.91	3.22	3.02	3.10	3.17	3.11	3.09	-0.13	+0.18
			(3.05)	(3.11)	(3.25)	(3.18)	(3.16)	-0.06	+0.25
			(3.02)	(3.10)	(3.12)	(3.06)	(3.04)	-0.18	+0.13
2 子育て支援の充実 子育て期の親子同士が地域の中でふれあう機会や場所が整っているほか、保護者への必要な支援や相談体制が充実している。	2.95	3.13	3.03	3.08	3.13	3.10	3.00	-0.13	+0.05
			(3.08)	(3.08)	(3.20)	(3.15)	(3.05)	-0.08	+0.10
			(3.01)	(3.09)	(3.10)	(3.07)	(2.96)	-0.17	+0.01
3 待機児童の解消と安全で安心な保育環境の維持 待機児童の解消に向けた取り組みや、安全で安心な保育環境を維持するための取り組みが進められている。	3.13	3.35	3.11	3.15	3.06	3.08	3.03	-0.32	-0.10
			(3.20)	(3.25)	(3.22)	(3.16)	(3.12)	-0.23	-0.01
			(3.10)	(3.11)	(2.99)	(3.03)	(2.96)	-0.39	-0.17
4 子ども・若者の健全育成 市民が丸となって心豊かな青少年を育むために、学校・家庭・地域・行政が連携して、子どもや若者一人一人の成長を継続して支援する環境づくりが進められている。	3.08	3.21	3.08	3.08	3.02	3.07	2.98	-0.23	-0.10
			(3.19)	(3.12)	(3.09)	(3.13)	(3.03)	-0.18	-0.05
			(3.06)	(3.06)	(2.98)	(3.03)	(2.95)	-0.26	-0.13
5 教育支援の充実と施設の整備 児童生徒やその保護者に対する必要な支援の実施や、学校施設の整備が進められ、安全・安心・快適・健康に学校生活を送ることができる環境が整っている。	2.89	3.10	3.03	3.12	3.19	3.17	3.11	+0.01	+0.22
			(3.01)	(3.09)	(3.33)	(3.24)	(3.20)	+0.10	+0.31
			(3.04)	(3.14)	(3.12)	(3.13)	(3.05)	-0.05	+0.16
6 学校教育環境の振興 学校教育における児童生徒用のコンピューターをはじめとした情報手段を活用するために必要な設備や学習教材などが充実しており、効果的に学習できる環境が整っている。	2.98	3.16	3.06	2.97	3.05	3.14	3.15	-0.01	+0.17
			(3.06)	(3.05)	(3.16)	(3.22)	(3.25)	+0.09	+0.27
			(3.06)	(2.94)	(2.99)	(3.08)	(3.08)	-0.08	+0.10
7 学校・家庭・地域・行政が連携した共育の推進 学校・家庭・地域・行政が連携して、子どもたちの放課後の居場所や家庭での学習環境づくりが進められている。	2.98	3.40	3.11	3.12	3.09	3.08	3.07	-0.33	+0.09
			(3.20)	(3.16)	(3.24)	(3.18)	(3.19)	-0.21	+0.21
			(3.09)	(3.10)	(3.02)	(3.01)	(2.99)	-0.41	+0.01
8 児童生徒の総合的な支援の充実 児童生徒の基礎的な知識や学ぶ意欲などを向上させ、確かな学力と豊かな人間性を育むとともに、いじめ対策や不登校の児童生徒およびその保護者への支援など、一人一人に寄り添った相談支援体制が整っている。	3.18	3.37	3.17	3.18	3.16	3.18	3.18	-0.19	±0.00
			(3.49)	(3.19)	(3.22)	(3.23)	(3.28)	-0.09	+0.10
			(3.11)	(3.17)	(3.13)	(3.14)	(3.11)	-0.26	-0.07

①妊娠・出産・子育てに関する切れ目ない専門的支援の充実

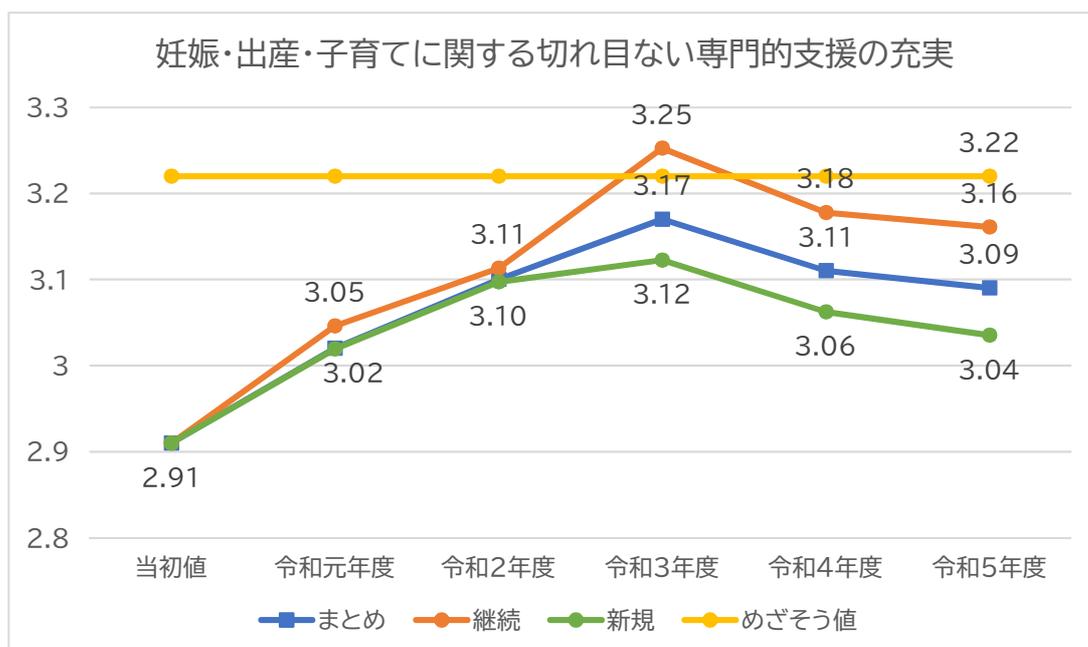
めざそう値 3.22

保健・医療・福祉・教育の関係機関が連携し、妊娠期から子育て期の保護者が、安心して妊娠・出産と子育てができるような環境が整っている。

当初値 2.91 現状値(R05年度) 3.09 (+0.18pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
2.91	3.22	3.02	3.10	3.17	3.11	3.09	-0.13	+0.18
		(3.05)	(3.11)	(3.25)	(3.18)	(3.16)	-0.06	+0.25
		(3.02)	(3.10)	(3.12)	(3.06)	(3.04)	-0.18	+0.13

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

・数値の上昇要因は、令和元年度に子育て世代包括支援センターを設置し、妊娠期からの相談支援体制の充実を図るとともに、コロナ禍においても、感染症対策を講じながら各事業を実施したことが考えられる。数値の高かった第3回調査は、令和3年度に妊婦対象の教室を見直し、対象者の拡充及び内容の充実を図ったことや、子ども家庭総合支援拠点を設置し、関係機関との更なる連携強化を図ったことなどが要因と考える。第3回調査以降に数値が低下している要因は、こども家庭庁の新設など、全国的にこどもに関する施策への注目度が高まったことが考えられる。令和6年度から、こども家庭センターを設置し、引き続き、母子保健と児童福祉の一体的な相談支援を行っていく。

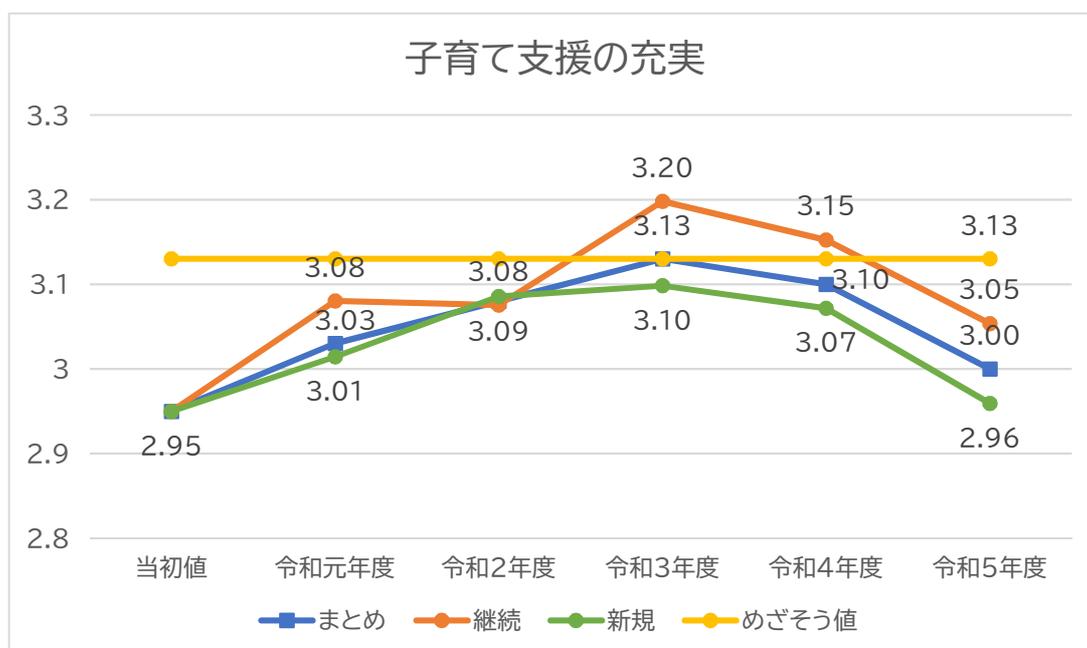
② 子育て支援の充実 めざそう値 3.13

子育て期の親子同士が地域の中でふれあう機会や場所が整っているほか、保護者への必要な支援や相談体制が充実している。

当初値 2.95 現状値(R05年度) 3.00 (+0.05pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
2.95	3.13	3.03	3.08	3.13	3.10	3.00	-0.13	+0.05
		(3.08)	(3.08)	(3.20)	(3.15)	(3.05)	-0.08	+0.10
		(3.01)	(3.09)	(3.10)	(3.07)	(2.96)	-0.17	+0.01

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・ 当初値から第3回調査まで数値が上昇した要因は、コロナ禍においても人数や時間を制限しながら、子育て期の親子がふれあう機会や場所の提供や相談支援を行ってきたことが考えられる。また、子育てサポートブックなどの子育て情報を発信し続けたことも要因の一つであると考えられる。
- ・ 第3回調査以降に数値が低下している要因は、こども家庭庁の新設など、全国的にこどもに関する施策への注目度が高まったことが考えられる。
- ・ 今後は、子育て支援に関する情報発信を強化するとともに、コロナ禍前と同様に事業を開催できるようになったことから、ニーズを反映した場の提供となるよう、各事業で実施している利用者アンケートを詳細に分析し事業を進めていく。

③ 待機児童の解消と安全で安心な保育環境の維持

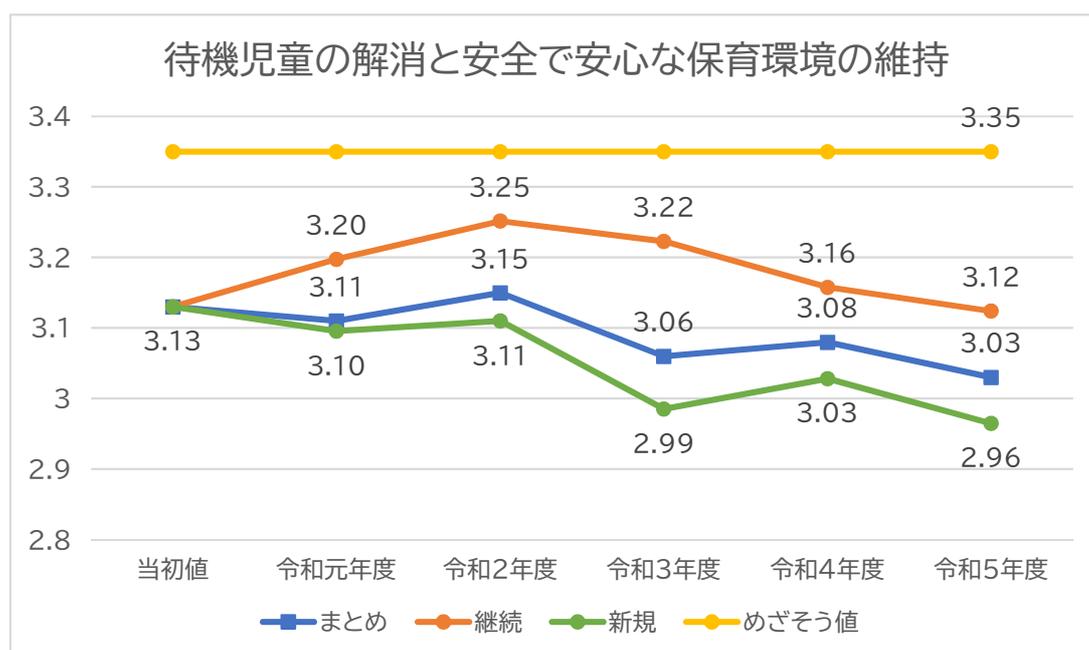
めざそう値 3.35

待機児童の解消に向けた取組や、安全で安心な保育環境を維持するための取り組みが進められている。

当初値 3.13 現状値(R05年度) 3.03 (-0.10pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
3.13	3.35	3.11	3.15	3.06	3.08	3.03	-0.32	-0.10
		(3.20)	(3.25)	(3.22)	(3.16)	(3.12)	-0.23	-0.01
		(3.10)	(3.11)	(2.99)	(3.03)	(2.96)	-0.39	-0.17

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・ 平成30年度から実施した「認可保育所定員拡充事業」により、計画当初から669人の定員増加を行ったことなどから、令和3年度から3年連続で4月1日時点の待機児童ゼロを達成している。
- ・ また、保育士等の負担軽減や午睡中の事故防止を目的とした保育施設 ICT 化推進事業など、安全で安心な保育環境を整備するための取組を進めている。
- ・ しかしながら、近年の共働き世帯の増加などにより入所申込数は年々増加しており、未入所者数や年度途中の待機児童数が増加傾向であることが、数値の低下につながった要因と考えられる。

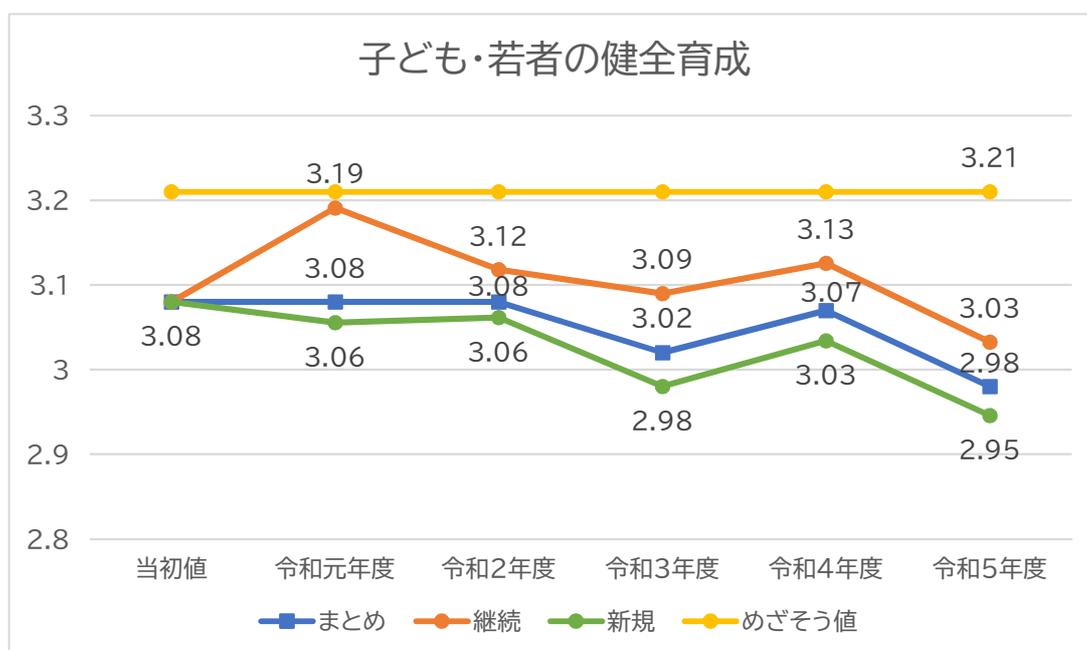
④ 子ども・若者の健全育成 めざそう値 3.21

市民が一丸となって心豊かな青少年を育むために、学校・家庭・地域・行政が連携して、子どもや若者一人一人の成長を継続して支援する環境づくりが進められている。

当初値 3.08 現状値(R05年度) 2.98 (-0.10pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
3.08	3.21	3.08	3.08	3.02	3.07	2.98	-0.23	-0.10
		(3.19)	(3.12)	(3.09)	(3.13)	(3.03)	-0.18	-0.05
		(3.06)	(3.06)	(2.98)	(3.03)	(2.95)	-0.26	-0.13

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・ コロナ禍により、青少年育成事業が中止になることが多く、小中学生が地域のリーダーとして活躍する機会が減少したこと、また、その影響により、コロナ禍が落ち着いてきた後も、コロナ禍以前よりも事業参加者が減少したことが、数値の低下につながった要因と考えられる。
- ・ 一方、青少年の居場所ユープレの利用者数は、開所以来増加し続けており、中高生を中心とした若者の居場所として認知度を増していると考えられる。しがしながら、学校や家庭以外に、青少年が自分の居場所だと感じることができ、地域や社会とつながることができる場所のニーズが高まっているため、今後は、地域との関わりをユープレから発信していけるよう取り組んでいく。

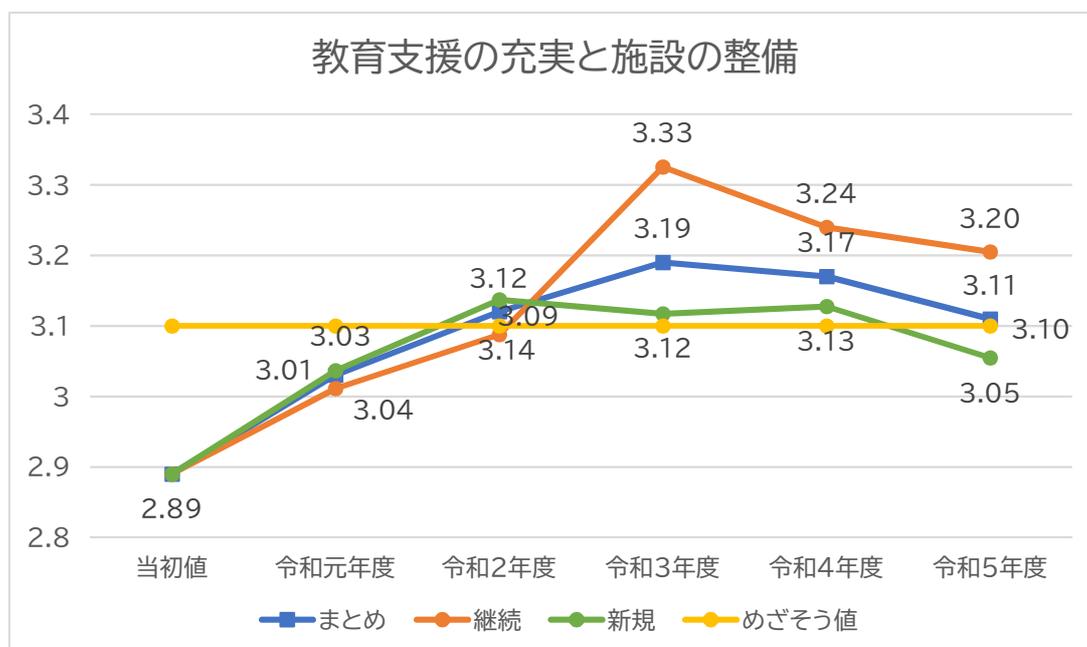
⑤ 教育支援の充実と施設の整備 めざそう値 3.10

児童生徒やその保護者に対する必要な支援の実施や、学校施設の整備が進められ、安全・安心・快適・健康に学校生活を送ることができる環境が整っている。

当初値 2.89 現状値(R05年度) 3.11 (+0.22pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
2.89	3.10	3.03	3.12	3.19	3.17	3.11	+0.01	+0.22
		(3.01)	(3.09)	(3.33)	(3.24)	(3.20)	+0.10	+0.31
		(3.04)	(3.14)	(3.12)	(3.13)	(3.05)	-0.05	+0.16

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・ 当初値 2.89 から、第5回調査では、3.11 に上昇しており、めざそう値を上回ることができた。数値が一番高かった第3回調査は、令和3年度に、下大和小学校校舎と大和中学校屋内運動場の改修と大城小学校増築を行ったことが要因と考えられる。
- ・ また、令和4年度には、奨学金制度の拡充や中学校ランチ給食サービスの電子注文の導入、大野小学校校舎の空調設備や大野東小学校屋内運動場トイレの改修などを行った結果、めざそう値を上回ったと考えられる。

⑥ 学校教育環境の振興

めざそう値 3.16

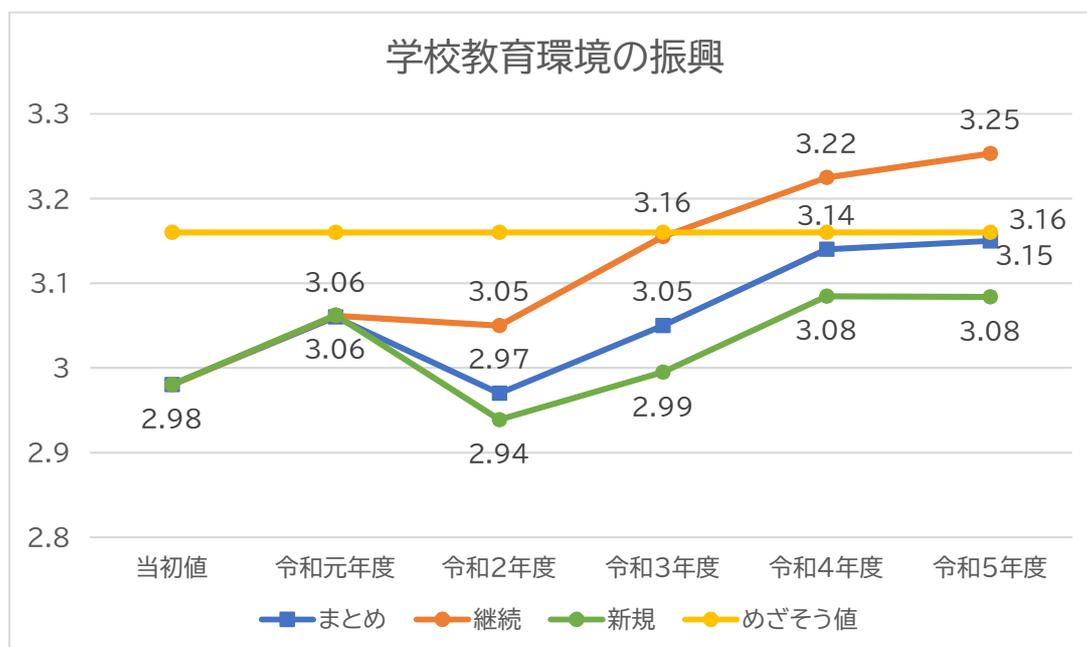
学校教育における児童生徒用のコンピューターをはじめとした情報手段を活用するために必要な設備や学習教材などが充実しており、効果的に学習できる環境が整っている。

当初値 2.98

現状値(R05年度) 3.15 (+0.17pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
2.98	3.16	3.06	2.97	3.05	3.14	3.15	-0.01	+0.17
		(3.06)	(3.05)	(3.16)	(3.22)	(3.25)	+0.09	+0.27
		(3.06)	(2.94)	(2.99)	(3.08)	(3.08)	-0.08	+0.10

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・ 第2回調査での数値の低下は、新型コロナウイルス感染症による小中学校の臨時休業が影響したと考えられる。
- ・ 第3回調査以降は、令和2年度に児童生徒1人1台のタブレット端末や、各教室に大型提示装置(テレビ)を整備し、ICT教育を推進してきたことが、数値の上昇につながり、その結果、当初値 2.98 から第5回調査の 3.15 に上昇し、おおむね、めざそう値と同値となったものと考えられる。

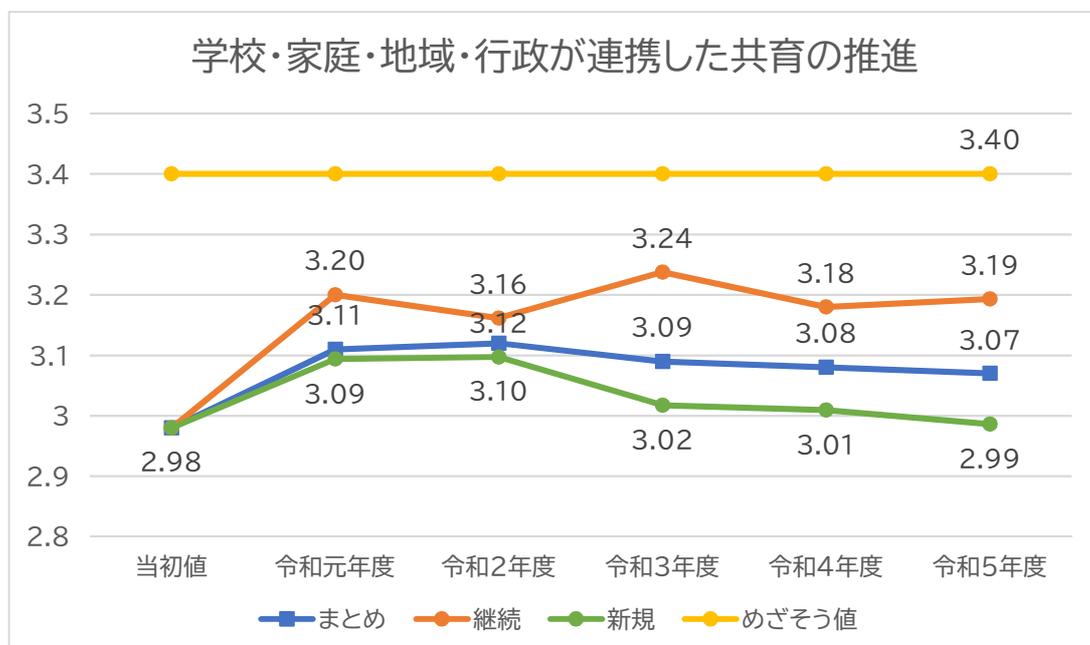
⑦ 学校・家庭・地域・行政が連携した共育の推進 めざそう値 3.40

学校・家庭・地域・行政が連携して、子どもたちの放課後の居場所や家庭での学習環境づくりが進められている。

当初値 2.98 現状値(R05年度) 3.07 (+0.09pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
2.98	3.40	3.11	3.12	3.09	3.08	3.07	-0.33	+0.09
		(3.20)	(3.16)	(3.24)	(3.18)	(3.19)	-0.21	+0.21
		(3.09)	(3.10)	(3.02)	(3.01)	(2.99)	-0.41	+0.01

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・ 当初値より数値は上昇したものの、第3回調査以降、緩やかに減少し、めざそう値を達成することができなかった。本市は、放課後児童クラブと放課後子ども教室を一体化したランドセルクラブを令和2年度から段階的に実施し、令和4年度には全小学校で実施している。利用者が年々増加しており、留守家庭児童保育所以外にも特別教室等を使用しながら児童の受入れを行っているが、活動スペースの確保が課題となっている。
- ・ また、家庭教育学級事業において、子どもの生活・学習習慣、人間形成の基盤は家庭であるという考えをもとに、家庭での学習環境づくりを進めているが、コロナ禍により、開催回数や受講生が減少したことが数値にも表れているものとする。

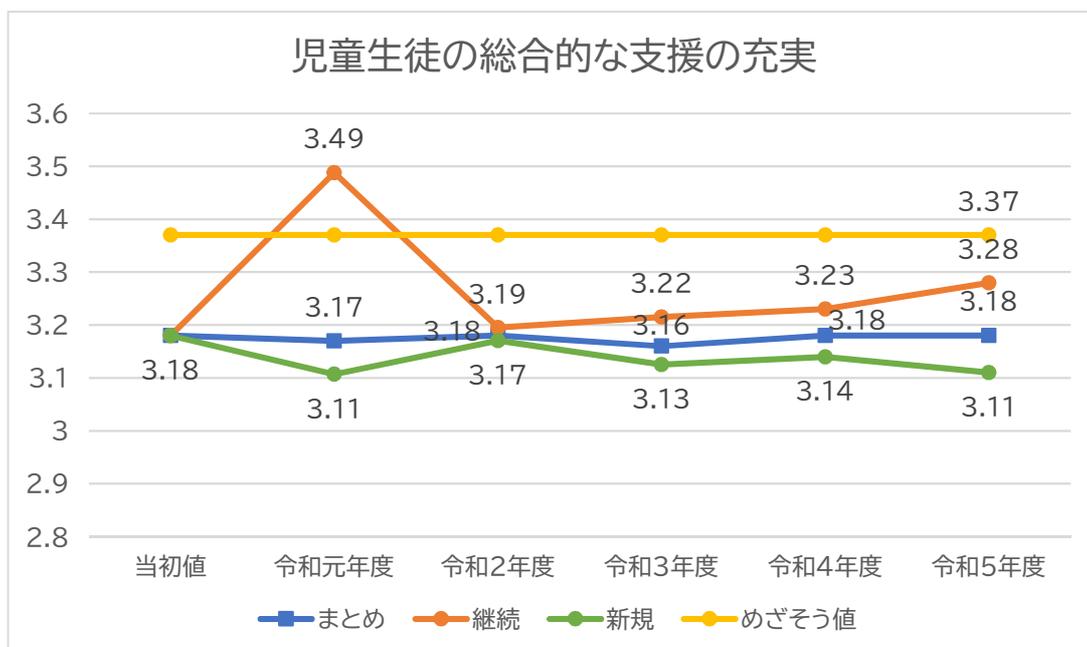
⑧ 児童生徒の総合的な支援の充実 めざそう値 3.37

児童生徒の基礎的な知識や学ぶ意欲などを向上させ、確かな学力と豊かな人間性を育むとともに、いじめ対策や不登校の児童生徒およびその保護者への支援など、一人一人に寄り添った相談支援体制が整っている。

当初値 3.18 現状値(R05年度) 3.18 (+0.00pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
3.18	3.37	3.17	3.18	3.16	3.18	3.18	-0.19	±0.00
		(3.49)	(3.19)	(3.22)	(3.23)	(3.28)	-0.09	+0.10
		(3.11)	(3.17)	(3.13)	(3.14)	(3.11)	-0.26	-0.07

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・ 当初値 3.18 から、第5回調査の 3.18 まで、ほぼ横ばいで推移している。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、約3年間、学級閉鎖や休業措置、また、様々な教育活動が制限されたことなどの影響により、こどもたちのストレス増大による問題行動や不登校が増加した。
- ・ コロナ禍の行動制限等による生活様式の変化や価値観の多様化により、必要とされる支援も多岐に渡ってきていることに加え、市や学校で行っている個別の相談支援体制について周知が行き届かなかったことが調査結果に影響したものとする。

(3)政策 03 誰もが自分らしくすこやかに生活できるまちづくり～健康長寿・福祉～

健康づくり・食育の展開や、生活習慣病対策によって、健康寿命の延伸に取り組めます。

また、高齢者が活躍できる機会を増やし、介護予防を推進するとともに、身近な地域で受けられるサービスや生活支援の充実を図り、すこやかに暮らすことができるまちづくりを進めます。

障がいのある人の自立支援や社会参加の促進に取り組み、障がいのある人もない人もお互いを理解し合いながら、ともに自分らしく生きることができるまちづくりに取り組めます。

また、地域の中で全ての市民が安心して暮らしていくため、地域のつながりを深め、住まい・医療・介護・生活支援などが一体的に提供される支え合うまちづくりを進めます。

【調査結果表】

	当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
1 ところと体の健康づくりの推進 生活習慣病の対策などと併せて、健康づくりに関心を持ちやすい環境が整備され、健康寿命の延伸につながっている。	3.01	3.16	3.04	3.10	3.10	3.12	3.11	-0.05	+0.10
			(3.16)	(3.21)	(3.21)	(3.20)	(3.27)	+0.11	+0.26
			(3.02)	(3.06)	(3.04)	(3.07)	(3.01)	-0.15	-0.00
2 高齢者の生きがいづくり 高齢者が豊かな知識や経験を発揮し、地域社会に参加しやすい環境が整っている。	3.03	3.28	3.03	3.05	3.06	3.08	3.04	-0.24	+0.01
			(3.17)	(3.05)	(3.12)	(3.10)	(3.15)	-0.13	+0.12
			(3.00)	(3.05)	(3.03)	(3.07)	(2.96)	-0.32	-0.07
3 地域包括ケア体制と介護予防の推進 医療・介護・福祉の関係機関や地域ボランティアなどが連携し、高齢者が住み慣れた地域で、人生の最後まで自分らしく生活することができる環境が整っている。	3.04	3.29	3.03	3.06	3.05	3.06	3.03	-0.26	-0.01
			(3.18)	(3.13)	(3.09)	(3.10)	(3.12)	-0.17	+0.08
			(3.00)	(3.03)	(3.03)	(3.03)	(2.98)	-0.31	-0.06
4 地域福祉の推進 地域住民がお互いに助け合い、支え合う福祉のまちづくりが進められている。	3.09	3.22	3.09	2.97	2.92	2.94	2.92	-0.30	-0.17
			(3.18)	(2.96)	(3.00)	(2.99)	(3.00)	-0.22	-0.09
			(3.07)	(2.97)	(2.87)	(2.91)	(2.87)	-0.35	-0.22
5 障がい者(児)の社会参加の支援 障がいのある人の自立支援や社会参加が促進され、誰もが自分らしく生活できる社会がつけられている。	3.19	3.38	3.17	3.17	3.16	3.18	3.13	-0.25	-0.06
			(3.20)	(3.33)	(3.22)	(3.22)	(3.19)	-0.19	±0.00
			(3.16)	(3.10)	(3.12)	(3.15)	(3.09)	-0.29	-0.10
6 生活保障と自立支援 経済的に困っている人の生活が保障されるとともに、自立に向けた相談窓口や支援が充実している。	3.16	3.26	3.14	3.00	2.97	2.97	2.92	-0.34	-0.24
			(3.13)	(3.07)	(3.03)	(3.00)	(3.03)	-0.23	-0.13
			(3.14)	(2.97)	(2.93)	(2.94)	(2.85)	-0.41	-0.31

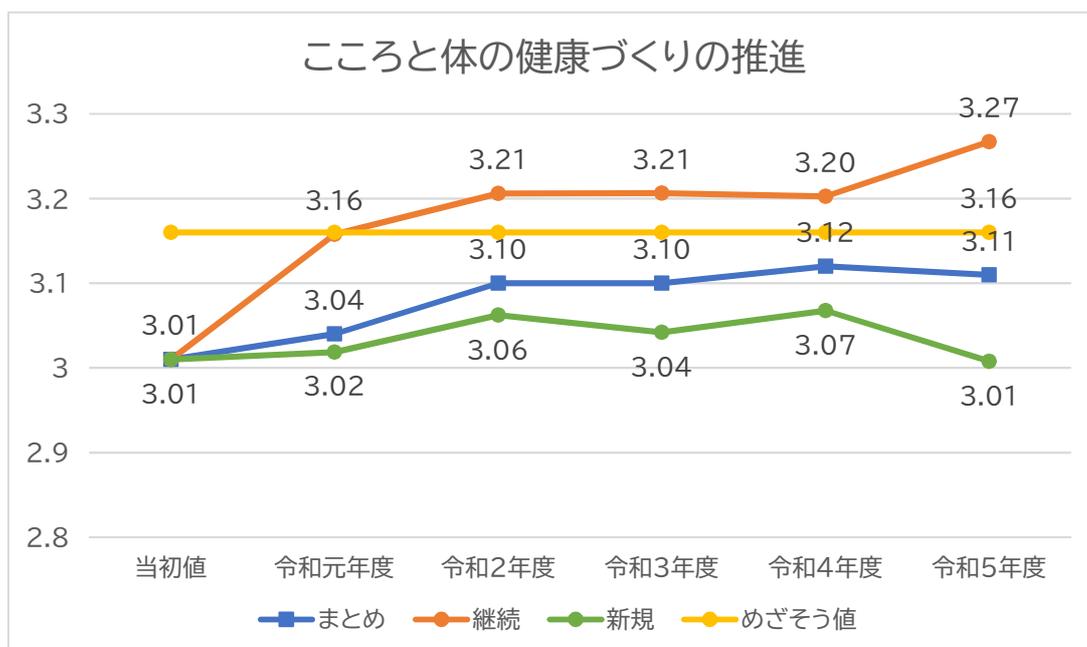
① こころと体の健康づくりの推進 めざそう値 3.16

生活習慣病の対策などと併せて、健康づくりに関心を持ちやすい環境が整備され、健康寿命の延伸につながっている。

当初値 3.01 現状値(R05年度) 3.11 (+0.10pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
3.01	3.16	3.04	3.10	3.10	3.12	3.11	-0.05	+0.10
		(3.16)	(3.21)	(3.21)	(3.20)	(3.27)	+0.11	+0.26
		(3.02)	(3.06)	(3.04)	(3.07)	(3.01)	-0.15	-0.00

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・めざそう値は達成しなかったが、コロナ禍も重なり、自身の健康に関する意識が高まる中で、がん検診を個別医療機関で受診できる体制整備や特定健診受診費用のワンコイン化などの各種健診受診率向上対策、保健師・管理栄養士による出前講座の積極的な実施、本市健康ポイント事業と県健康アプリとの連携開始など、感染対策に留意しながら各種保健事業を積極実施したことが数値の上昇につながったと考えられる。
- ・また、広報・ホームページ・チラシなど様々な方法で事業周知し、生活習慣病対策を推進したことも数値の上昇の要因と考えられる。

② 高齢者の生きがいがづくり

めざそう値 3.28

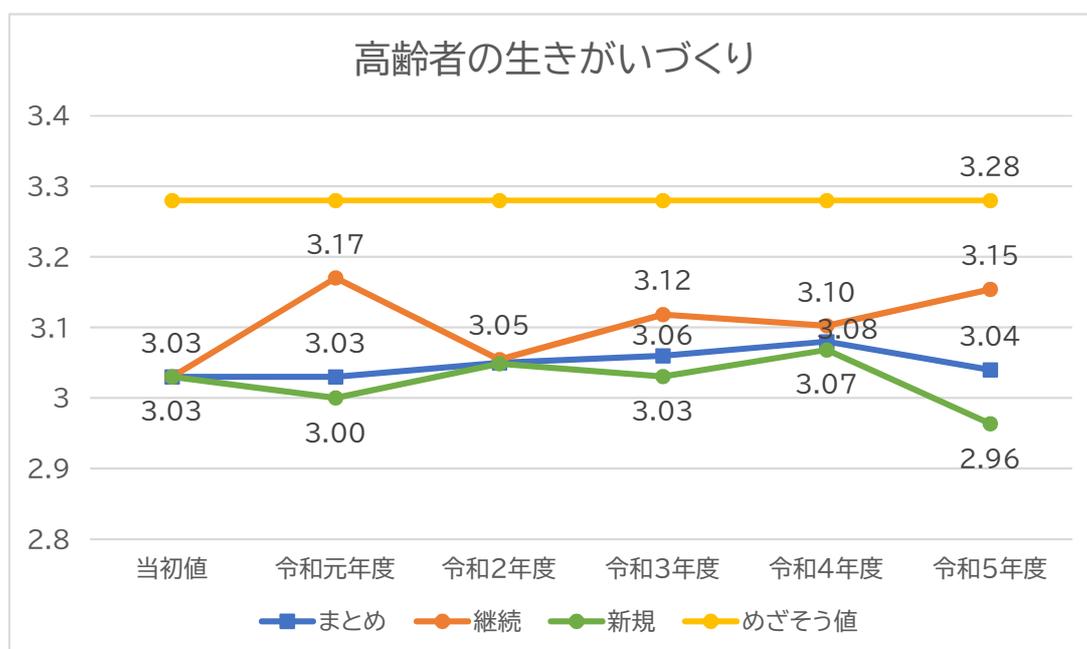
高齢者が豊かな知識や経験を発揮し、地域社会に参加しやすい環境が整っている。

当初値 3.03

現状値(R05年度) 3.04 (+0.01pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
3.03	3.28	3.03	3.05	3.06	3.08	3.04	-0.24	+0.01
		(3.17)	(3.05)	(3.12)	(3.10)	(3.15)	-0.13	+0.12
		(3.00)	(3.05)	(3.03)	(3.07)	(2.96)	-0.32	-0.07

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により、シニアクラブや介護予防ボランティア、シニア大学「山城塾」の活動や実施の制限、及び生きがい創造センターや老人憩の家の休館などで、高齢者の社会参加の機会が減少していたが、現在では回復している状況である。
- ・ ただし、めざそう値には届かなかったため、今後、高齢者が社会参加できる機会の一層の充実に向け、各種施策の着実な実行と、高齢者や地域団体のニーズや実情を踏まえた取組を検討し、地域貢献や生涯学習活動、創作活動、就労などを通して、高齢者が地域社会に積極的に参加できる環境づくりを進めていく。

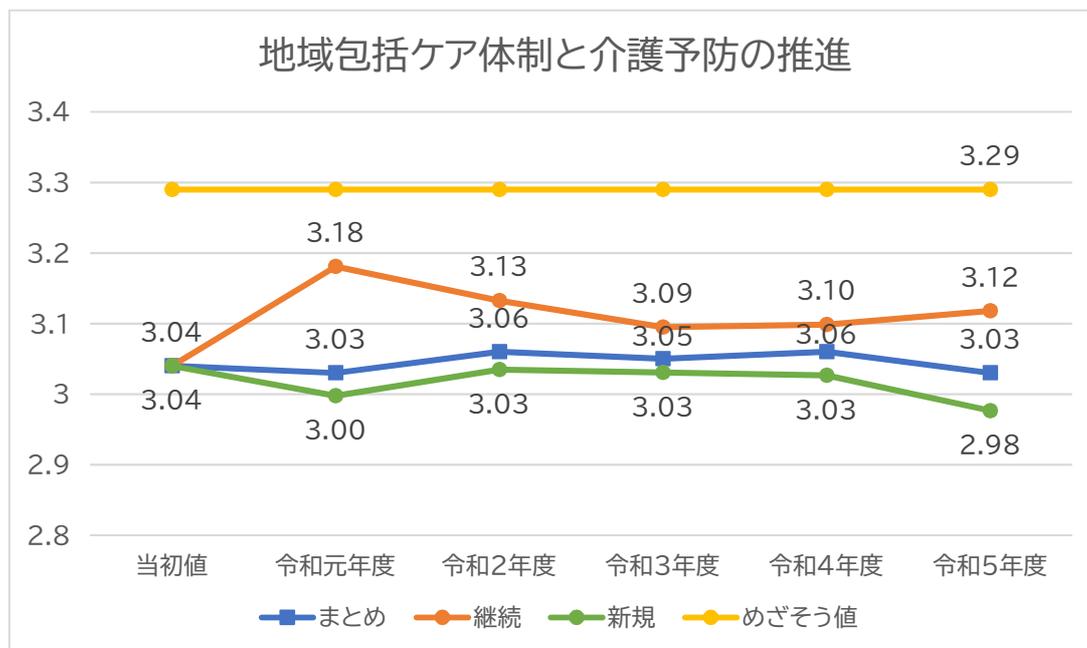
③ 地域包括ケア体制と介護予防の推進 めざそう値 3.29

医療・介護・福祉の関係機関や地域ボランティアなどが連携し、高齢者が住み慣れた地域で、人生の最後まで自分らしく生きることができる環境が整っている。

当初値 3.04 現状値(R05年度) 3.03 (-0.01pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
3.04	3.29	3.03	3.06	3.05	3.06	3.03	-0.26	-0.01
		(3.18)	(3.13)	(3.09)	(3.10)	(3.12)	-0.17	+0.08
		(3.00)	(3.03)	(3.03)	(3.03)	(2.98)	-0.31	-0.06

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- 本市では、地域包括支援センターの設置や生活支援体制整備事業などにより、地域包括ケア体制の構築、また、足元教室及びシニア大学などの一般介護予防事業により介護予防の推進に取り組んでいる。めざそう値は、これまで新たな施策や事業の拡充を行うものの、当初値からほぼ横ばいであり、増加する高齢者数に伴う多様なニーズの顕在化や、誰もが等しく訪れる体力の低下・認知症発症への不安がアンケート結果に表れているものと考えられる。
- そのため、今後増加する認知症のある高齢者や一人暮らし高齢者への支援、地域・医療・介護事業所などと連携した地域包括ケアシステムの更なる深化・推進に取り組んでいく。

④ 地域福祉の推進

めざそう値 3.22

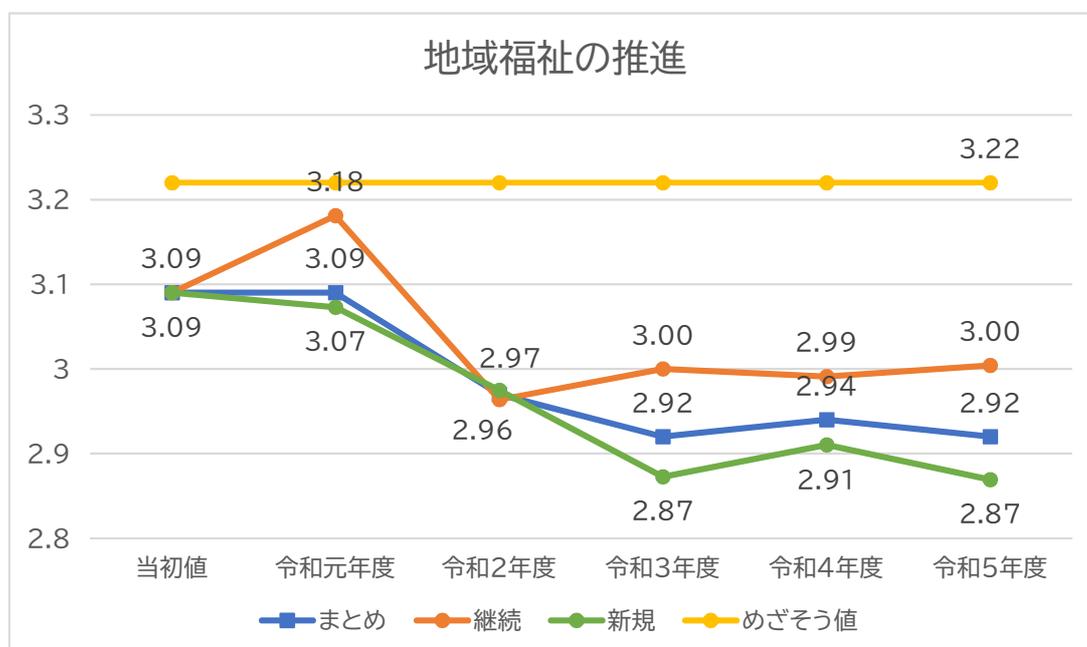
地域住民がお互いに助け合い、支え合う福祉のまちづくりが進められている。

当初値 3.09

現状値(R05年度) 2.92 (-0.17pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
3.09	3.22	3.09	2.97	2.92	2.94	2.92	-0.30	-0.17
		(3.18)	(2.96)	(3.00)	(2.99)	(3.00)	-0.22	-0.09
		(3.07)	(2.97)	(2.87)	(2.91)	(2.87)	-0.35	-0.22

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・ 第2～3期大野城市地域福祉活動における市民活動推進計画に基づき、多彩な人材が地域で活躍できるように様々な事業を展開してきたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、日常生活が制限され、地域の方々がこれまで実施してきた地域福祉活動が思うようにできない状況が続いたため、当初値から数値が低下していると考えられる。
- ・ 新しい生活様式を模索しながら、以前の日常を取り戻しつつある今後は、令和6年度から新しくスタートした第1期大野城市地域福祉計画に基づく新たな事業も展開していき、地域福祉のさらなる推進を図っていく。

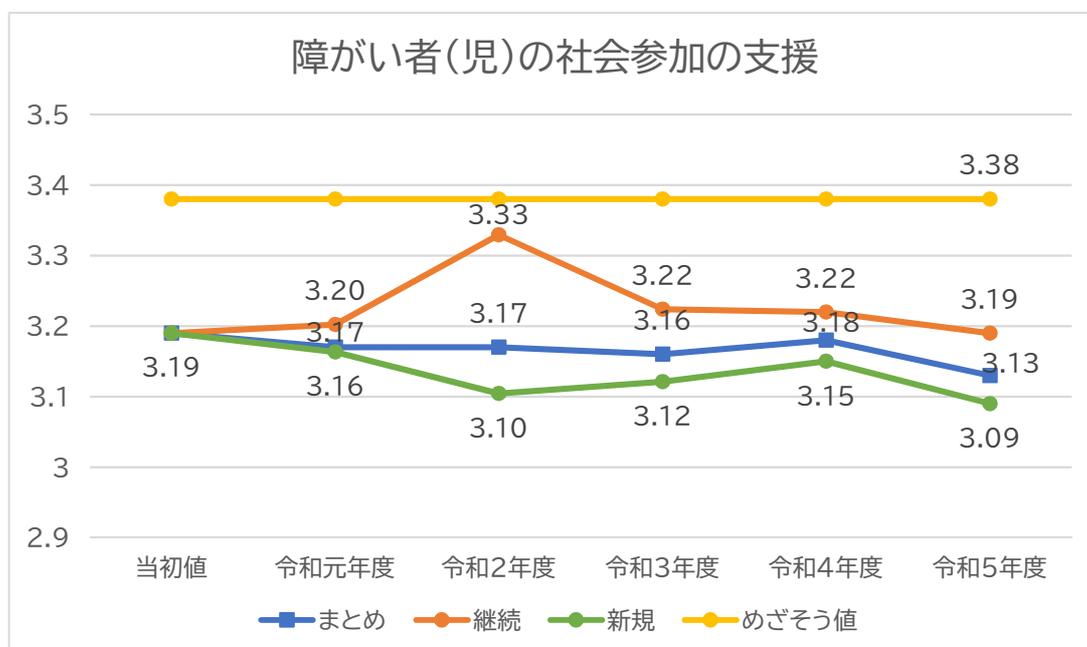
⑤ 障がい者(児)の社会参加の支援 めざそう値 3.38

障がいのある人の自立支援や社会参加が促進され、誰もが自分らしく生活できる社会がつけられている。

当初値 3.19 現状値(R05年度) 3.13 (-0.06pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
3.19	3.38	3.17	3.17	3.16	3.18	3.13	-0.25	-0.06
		(3.20)	(3.33)	(3.22)	(3.22)	(3.19)	-0.19	±0.00
		(3.16)	(3.10)	(3.12)	(3.15)	(3.09)	-0.29	-0.10

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・ 障害児通所給付や障害福祉サービスを提供する事業所が年々増加し、それに伴い潜在的なニーズが喚起され、利用者は毎年増加している状況である。このような中、関係機関との連携や協議により、短期入所や共同生活援助等を提供する市内の事業者が増加していることから、当初値からほぼ横ばいでの推移となっていると考える。
- ・ 今後は「第7期大野城市障がい福祉計画・第3期大野城市障がい児福祉計画」に基づき、更なる利用者数の増に対応するための各種サービスの提供体制の整備等を進めていくことで、障がい者(児)の社会参加の支援を行っていく。

⑥ 生活保障と自立支援

めざそう値 3.26

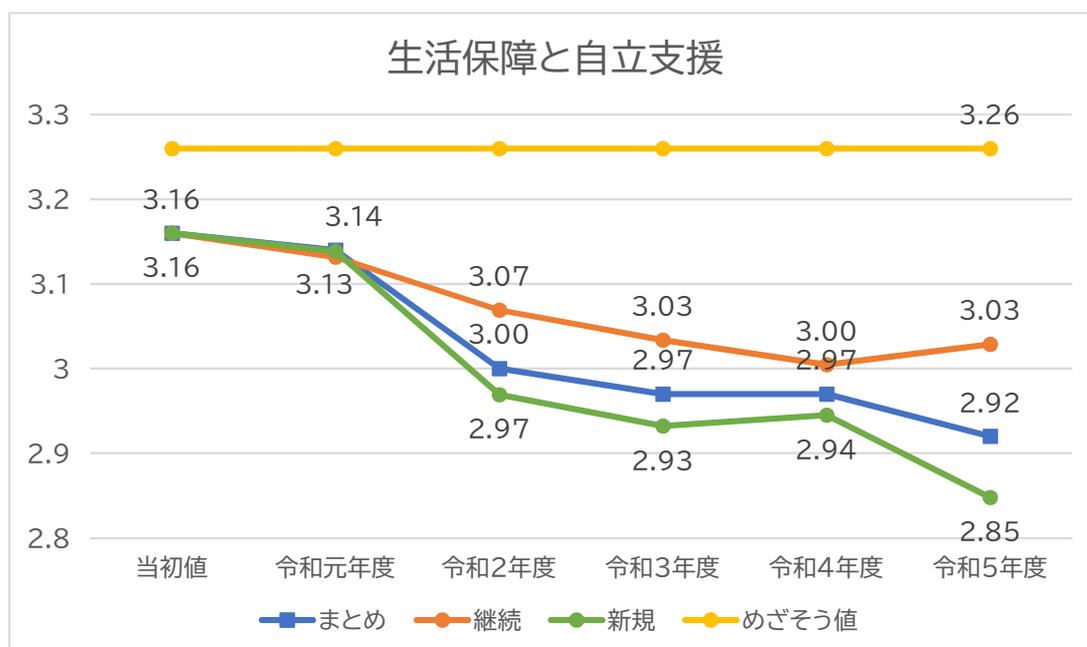
経済的に困っている人の生活が保障されるとともに、自立に向けた相談窓口や支援が充実している。

当初値 3.16

現状値(R05年度) 2.92 (-0.24pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
3.16	3.26	3.14	3.00	2.97	2.97	2.92	-0.34	-0.24
		(3.13)	(3.07)	(3.03)	(3.00)	(3.03)	-0.23	-0.13
		(3.14)	(2.97)	(2.93)	(2.94)	(2.85)	-0.41	-0.31

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により、社会経済の停滞等による生活困窮世帯の増加が懸念されていたが、国のコロナ対策による各種給付金等の支援策のほか、市としても生活保障や自立支援に取り組んだ結果、令和4年度までは本市の生活保護受給者数は、ほぼ横ばいとなっていた。
- ・ また、令和5年度は、コロナ対策による各種給付金等の終了や、物価高騰、雇用情勢の停滞が市民生活に影響を与え、生活保護受給者数が十数年ぶりに増加に転じた。このような近年の社会経済状況の影響を受けた結果、当初値よりも数値が低下したものと考えられる。

(4)政策 04 都市と自然が共生した安全で安心なまちづくり ～都市環境・安全安心～

長期展望に基づいた都市基盤の整備を進め、活気あふれる都市空間を創出するとともに豊かな自然と調和した住環境の保全に取り組みます。

また、道路や公園、上下水道施設などの都市施設の計画的な改修や長寿命化を図りながら、市民ニーズに対応した快適なまちづくりを進めます。

いつ起こるかわからない災害に備えて、訓練や災害用備蓄など、市、地域、家庭、個人の各レベルでの防災・減災の取り組みを進め、災害に強く、安心して住めるまちを創ります。

また、多様化する犯罪や事故から市民を守るため、市民一人一人が防犯意識を高め、地域ぐるみで犯罪を抑止する環境づくりに取り組み、地域、企業、行政などが連携して安全で安心なまちづくりを進めます。

【調査結果表】

	当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
1 機能的で潤いのある都市空間の創出 バスや電車などの地域公共交通ネットワークの再構築やバリアフリー化などを通して、全ての人が心地よく生活できる都市空間が つくりだされている。	3.03	3.18	3.02	3.12	3.08	3.15	3.00	-0.18	-0.03
			(3.11)	(3.16)	(3.16)	(3.22)	(3.10)	-0.08	+0.07
			(3.00)	(3.11)	(3.03)	(3.11)	(2.93)	-0.25	-0.10
2 西鉄連続立体交差事業の推進と高架下空間の活用 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業の推進や高架下空間の活用 などにより、魅力的な中心市街地の形成が進められている。	2.93	3.24	3.00	3.12	3.20	3.40	3.09	-0.15	+0.16
			(2.98)	(3.04)	(3.29)	(3.42)	(3.22)	-0.02	+0.29
			(3.01)	(3.15)	(3.15)	(3.39)	(3.01)	-0.23	+0.08
3 幹線道路の整備と公園の管理 駅周辺などの中心市街地と周辺住宅地を結ぶ幹線道路の整備に よる交通渋滞の緩和や、道路交通の安全確保の取り組みが進めら れているほか、公園の再整備や維持管理により、緑とゆりのある 都市空間が生まれつつある。	3.10	3.33	3.09	3.10	3.09	3.18	3.01	-0.32	-0.09
			(3.08)	(3.14)	(3.14)	(3.16)	(3.15)	-0.18	+0.05
			(3.09)	(3.09)	(3.06)	(3.20)	(2.91)	-0.42	-0.19
4 自然や生活環境の保全と循環型社会の構築 自然や生活環境の保全と、ゴミの減量やリサイクルの推進など による循環型社会の構築を進めながら、自然と住民同士が共生する 社会が生まれつつある。	2.89	3.20	3.00	3.09	3.16	3.22	3.17	-0.03	+0.28
			(3.03)	(3.19)	(3.25)	(3.24)	(3.30)	+0.10	+0.41
			(2.99)	(3.05)	(3.12)	(3.20)	(3.08)	-0.12	+0.19
5 上下水道施設の整備と維持管理 水道管などの老朽化対策や浸水被害解消に向けた雨水施設の整 備などを通して、安全で安心な都市の生活が守られている。	2.86	3.10	3.01	3.11	3.15	3.23	3.27	+0.17	+0.41
			(3.06)	(3.22)	(3.21)	(3.32)	(3.39)	+0.29	+0.53
			(3.00)	(3.07)	(3.12)	(3.17)	(3.20)	+0.10	+0.34
6 安全安心なまちづくりの推進 地域・警察・消防・行政などの関係機関が連携し、災害に強く、犯罪 や事故のない、安全で安心な生活環境が整っている。	2.87	3.21	3.00	3.12	3.17	3.23	3.19	-0.02	+0.32
			(3.07)	(3.25)	(3.32)	(3.34)	(3.30)	+0.09	+0.43
			(2.99)	(3.08)	(3.10)	(3.16)	(3.11)	-0.10	+0.24

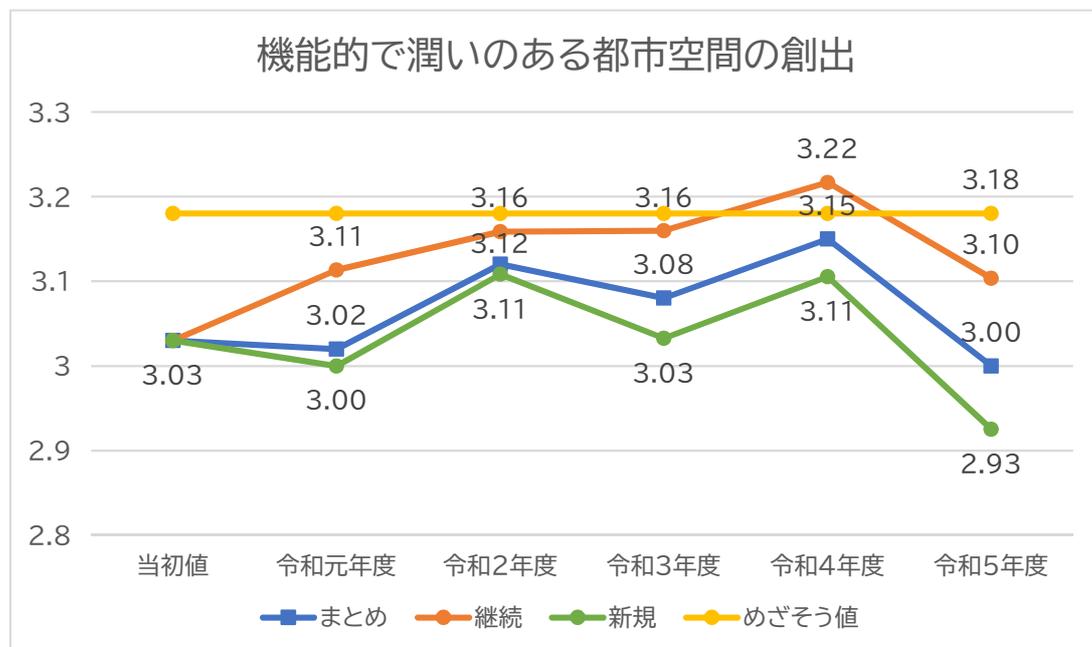
① 機能的で潤いのある都市空間の創出 めざそう値 3.18

バスや電車などの地域公共交通ネットワークの再構築やバリアフリー化などを通して、全ての人が心地よく生活できる都市空間がつけられている。

当初値 3.03 現状値(R05年度) 3.00 (-0.03pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
3.03	3.18	3.02	3.12	3.08	3.15	3.00	-0.18	-0.03
		(3.11)	(3.16)	(3.16)	(3.22)	(3.10)	-0.08	+0.07
		(3.00)	(3.11)	(3.03)	(3.11)	(2.93)	-0.25	-0.10

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- 令和4年度には、西鉄連続立体交差事業において鉄道高架化が実施されたことによって、踏切渋滞が緩和されるなどの効果が表れ、バスの定時運行性が向上したため、第4回調査の数値が上昇したものと考えられる。
- しかしながら、令和5年度には、民間バス路線における運転手不足等に起因した減便や、経費高騰を背景にした運賃値上げが決定したため、第5回調査の数値が低下したと考えられる。今後は、コロナ禍で変化した生活様式の変化も踏まえた地域公共交通の再編を進めていくことが求められている。

② 西鉄連続立体交差事業の推進と高架下空間の活用

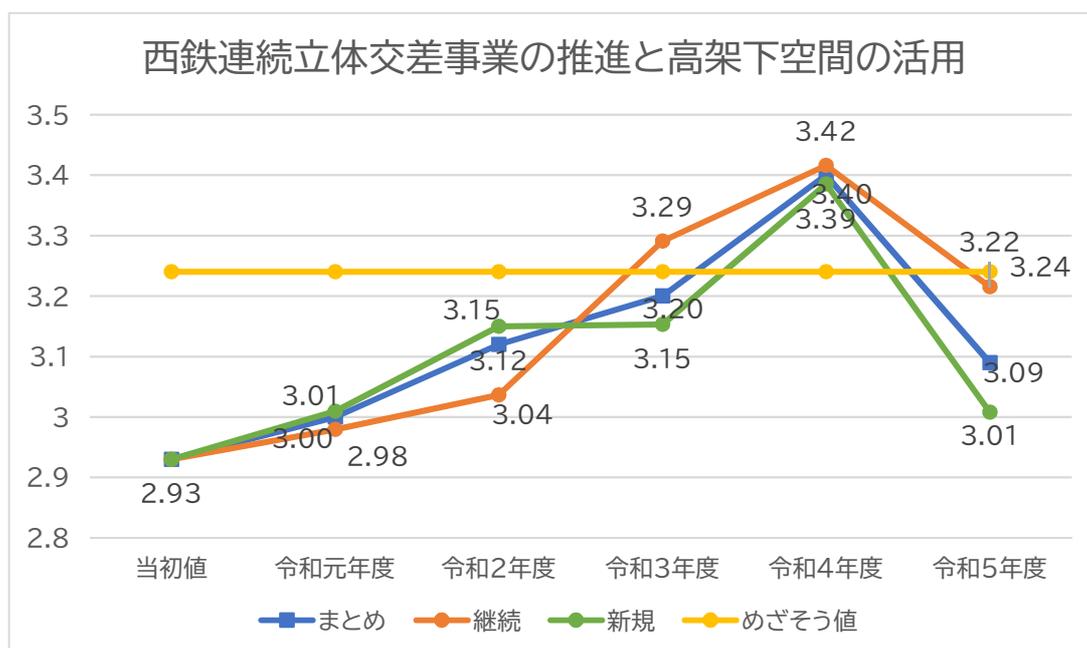
めざそう値 3.24

西鉄天神大牟田線連続立体交差事業の推進や高架下空間の活用などにより、魅力的な中心市街地の形成が進められている。

当初値 2.93 現状値(R05年度) 3.09 (+0.16pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
2.93	3.24	3.00	3.12	3.20	3.40	3.09	-0.15	+0.16
		(2.98)	(3.04)	(3.29)	(3.42)	(3.22)	-0.02	+0.29
		(3.01)	(3.15)	(3.15)	(3.39)	(3.01)	-0.23	+0.08

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・当初値 2.93 から第4回調査までは 3.40 まで上昇し、第5回調査では 3.09 まで低下したものの、当初値からは上昇した結果となった。
- ・数値の推移の要因として、令和4年8月28日の西鉄天神大牟田線の高架開通に向けた利便性向上に対する期待から年々上昇したものとする。高架開通後は、高架下及び周辺の整備事業に着手したことによる工事の影響で、数値が低下したものと考えられる。

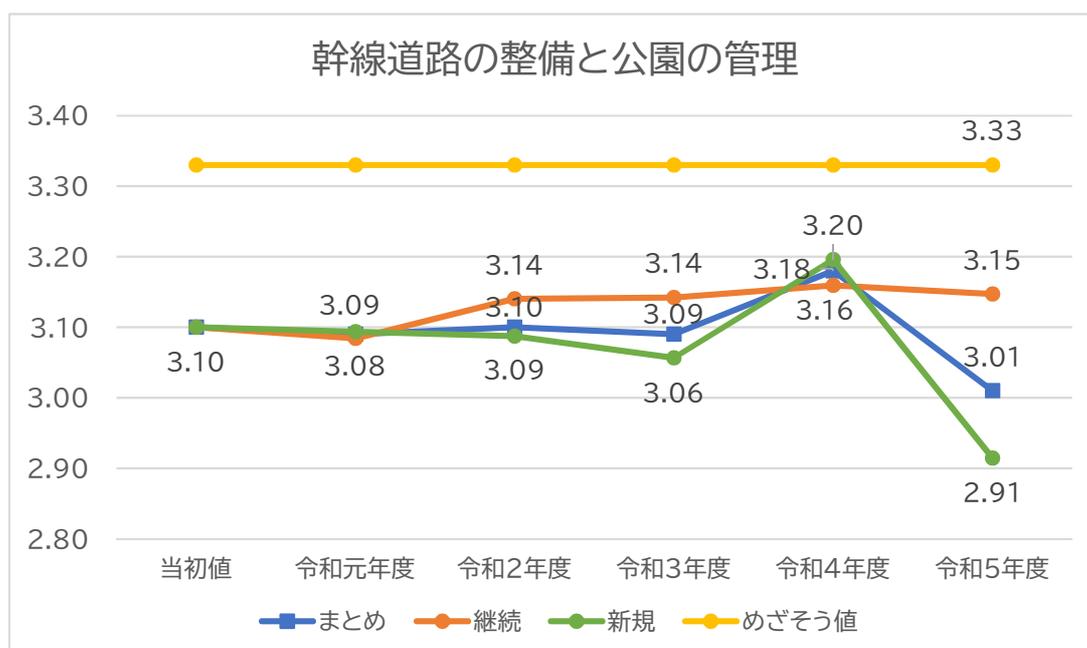
③ 幹線道路の整備と公園の管理 めざそう値 3.33

駅周辺などの中心市街地と周辺住宅地を結ぶ幹線道路の整備による交通渋滞の緩和や、道路交通の安全確保の取り組みが進められているほか、公園の再整備や維持管理により、緑とゆとりのある都市空間が生まだされている。

当初値 3.10 現状値(R05年度) 3.01 (-0.09pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
3.10	3.33	3.09	3.10	3.09	3.18	3.01	-0.32	-0.09
		(3.08)	(3.14)	(3.14)	(3.16)	(3.15)	-0.18	+0.05
		(3.09)	(3.09)	(3.06)	(3.20)	(2.91)	-0.42	-0.19

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・当初値の 3.10 から第3回調査まで横ばいで推移していたが、第4回調査で 3.18 まで上昇したのは、令和4年度の西鉄天神大牟田線の高架開通後に踏切が除却されたことによる交通渋滞の緩和等によるものと考えられる。
- ・また、第5回調査で数値が低下したのは、高架開通後に周辺の整備に着手したことによる工事の影響と考えられる。
- ・今後は、継続して取り組んでいる街区公園等の長寿命化対策や高架周辺整備の進捗ならびに完了に向けて各種事業を推進していく。

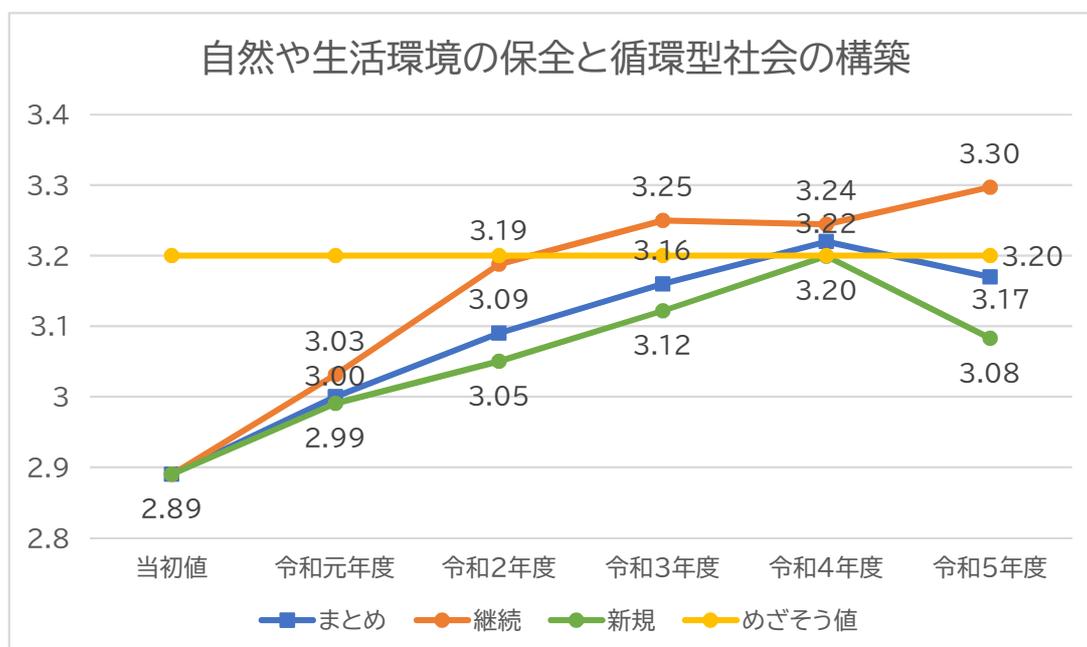
④ 自然や生活環境の保全と循環型社会の構築 めざそう値 3.20

自然や生活環境の保全と、ゴミの減量やリサイクルの推進などによる循環型社会の構築を進めながら、自然と住民同士が共生する社会がつけられている。

当初値 2.89 現状値(R05年度) 3.17 (+0.28pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
2.89	3.20	3.00	3.09	3.16	3.22	3.17	-0.03	+0.28
		(3.03)	(3.19)	(3.25)	(3.24)	(3.30)	+0.10	+0.41
		(2.99)	(3.05)	(3.12)	(3.20)	(3.08)	-0.12	+0.19

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- ・ 第5回調査は第4回調査から数値が低下しているものの、当初値 2.89 から、右肩上がりでも上昇している。自然との共生においては、環境保護団体と連携しながら、大野城市の豊かな自然環境を保全・再生する活動を推進するとともに、ゼロカーボンシティを宣言し、地球温暖化防止対策に取り組んだ成果であると考えます。
- ・ また、ごみの減量やリサイクルの推進について、実績としてごみの量は減少傾向にある。これは、近年のSDG'sの浸透に伴う環境意識の高まりや、市が実施する古紙等回収奨励金事業等の各種補助事業や広報・出前講座等による各種啓発の効果によるものと考えます。

⑤ 上下水道施設の整備と維持管理

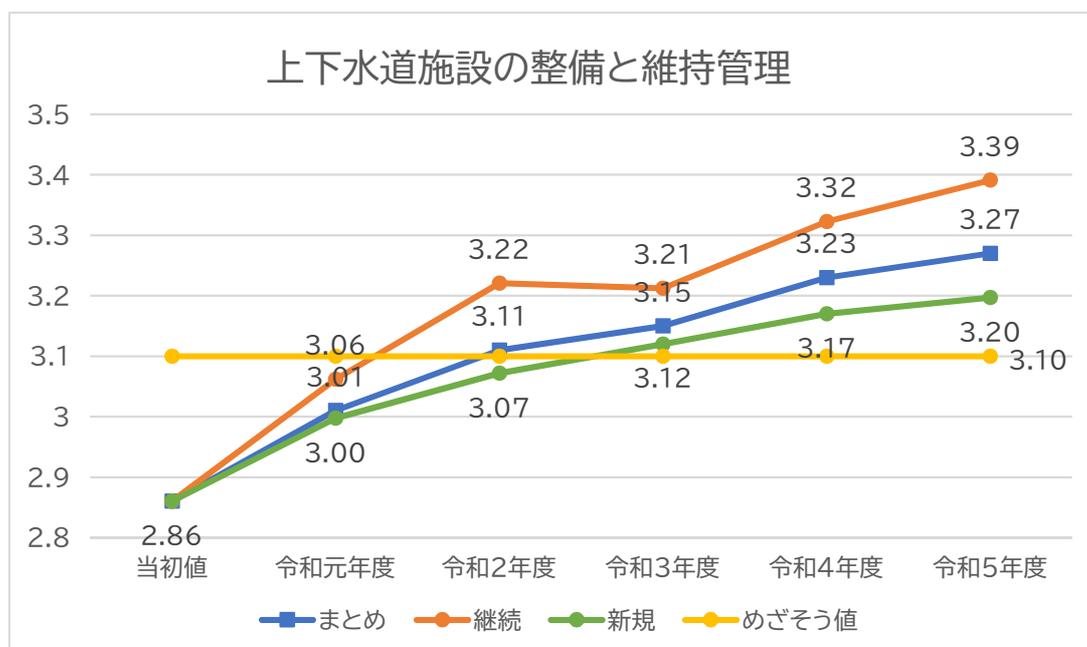
めざそう値 3.10

水道管などの老朽化対策や浸水被害解消に向けた雨水施設の整備などを通して、安全で安心な都市の生活が守られている。

当初値 2.86 現状値(R05年度) 3.27 (+0.41pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
2.86	3.10	3.01	3.11	3.15	3.23	3.27	+0.17	+0.41
		(3.06)	(3.22)	(3.21)	(3.32)	(3.39)	+0.29	+0.53
		(3.00)	(3.07)	(3.12)	(3.17)	(3.20)	+0.10	+0.34

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- 5年間で当初値 2.86 から 3.27 まで順調に上昇している。上昇している要因としては、水道管の老朽化対策や雨水施設の整備を計画的に進め、漏水や浸水被害が減少していることから、安全で安心な都市の生活を実感できていると考えられる。

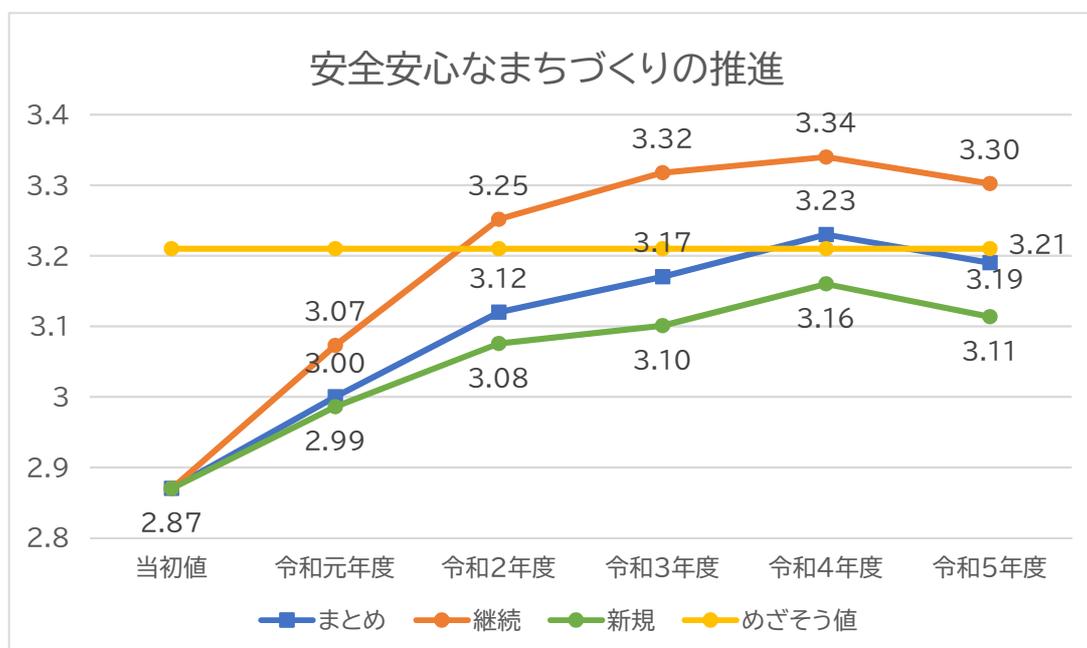
⑥ 安全安心なまちづくりの推進 めざそう値 3.21

地域・警察・消防・行政などの関係機関が連携し、災害に強く、犯罪や事故のない、安全で安心な生活環境が整っている。

当初値 2.87 現状値(R05年度) 3.19 (+0.32pt)

当初値	めざそう値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	めざそう値との比較	当初値との比較
2.87	3.21	3.00	3.12	3.17	3.23	3.19	-0.02	+0.32
		(3.07)	(3.25)	(3.32)	(3.34)	(3.30)	+0.09	+0.43
		(2.99)	(3.08)	(3.10)	(3.16)	(3.11)	-0.10	+0.24

(上段:まとめ 中段:継続対象者 下段:新規対象者)



【所管課分析】

- 令和元年度から開始した総ぐるみ防災訓練の実施により、市内全域において訓練参加者が増加し、市民の防災意識向上につながっている。また、自主防災組織による防災活動についても、積極的な支援の拡充により活発化し、備蓄品や資機材の充実とともに地域防災力の向上につながっていると考える。
- 地域・警察・行政などの関係機関が連携して取組を推進したこと、新型コロナウイルス感染症による外出抑制により、平成30年から令和3年までの刑法犯認知件数は急激な減少傾向となったが、令和4年以降、人流が戻ったことが主な原因で増加に転じている。一方、交通事故発生件数は、平成30年から令和5年までほぼ継続して減少している。これらのことにより、めざそう値は令和4年度まで上昇を継続したものの、令和5年度はやや下降したものと考えられる。